

2022  
No.111

冬季号

# 広報 ほねつぎ

公益社団法人 長野県柔道整復師会機関誌



目次

巻頭挨拶

表紙『長野市信更町のそば畑』

柔道整復師とは

- 2 酒井正彦会長
- 4 後藤茂之衆議院議員
- 5 務台俊介衆議院議員
- 6 宮下一郎衆議院議員
- 7 若林健太衆議院議員
- 8 井出庸生衆議院議員
- 9 小松裕前衆議院議員

特集

県事業報告

- 10 新型コロナと向き合う (公社)長野県柔道整復師会顧問 医学博士 小松ゆたか
- 17 総務部長挨拶
- 18 令和3年度(公社)長野県柔道整復師会通常総会並びに令和3年度長野県接骨師協同組合通常総会が開催される。
- 25 長野県知事表敬訪問および新役員挨拶回り
- 26 自民党県議団への挨拶・陳情
- 29 新年のご挨拶・初春雑感
- 30 令和3年度 東信支部車座集会報告書
- 31 令和3年度 北信支部車座集会
- 32 中信支部車座集会
- 33 令和3年度 南信支部車座集会・意見交換会 報告書
- 35 事業部長を仰せつかって
- 36 日本赤十字社長野県支部に寄付金寄贈
- 37 令和3年度日本赤十字社長野県支部・長野県赤十字救護隊(公社)長野県柔道整復師会赤十字特殊奉仕団との懇談会議事録
- 39 令和3年度 生活習慣病予防健診
- 40 生涯学習講演会開催
- 41 学術部長就任にあたりましてご挨拶
- 42 匠の技 伝承プロジェクト
- 44 南信学術大会・学術講演会(市民公開講座)
- 46 令和3年度 中信支部学術学会
- 50 新任のご挨拶
- 51 (公財)長野県スポーツ協会体力向上・スポーツ医科学専門委員会 報告
- 54 令和3年度長野県JSPO公認スポーツドクター協議会研修会
- 55 文部科学大臣杯 JA共済トーナメント第55回全日本リトルリーグ野球選手権大会救護活動報告
- 57 指導者ミーティングに参加して
- 58 インターハイテニス競技の救護トレーナーに参加して
- 59 柔道高校総体への救護報告
- 60 中体連南信事務局へのご挨拶
- 61 文部科学大臣杯争奪 第30回日整全国少年柔道大会
- 64 令和3年度 北信支部スポーツ支援部 事業報告
- 65 長野県競技力向上対策本部第14回・第15回 医科学専門委員会 報告
- 66 新任のご挨拶
- 67 介護予防事業・実務者研修会報告
- 68 介護予防教室第1回代表者会議報告
- 69 「介護予防事業 改訂第4版」発刊について
- 70 広報部の活動について
- 71 車座集会・意見交換会でのZoom参加への試行

北信越ブロック報告

- 72 北信越ブロック会長会報告(令和3年6月17日)
- 73 北信越ブロック会長会報告(令和3年8月7日)
- 74 北信越ブロック会長会報告(令和3年10月9日)
- 75 令和3年度 日本柔道整復師会 北信越ブロック会理事会(福井)
- 76 令和3年度 日本柔道整復師会 北信越ブロック会理事会(長野)

支部だより

- 77 東信支部主催 機能訓練指導員フォローアップ講習会
- 79 Covid-19感染予防など2020年の報告
- 82 上小スポーツ推進委員協議会主催テーピング研修会
- 83 北信支部理事研修会
- 84 辰野町介護予防教室(男の筋トレ)開催

新たなスタート 新入会員紹介

- 85 東信支部・北信支部

街かどあれこれ

- 91 南信支部

スポーツ支援部の活動報告

- 93 救護・トレーナー派遣状況報告

介護予防事業報告

- 103 介護予防事業報告

会務報告

- 113 新入会員・会員の異動
- 116 広告

編集後記

- 121
- 121 表紙写真説明

# 柔道整復師とは

平成24年9月16日に日本医療福祉新聞社の発行した「営業法の解説」に、厚生省としての正式な見解を述べている。(これは昭和23年に厚生省の医務課現在の医事課で作成されたものの現代語版)

結論として、「本来は医師が当然行うべき医業の一部を免許により行うものである」こと、その業務は免許範囲内のものに限られる。営業法第一条は、国民医療法第一項に対する例外法、あるいは特別法として業務の範囲内において、医業の一部をなし得ることを規定している。

ここにいう免許は、医療禁止の一部解除を内容とする国家の行為であり、免許を受けた者は、夫々の業務の範囲内で医業の一部を行うことが許されることになる。そこで柔道整復師は、医業の一部を免許によって国から許された国家資格者である。

すなわち、柔道整復師は医業の一部を免許によって国から許されている柔道整復術について、国民が医療選択肢の一つとして理解できるように、自分たち柔道整復師も行政の行動を待つのではなく自分たちから情報発信するものである。

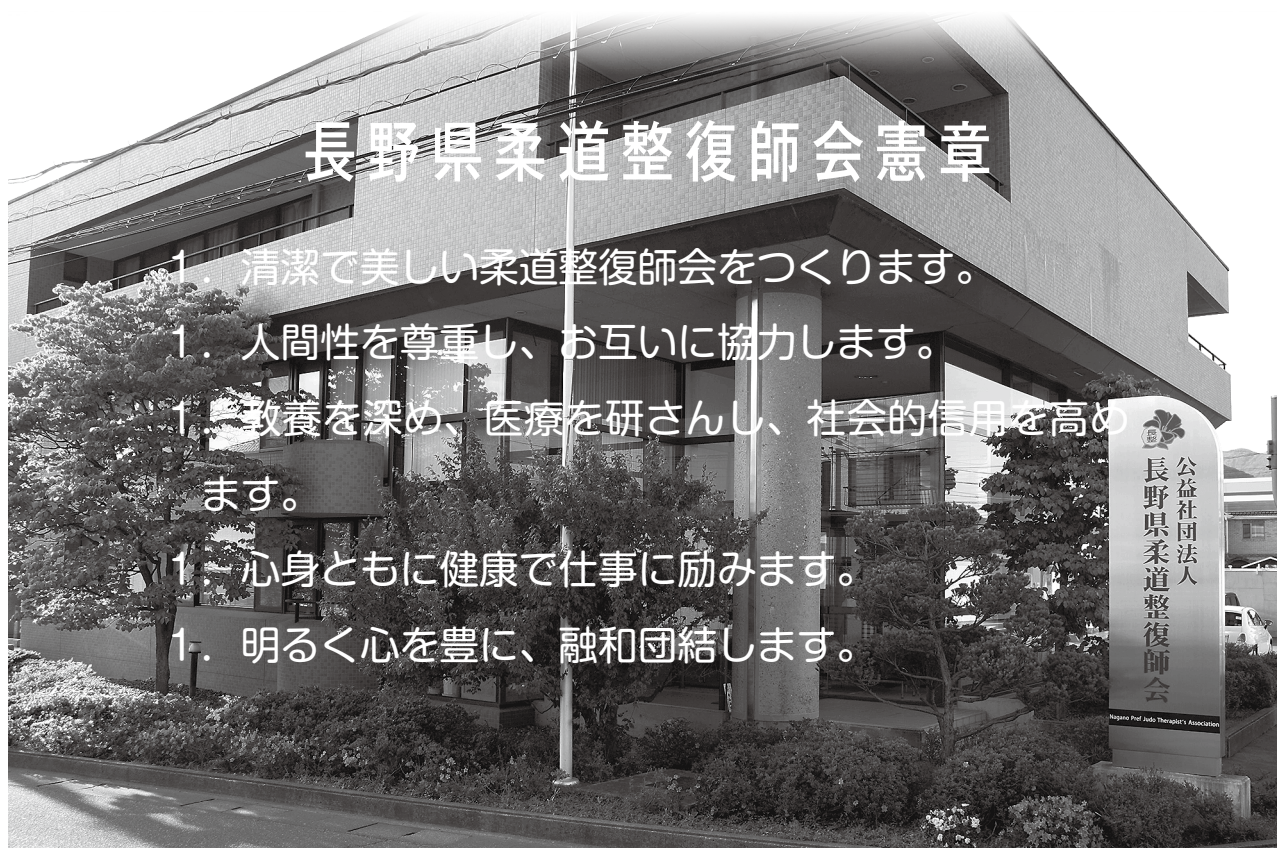
2014年の医療法の改正によって、医療法第6条の2の3項に「国民の責務」が盛り込まれた。

「国民は、良質かつ適切な医療の効率的な提供に資するよう、医療提供施設相互間の機能の分担及び業務の提携の重要性についての理解を深め、医療提供施設の機能に応じ、医療に関する選択を適切に行い、医療を適切に受けるように務めなければならない。」

よって、国民が責任を負わされていることから、行政は国民のために、この条文に記載されている責務を果たすための必要かつ正確な情報提供を発信しなければならない。

## 長野県柔道整復師会憲章

1. 清潔で美しい柔道整復師会をつくります。
1. 人間性を尊重し、お互いに協力します。
1. 教養を深め、医療を研さんし、社会的信用を高めます。
1. 心身ともに健康で仕事に励みます。
1. 明るく心を豊に、融和団結します。





## ご挨拶

公益社団法人長野県柔道整復師会 会長 酒井 正彦

会員の皆様におかれましては、ご家族お揃いで清々しい初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

2021年5月16日の（公社）長野県柔道整復師会通常総会に置きまして、高田会長より職を引き継ぎ会長に就任させて頂き身の引き締まる思いであります。高田前会長は、温厚で物腰柔らかく会員の皆様をはじめ関係機関の皆様からも信頼を集めておりました。私にはそのような才覚はございませんが私は私らしく会のため社会のため微力ではございますが、皆様のご協力を得ながら粉骨砕身頑張る所存でございますのでご協力の程よろしくお願いいたします。

災害は、毎年様々な報道はされているものの、どこか自分たちが住んでいる地域とは無縁のような気がしておりました。しかし2019年の秋の「令和元年東日本台風」では、極めて広範囲にわたり、河川の氾濫やがけ崩れ等が発生し多くの被害をもたらしました。長野県においても北信地区を中心にした千曲川の氾濫で多くの被災者が出ました。そんな中、行政及び長野県医師会より、避難所での活動の要請があり、参加者を募ったところ北信支部を中心に50名を超える会員各位からの申し出があり大変心強く感じ、即刻9か所の避難所での活動を開始し、避難所が閉鎖された11月末まで約1か月半にわたり延べ336名の会員各位が1,374名の被災された方々に対してケアを行いました。一日の仕事を終えたあと、夕食も取らず避難所へ駆けつけ被災者の皆さんへのケアを行っていただいた会員各位を誇りに思うと共に改めて感謝申し上げます。

我々に、そのような活動の場を与えていただいたのは、一般社団法人長野県医師会の関隆教前会長であります。関隆教先生は、社団法人の称号を持つ当会对し以前より暖かいご理解を賜っており、平成3年当会の会長に就任されました木下敦詞会長から磯部栄二会長、西條春雄会長、内山富之会長、高田保会長と当会5代前からの会長と大変深い親交をもっていておりました。そんな中、関隆教先生が2021年秋の叙勲において、旭日小綬章を受章されました。衷心よりお祝い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、2020年の2月頃より本格化し、世界中の動きが制限されオリンピックまでもが延期される事態となりました。ここにきてワクチン効果もあり終息に向かう兆しもありますが、第6波は必ず来るという専門家もおりますので、気を緩めることなく感染予防の基本をしっかりと守って頂きたいと思えます。

会の運営方針といたしましては、まず、収入減の元となっております返戻・不支給問題に取り組んでまいります。特に保険部には、県内保険者を中心に返戻内容の精査を行い内容の検討を要する場合は、素早い対応をお願いしております。また、ウィズコロナであっても交通事故関係も含め顔の見える関係の維持もお願いしております。

また、総務部には会の統括。事業部には日本赤十字社との関係の維持・構築及び対外的アピール。学術部にはエビデンスに基づいた施術を行う上での徒手検査法の充実や医接（整）連携を行える体制づくり。広報部にはデジタル関係

の全てとそれを活かし、事業部と共同で対外的  
アピールの立案。介護支援部には、各市町村の  
要望にあった介護支援の取り組みの指導を指示  
しました。その他、本会の運営は諸規程に沿っ  
たものでなくてはならないことは言うまでもな  
く、必要であれば躊躇なく諸規程の変更を行っ  
てまいります。

会員の皆様の収入減に伴い、会の収入も大幅  
な減収となっております。会の運営は効率的か

つ無駄なく行ってまいります。その段階で会  
員の皆様にもご理解いただかなくてはならない  
ことも有ると思います。説明責任はしっかり果  
たしてまいりますのでその際はよろしく願い  
いたします。

役員一丸となり、次世代に良い状態でバトン  
を渡すべく努力してまいりますので、ご理解と  
ご協力をお願いし、就任と新年のご挨拶といた  
します。





## 謹んで新年のお喜びを 申し上げます

衆議院議員 後藤 茂之

昨年中は、(公社)長野県柔道整復師会の皆様方には大変お世話になり、厚く御礼申し上げます。酒井会長をはじめとした、これまでの貴会のご尽力により、柔道整復師が自らの技量や専門知識を十分に発揮し、活躍できる環境が整えられてきたことに感謝しております。また、柔道整復術により、国民が日々の生活を健康的に暮らせることについても、その大きな貢献について、大変ありがたく思っております。

さらに、柔道整復師の皆様方には、今般の新型コロナウイルス感染症の状況下においても、社会生活を維持するうえで必要な施設として、感染予防対策をとりながら、施術を続けご尽力されていることに、深く感謝いたします。

我が国の医療制度は、高齢化が進展する中で、比較的低い国民負担で公平性を担保し、質の高い医療サービスを提供している点が世界的にも高く評価されており、我が国が誇る資産です。高齢化がさらに進む中で、この保健医療システムを維持・発展させるため、効率的な医療提供を進めていくなど、継続的な取組が必要です。また、これからの保健医療システムは、こうした状況に柔軟に対応していくことができるものでなければならないと考えます。

団塊の世代が75歳を迎える2025年を目途に、

介護が必要となった場合にも住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を進めています。

こうした中で、柔道整復の果たす役割や、柔道整復に対する国民の期待は、今後ますます大きくなっていくものと考えます。

このような状況の中、貴会が柔道整復師の資質向上のために積極的な取組を進められていることを、大変心強く思います。こうした取組を通じて、高い資質を持った柔道整復師が養成され、良質な施術が提供されることを願っております。

また、療養費制度をめぐるさまざまな課題についても、国民がこれまで以上に安心して施術を受けられる制度となるよう、厚生労働省の柔道整復療養費検討専門委員会で活発な議論が続けられていると承知しております。

私としましても、本年も皆様方とともに、柔道整復師が活躍できるような環境を整えられるよう、これからも努力を重ねたいと思います。

皆様方にとって、この新しい年がより佳き年でありますよう、心から祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。



## 国民運動としての 地球温暖化対策

環境副大臣 内閣府副大臣 務台 俊介  
衆議院議員

令和4年の新年を迎え、皆様に心からお祝いを申し上げますとともに、柔道整復師の皆様には昨年10月の総選挙で大変なご支援を頂いたことに心から感謝申し上げます。お陰様で4期目の代議士を務めさせて頂くことになり、環境副大臣の職責も続けることができました。

ところで、新型コロナウイルスの影響は令和4年になり我が国では収束状態にあるとは言え、世界中ではその勢いは衰えるところはありません。

昨年もしましたが、新型コロナ感染症の蔓延の背景には急速に進む地球温暖化の影響があるように思えてなりません。今や地球温暖化対策は、やるかやらないかの議論ではなく、これをどう実現していくかとのスケジュール化が必要な課題となりました。

我が国も2050年カーボンニュートラル宣言を行い、2030年二酸化炭素削減目標も46%を目指すとの国際水準級の目標を掲げました。昨年末にグラスゴーで開催されたCOP26でもその目標に向けての国際的対応策が確認され、各国の具体的対策構築が急がれています。私自身が環境副大臣の立場で、その対策を推進すべき立場に立たせて頂いたことに大きな責任を感じています。

問題はこれを実現するために制度や運用の制約をどのように改めていくかです。例えば、再エネ電源の送電線への接続に大きな制約があります。先着優先の現行接続ルールでは後発の再エネは系統接続ができません。新潟で世界最大規模のバイオマス発電施設が計画されています

が、その活用燃料は計画上、輸入バイオマスとの話です。国内の森林資源が活用されずに放置されているのに化石燃料を大量に使って外国産の木材チップを輸入する計画は理不尽です。こうした課題を一つ一つ解決するために、制度の在り方を真っ当なものとし、総論の目標に各論の対応策を合わせていくことが必須となります。再エネは国内産業も元気にします。化石燃料と異なり再エネは国内に資源が賦存しています。国際再エネ機関によると、日本では、FIT導入以降大規模水力を除いて26.7万人の雇用を創出したとの調査もあります。国富を国外に持ち出さない再エネは地域経済に大きな効果をもたらします。

全国の自治体の動きも注目されます。2050年に排出実質ゼロを目指す自治体は増えてはいるものの自治体によっては地球温暖化防止対策を自らの仕事と認識していないところも多々あります。以前、私の地元の市役所の建て替えで地中熱設備を入れたらとお勧めしましたが、金がかかると一蹴され退けられた悲しい経験があります。

柔道整復師の皆様も、例えば施術所の使用電源は再エネ電源を使う、ソーラーパネルを屋根に設置するといった方策を申し合わせ実施していくことがあってもいいかもしれません。

地球温暖化防止を国民運動として実現する時代となりました。柔道整復師の皆様と共に、自らの立場で何ができるか共に考えていきたいと願います。



## ご挨拶

自由民主党 政務調査会長代理 衆議院議員 宮下 一郎

皆様におかれましては健やかに新春をお迎えることとお慶び申し上げます。

長野県柔道整復師会の先生方には、平素より一方ならぬご指導ご鞭撻を賜っておりますことに対し、心から御礼を申し上げます。また、県民の健康増進へのお力添えと地域社会へのご貢献に敬意と感謝を表します。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大と対応、東京五輪・パラリンピック大会の開催、夏の豪雨災害発生など激動の一年となりました。また、政治面では10月に菅義偉内閣総理大臣に代わり、新たに岸田文雄自由民主党総裁が第100代内閣総理大臣に指名され、新たな内閣がスタートしました。

私自身も昨年の衆議院総選挙において皆様からの力強いご支援を頂き、おかげ様で6期目の当選を果たすことが出来ました。皆様のご期待にお応えすべく、「危機を乗り越え日本を元気に」をモットーにこれからも一層力を尽くして参る決意です。

私は、9月まで自由民主党農林部会長として活動し、農林業の振興と発展に向けて、新型コロナウイルス対策、コメの価格安定化、農林水産物・食品の輸出拡大、中山間地や家族経営農業の支援、林業の振興等の様々な課題について党内で議論を進め、法律改正や税制改正、予算編成に反映させることが出来ました。

10月には岸田内閣発足に伴い、新たに自由民主党政務調査会長代理を拝命しました。高市早苗政務調査会長のもと、経済産業部会・厚生労働部会担当として党内の議論をリードしていく

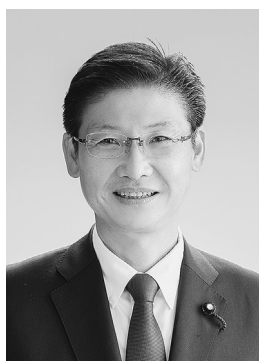
と共に、政務調査会の意思決定機関である政調審議会に出席し、国会提出法案審査や予算案の審査、各部会で取りまとめられた政策の審議等、党の政策責任者の一人として活動しております。

本年は、岸田政権が目指す「成長と分配」による「新たな資本主義」や「デジタル田園都市構想」による地方活性化を実現するため、まずは令和3年度補正予算による「コロナ克服・新時代開拓」のための政策を実現するとともに、令和4年度予算の成立に向けて努力して参ります。

人生100年時代の健康で安全な生活を確保していく上で、その基盤となる健康寿命の増進と予防・健康管理の推進が重要となります。特に高齢者の健康づくりにおいて、加齢や疾病によって身体的・精神的機能が低下し、ストレスに脆弱な状態となるフレイルにならないよう予防に取り組み、身体機能の維持を図ることは、将来的な健康寿命の延伸と医療費削減の面からも大切です。こうした面でも、国家資格である柔道整復師の先生方が一層のご活躍を頂けるよう、私も先生方のご指導を頂きながら、環境の整備と制度の改善に取り組んでいく所存です。

結びに、長野県柔道整復師会の益々のご発展と先生方のご健勝ご多幸を祈念し、本年がコロナ復活元年となることを願い、年頭のご挨拶とさせていただきます。





## 新年明けまして おめでとうございます

衆議院議員 若林 健太

昨年10月31日に行われました衆議院選挙におきまして、長野1区小選挙区で初当選をさせて頂きました。長野県柔道整復師会の先生方には、終始、親身になって応援を頂き、本当に有難うございました。選挙中「批判や文句の先に未来はありません。未来への選択は、国県と市町村が一通貫で結ばれて、地域の皆さんと一緒に汗をかき、様々な課題を解決していく。次の世代に自信と誇りをもって引き継いでいくような政治を取り戻す事にある」そう申し上げて参りました。早速、長野県や各市町村から積年の課題について要望を頂いているところです。一つ一つに丁寧に向き合って、課題解決に向けて取組んで行きたいと思っております。

岸田内閣が唱える『新しい資本主義』は、グリーン政策やデジタル革命の推進によって、経済を成長させ、その果実を幅広く分配して、分厚い中間層の再生に取組としています。富裕層から所得移転して分配を図るとする野党とは、分配の原資について考え方が違ってきます。新しい資本主義を実現するためのデジタル田園都市構想は、真に地方が主役となって、それぞれが多様性をもって創り上げていく事が次の日本の姿になって行くとしています。オリンピック開催地であり、大自然をバックに一定の都市基盤整備が整い、新幹線で首都圏にも繋がっている北信地域には大きな可能性があります。私は、是非、こうしたポテンシャルを更に広げ、

住みよく活力あふれる北信地域を創って参ります。

日本古来の武術に根源を持つ柔道整復術が、西洋医学とは一線を画し、東洋医学としての位置を確保してきた歴史に敬意を表したいと思います。現代も、規制緩和の流れの中で、専門学校など増えて柔道整復師が大量に発生し競争が激化、悪質な事例、不正請求の事件などが発生し、業界の抱える課題は山積しています。

医術は政治によって決められる。その現実を前に、柔道整復師の先生方は、政治にも積極的に参画して頂き、自由民主党の有力な支援団体として、その位置を確固たるものにして頂いています。初当選以来、有志によって、健整会を組織して頂き、不定期ではありますが、柔道整復師会の課題など学ばせて頂いています。本当に有難うございます。頂いたご恩は必ずお返しをして参ります事をお誓い申し上げます。

2年続くコロナ禍も、ワクチン接種が進み、落ち着いてきている様に思いますが、なお、第6波の感染拡大が懸念されています。引き続き、感染防止に注意を払いながら、地域経済の再生に向かって行かなくてはなりません。今年は、善光寺御開帳があり、各地の御柱祭りも行われます。地域社会再生に向けた一年となる事を祈念申し上げ、共に、汗をかいていく事をお誓いし、新年に当たってのご挨拶とさせて頂きま



## 年頭ご挨拶

衆議院議員 井出ようせい

新たな年を迎え、お健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年10月の衆議院総選挙の際は、皆様方に大きなご支援を賜り、120,023票にて当選、4期目の任務が始まりました。改めまして、誠にありがとうございました。私個人にとりましては大変厳しい選挙でした。応援して下さった皆様の総力のおかげで、小選挙区での当選を果たすことができ、その責務の重みを真摯に受け止め、謙虚に精一杯活動して参る所存です。

振り返れば自由民主党は、2012年に安倍総裁のもと政権を取り戻し、長期の政権運営が続きました。しかし、コロナ禍のこの2年間、政治は「いかに国民の健康と暮らしを守ることができるか」「国の経済を守ることができるか」そして「困っている人たちに寄り添うことができるか」が問われ続けました。この間、菅総理、岸田総理と二人の新たな総理が登場し、特に岸田政権においては、withコロナの新たな社会発展を、長期政権の歪みの是正や、未来のために変革すべきことは変革する大きな任務が課されていると考えます。岸田総理の「聞く力」と「新しい資本主義」は、これまでの政権運営に対して岸田総理自らが示した言葉であり、今年はその言葉を体現していくことが求められて

いると考えています。私は、総選挙の際にも申し上げました、男女格差の解消を軸としたあらゆる格差の是正という政策で、岸田政権を支えることができると意を強くしています。先の総選挙後、党内で新たに厚生労働部会長代理という職を拝命し、より国民の暮らしと健康、労働などに密着した仕事に励んで参る所存です。

地域の課題も山積していますが、特に中部横断道早期全線開通、台風19号からの復旧を通じた、より災害に強く暮らしやすい地域づくりに全力を尽くしてまいります。

「行動なくして、実現なし」政策の実現にこだわり、思いを形にする推進力と、決して諦めることのない継続力のある政治家を目指して、研鑽を積んで参ります。

長野県柔道整復師会の皆様の職務は、国民の健康にとって欠かせないものであり、皆様の職務環境の向上のお手伝いができますよう、本年も変わらぬご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

時節柄ご健康にご留意いただき、皆様のいっそうのご活躍をご祈念申し上げますとともに、本年が良き一年となりますようお祈り申し上げます。



## 2020東京オリパラを ふりかえる

前衆議院議員 小松 裕

新年明けましておめでとうございます。皆さまには新しい年を健やかに迎えの事とお慶び申し上げます。また昨年は全県区での参議院補欠選挙を戦わせていただき、長野県柔道整復師会の先生方には全力でご支援をいただきましたことに感謝を申し上げます。

1年延期されたオリンピックパラリンピックも開催されました。新型コロナの感染が拡大する中、開催すべきかどうか議論になりました。招致が決まった後、柔道整復師会の先生方にも様々な形でオリパラにかかわっていただけるよう作戦をたて、スポーツの力を社会の力に変えてゆく絶好の機会と考えていた私にとってもその思いは複雑でした。多くの国民が「これならばオリパラを安心して開催できる」という状況で開催しなければ逆にオリパラの価値やスポーツの価値を貶めてしまうのではないか、という危機感もありました。

東京オリパラは無事に新型コロナ感染を拡大させることなく幕を閉じました。選手たちの活躍や感謝の言葉に胸を揺さぶられると同時に、「オリンピックやパラリンピックの意義とは何か」をあらためて問い直す機会にもなりました。

特にパラリンピック選手たちの活躍には感慨深いものがありました。今から10年前、パラリンピック選手たちは私が当時勤務していた国立スポーツ科学センターやナショナルトレーニングセンターを使うことができませんでした。オリンピックは文部科学省、パラリンピックは厚生労働省が所管だったからです。

「オリンピック選手と同じにあつかって欲しい、同じ選手団のユニフォームを着たい」いつもパラリンピック選手たちから言われました。なんとかしたい、今回選手団の団長を務めた河合純一さんと一緒に作戦を練って、初めてパラリンピック選手のメディカルチェックを国立スポーツ科学センターで行いました。

その年に国会議員になった私ですが、スポーツ庁を作ってオリンピックもパラリンピックも同じようにサポートする体制ができました。ナショナルトレセンもパラリンピック選手が使えるようになりました。私が国会議員時代になし得た一番大きな仕事だと思っています

今回もオリンピックと同じユニフォームを着て戦うパラリンピック選手たちの姿を見ると、あの頃を思い出し、とても感慨深かったのです。障がいを持ちながら活躍する選手たちの姿を見て、多くの方が「かわいそう」ではなく「かっこいい」と感じたと思います。障がいがあっても素晴らしい笑顔で戦い、コメントする選手たちから無限の可能性を学びました。それをこれからの共生社会の実現に繋げていかなければなりません。

選手たちが残した「大会を開催してくれたことへの感謝の気持ち」、これを無駄にしないように、今年も健康、スポーツ、というテーマのもと柔道整復師会の先生方とともに歩んでゆきたいと思います。

本年が皆様にとって素晴らしい一年となることを祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。



# 新型コロナと向き合う

(公社)長野県柔道整復師会顧問 医学博士 小松 ゆたか

## 1、はじめに

新型コロナウイルス感染症（coronavirus disease 2019：COVID-19）は、2019年12月の中国武漢市での発生から、あっという間に世界的大流行（パンデミック）へと発展しました。この約2年の間に世界の感染状況は日々変化し、同時にこの未知のウイルスに関する医学的な知見も日々更新されています。このような状況の中、最新の医学的見地に基づいた対策を迅速に決断しなければいけない状況、さらに感染対策のみならず経済活動を含めた社会活動をいかに両立させるか、という大変難しい政治判断も必要でありました。

さらに、日々更新される医学的見地が、いまだ十分な医学的確認が得られていない段階でメディアやSNSで拡散されるという事態が頻発し、それにより多くの国民が不安に陥り社会自体が混乱するという経験もしました。

病気に関する医学的エビデンスというのは、

例えばその治療薬が有効であるのか、安全であるのか、について大規模な二重盲検試験などで確認し、ある程度時間もかかって世の中に出てきます。実際に現在使用されている治療薬やワクチンなどは、今までの感覚からすると相当短い時間で開発され医学的エビデンスを得て使用されているわけですが、「効くかもしれない」という段階でメディアが報道したがゆえに社会が混乱する、という経験もしたわけです。

本稿も現時点（2021年11月）での最新の情報であって、新型コロナに関する医学的情報が日々変わる中、皆さんがお読みになる時点ではまた新たな知見が出ている可能性もあります。その点をご承知おきいただきたいと思います。私も、日々変わる新しい新型コロナにかかわる情報をYouTubeチャンネル「ゆたチャン」にて、わかりやすく発信を続けています。今後はこの「ゆたチャン」での最新の情報も是非ご参考いただけたらと思います。



(写真、YouTubeチャンネル「ゆたチャン」とQRコード)

また、最新の確かな情報は厚生労働省のホームページでも見ることができます。(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\_00001.html) ここに掲載された情報は、現時点で間違いのない正しい情報ですので、参考にしていただければと思います。

## 2、新型コロナウイルスの基本的臨床像

### 1) 新型コロナウイルスの特徴

コロナウイルスはエンベロープを持つ一本鎖のRNAウイルスです。このウイルスは電子顕微鏡で見ると外側のスパイクたんぱくが太陽の王冠、すなわちコロナのよう

に見えることが特徴的で、だからコロナウイルスと命名されていました。今までも世の中には6種類のコロナウイルスの存在が確認されていました。4種類の風邪の原因コロナウイルスとSARSコロナウイルス、MARSコロナウイルスです。7つ目のコロナウイルスとして確認されたのが今回の新型コロナウイルスです。

## 2) 新型コロナウイルス感染の臨床像

新型コロナは感染してから発病までの潜伏期間が5日程度で、通常の感冒と同じく発熱、咳、のどの痛みなどの症状が出ます。また、味やにおいがしない、という味覚異常や嗅覚異常という症状は新型コロナ感染に特徴的な症状とされていますが、症状が出た人の約半数は味覚異常や嗅覚異常はありません。感染して症状が出る2日前から他の人に感染させる可能性があり、感染しても無症状な方が2割程度いることから、自分が感染しているとわからずに他の人に感染させることがあることが、このウイルスの厄介なところですが、また、無症状の感染者よりも症状のある感染者のほうが他の人に感染させる割合が高いこともわかってきました。ですから、検査の結果の如何にかかわらず「症状があれば他人との接触を避ける」のが大事なわけです。

一方で一部の感染者では急速に肺炎に進行し、死に至ることがあります。感染者全体の重症化する割合は1.6%、死亡する割合は1%ですが、これは年齢や基礎疾患の有無によって異なり、60歳以上では重症化が8.5%、死亡する方の割合が5.7%と高齢者ほど高くなります。

## 3) 新型コロナはいつまで人にうつすのか

新型コロナに感染すると大体5日後くらいに発症しますが、発症3日前から5日後くらいの間ウイルス量が多く最も感染性が高いと言われています。今までの報告からは、軽症、中等症の人は発症10日後には感

染性はなくなり、重症の人でも発症後15日、最長でも発症20日後には感染性はなくなります。ですから、無症状、軽症、中等症の人は発症もしくは検査日から10日間、重症の方は発症から15日間という基準が療養解除基準になっています。

ですから、退院基準を満たした方が周囲に感染を広げることはありませんし、改めてPCR検査をする必要もありません。新型コロナに感染した人を「人に感染させるかもしれない」という理由で不当に扱うことがあってはなりません。

## 4) 新型コロナ感染の後遺症

新型コロナウイルスに感染した後、一か月以上症状が続くことがあり「後遺症」と呼ばれています。後遺症として見られる症状は、倦怠感、集中力低下、息苦しさ、記憶障害、脱毛、味覚障害などがあります。今年の10月に発表された日本からの報告では、感染から6か月経過時点で26.3%、12か月経過時点で8.8%の人で少なくとも一つ以上の症状が残っていたとされますが、もっと長期に続くのかどうかはまだわかっていません。

## 3、COVID-19の検査、診断法

### 1) 新型コロナ感染の診断

どんな病気や感染症もそうですが、診断というのは検査だけで行うわけではありません。医者は患者さんの現在の症状やその経過など問診・診察した所見、検査、行動履歴、年齢や今までに罹った病気など、様々な情報を得て総合的に診断します。ですから、新型コロナの検査も診断するための一つの判断材料にほかなりません。

新型コロナの検査と言うと、PCR検査や抗原検査、抗体検査などが思い浮かぶと思いますが、それぞれ「何を見ているのか」ご存知でしょうか。

現在新型コロナに感染しているか否かに

ついて直接調べる検査が「PCR検査」と「抗原検査」です。この二つの検査は採取した検体の中に新型コロナウイルスがいるかどうかを調べる検査です。

## 2) PCR検査

「PCR検査」は新型コロナウイルスの遺伝子（RNA）が存在するかを調べ、「抗原検査」では新型コロナウイルスの構成成分のタンパクがあるかどうかを調べています。PCR検査は遺伝子を増幅させて調べるので抗原検査よりも感度は高いのですが、偽陽性（ウイルスがないのに陽性と判定される）もあり、さらに検体を採取する時期によってはウイルスがいても陽性と判定されないこともあり注意が必要です。つまり風邪様の症状があるのに**PCR検査が陰性だといっても、安心できないことがあるのです。**

## 3) 抗原検査

抗原検査には定量検査と定性検査の二種類があり抗原定量検査はある程度感度も高く、東京オリンピック・パラリンピックでも選手団の新型コロナ検査として活用されました。抗原定性検査はいわゆる検査キットを使ってその場において20分程度で結果が出るものであり、簡便ではありますが現時点では**無症状の方のスクリーニング検査としては認められておりません。**

## 4) 抗体検査

一方、「抗体検査」というのは新型コロナウイルスに感染した時に、体が「抗体を作る」という反応を起こすわけですが、そのような反応を起こしたかどうかを血液から見ているものです。抗体の有無やその種類（IgG抗体、IgM抗体）の割合やその経時的推移によって新型コロナ感染の既往や感染時期などを推察することはできますが、ワクチン接種によっても上昇しますし、ウイルスそのものを見ているわけではないので、**新型コロナ感染の診断には参考**

**程度にしかありません。**

## 5) 画像診断や血液検査など

上記の「新型コロナウイルスが体の中にあるのか」という検査に加え、症状がある場合には**胸部CT検査なども有用な検査手段**です。症状が軽微であってもCTを撮ったら肺炎が見つかり、その後PCR検査が陽性となりで新型コロナと診断されたというような例もあります。また、重症度の判定や他の病気との鑑別するために血液検査や尿検査も役に立ちます。

このように新型コロナ感染は**様々な所見を総合的に判断して診断がつく**ものであり、「検査、検査」と叫ぶ方たちは、検査だけでは診断できないという医学の臨床では当たり前のことをよく知らない方たちです。

## 4、新型コロナのワクチン

### 1) メッセンジャーRNA（mRNA）ワクチンの登場

この2年の間、今まで経験することがなかったスピードでCOVID-19のワクチンの開発が進みました。ワクチン接種は感染症対策の基本です。日本でも麻疹、風疹、水痘、日本脳炎、B型肝炎など多くのワクチンが予防接種法により定期接種の対象となっています。ワクチンの接種は「自分が罹らない」だけでなく、**人から人へと感染する病原菌やウイルスを社会全体に拡散するのを防ぐ、「公衆衛生的な役割」**があります。自分が罹らなければ人にも感染させるリスクが減るから、社会全体のためになるのです。

現在日本で使えるワクチンはファイザー社のmRNAワクチン、モデルナ社のmRNAワクチン、そして40歳以上ならばアストラゼネカ社のウイルスベクターワクチンの3種類です。

世界に新型コロナウイルスが出現してか

らまだ2年経たずに多くの方がすでに2回の接種を終えたmRNAワクチン、今までのワクチン開発のスピードを考えると超驚異的な速さで実用化にこぎつけました。これは今までのように病原体を弱毒化、不活性化させて卵などを使って培養し増やして作る、というやり方とは全く異なるワクチンであったからです。

mRNAワクチンを一言でいうと「**新型コロナウイルスの表面にあるスパイク蛋白を人間の体に作らせて、さらにそれに反応する中和抗体など免疫の仕組みを人間の体に作らせる**」という原理です。

新型コロナウイルスのスパイク蛋白を作る指示を与える設計図であるmRNAを入れたワクチンを接種すると、注射した近くにいるマクロファージに取り込まれ、設計図に基づいたスパイク蛋白がマクロファージの表面に現れます。すると、そのスパイク蛋白に対する抗体が作られ、T細胞を介してウイルスを排除する免疫の仕組みが出来上がるのです。

余談ですが、このmRNAを安定化させ働かせるために必要なのが「キャップ構造」で、それを1970年代に発見したのが日本の化学者、古市泰宏博士です。ファイザー社製もモデルナ社製もmRNAの先端にこの「キャップ」が組み込まれていますが、今回世界中の人を救うことになった大発見でありながら、この日本でこの新しいワクチンを世界に先駆けて作ることができなかったのは残念です。

## 2) mRNAワクチンの効果、副反応

mRNAワクチンはファイザー社製、モデルナ社製ともに発症予防効果は約95%と報告されており、これは新型コロナの発症のリスクを20分の一に下げるといことです。インフルエンザワクチンの発症予防効果が約50%であることを考えるとかなり高い有効性があるということになります。

一方で、全く新しいタイプのワクチンということで、当初から副反応を懸念する声も聞かれました。ところで、「副反応」と「副作用」の違いはご存知ですか？薬やワクチンを使用した時に、その薬やワクチンと因果関係がある有害事象のことを言いますが、薬は「副作用」ワクチンは「副反応」と呼ぶのです。現在ある症状や病態を改善させるために使うのが薬ですが、ワクチンは基本的に症状がない健康な人に対して、感染症の予防のために使います。ですから、「副反応」には気を使わなければいけませんし、国が定めた予防接種で**副反応が生じたときには救済制度**があります。

mRNAワクチンの副反応は、接種して短時間で起こる副反応と、当日もしくは翌日から一過性に生じる副反応とがあります。

接種して短時間に起きる副反応、すなわちアナフィラキシーは全身に生じる急激な強いアレルギー反応を言い、血圧低下や呼吸困難などを引き起こすことがあります。これはワクチンのmRNAを包む成分によって引き起こされますが、日本におけるその頻度はファイザー製が100万回あたり3.6件、モデルナ社製が100万回あたり1.6件と報告されています(2021年11月)。頻度は高くないものの、万が一接種後にアナフィラキシーを起こしても迅速な処置により命にかかわることがないように、接種会場では通常15分間の経過観察を行い、万が一に備えての薬や医療器具を準備しています。

ちなみに、mRNAワクチンの成分(ポリエチレングリコール、ポリソルベート)に対して明らかなアナフィラキシーを起こしたことがある方は接種できませんが、そのような方はごくわずかです。国民の約3割は何らかのアレルギーを持っていますが、その中でアナフィラキシーを起こしたことがある方(蜂に刺されてアナフィラキ

シー、食べ物でアナフィラキシーなど)でも、念のため30分の経過観察でワクチンを接種することができます。

接種当日もしくは翌日に発熱、頭痛、倦怠感などの副反応が見られることがありますが、これらは一過性であり「体が新型コロナをやっつける準備をしているため」と考えてください。1回目の接種より2回目の接種の方に副反応が出やすくなることも知られていますが、年齢によってかなりの差があり、2回目の接種後に37.5℃以上の発熱が見られるのは20歳代では50%であるのに対し、65歳以上では10%です。ちなみに、今後予定されている3回目のブースター接種に関しては、**2回目より副反応が強く出るというデータはありません。**

また、mRNAによって遺伝子に影響を及ぼすのではないかという懸念の声も当初聞かれましたが、mRNAは細胞の核内には入らず人間の遺伝子に影響を及ぼすことはありません。妊娠中の女性もその時期にかかわらず接種でき、おなかの赤ちゃんに影響を及ぼすことはありません。むしろ出産期の新型コロナ感染のリスクを考えると、産婦人科の関連学会でもmRNAワクチンの接種を推奨しています。

## 5、新型コロナ感染症の治療薬

この2年の間、新型コロナの治療薬に関しても、新薬の開発や既存の薬の有効性などが評価されてきました。治療薬に関しても短期間でいくつかの薬が承認され、現在も新薬の開発や治療が進んでいます。新型コロナの治療薬には、重症化を防ぐための「**抗ウイルス薬**」「**中和抗体薬**」と、肺炎など炎症反応が過剰に起きることによって重症化した時の「**抗炎症薬**」があり、病態に合わせてそれらを組み合わせる使用することもあります。

### 1) 抗ウイルス薬

現在レムデシビル（商品名；ベクルリ

ー）が中等症から重症の症例に対して承認されていますが、これは点滴静注で使用されます。感染初期に重症化を防ぐためウイルスの増殖を抑えるための「飲み薬」が開発されれば、新型コロナもインフルエンザと同じ風景になることが予想できるわけですが、現在ウイルスの増殖を抑える飲み薬としてメルク社のモルヌピラビルがイギリスで承認され、ファイザー社のパクスロピドも発症3日以内の内服で死亡のリスクを89%減少されたと報告がありました。外来でこれら飲み薬の抗ウイルス薬が使用できるようになれば、今後の大きな感染拡大が起きても医療機関のひっ迫を回避でき、国民の安心につながる可能性があります。

### 2) モノクローナル抗体（中和抗体薬）

モノクローナル抗体とは、遺伝子組み換え技術を用い新型コロナウイルスの表面にあるスパイク蛋白に強い中和能を持つ抗体を大量に作りだして製剤としたもので、日本では抗体カクテル療法と言われるカシリビマブ/イムデビマブ（商品名；ロナプリーブ）とソトロビマブ（商品名；ゼビュディ）が承認されています。抗ウイルス薬が人間の細胞を借りてウイルスが増殖する仕組みをブロックするのに対し、モノクローナル抗体はウイルスに直接くっついてウイルスをやっつけるわけです。感染初期に使用することにより重症化や死亡を防ぐ効果がありますが、これらも点滴にて使います。

### 3) 抗炎症薬

新型コロナウイルスに感染すると発症後7-10日経過後に肺炎を引き起こし急速に増悪することがあります。これにはウイルスの増殖に加え免疫系の過剰な応答により炎症が強く引き起こされるためです。従来から広く用いられてきた強力な抗炎症薬であるステロイド、デキサメサゾン（商品名；デカドロンなど）や慢性関節リュウマ



チに用いられていたバリシチニブ（商品名；オルミエント）が中等症や重症例に対して承認され抗ウイルス薬とともに用いられます。

#### 4) いまだ承認されていない既存薬

新型コロナの治療薬として新たに開発中の薬とともに、今まで様々な治療薬として使われてきた薬が新型コロナ治療に有効かどうかの臨床試験も行われています。例えば、よく話題になった新型インフルエンザの治療薬として承認されていたファビピラビル（商品名；アビガン）、寄生虫薬として使われていたイベルメクチンは、いまだ有効性が確認されず、承認されていません。また関節リュウマチの治療薬として承認されていたトシリズマブ（商品名；アクテムラ）は海外での有効性の報告から米国では使用が許可されていますが、日本では承認されていません。

## 6、スポーツ界における新型コロナ対策

2021年に開催された東京オリンピック・パラリンピック、新型コロナが世界で猛威を振るう中、この大会を安心して迎えることができるよう様々な努力がされました。私も日本スポーツ振興センター（JSC）の感染症特別対策プロジェクトのアドバイザーとして、オリンピック・パラリンピック選手たちの感染症対策を担いました。アスリートの強化拠点である東京西が丘のハイパフォーマンススポーツセンター（HPSC）では新型コロナ対策プロジェクトチームを立ち上げ、スポーツ界における感染予防ガイドラインを作成しました。

これはHPSCのホームページ（<https://www.jpnsport.go.jp/hpsc/Default.aspx>）の競技団体専用ページから誰でもダウンロードすることができます。また、定期的に練習場を巡回し、感染症対策に問題がないかの確認や、相談を受ける仕組みを作りました。選手やスタッフたちは合宿や試合で頻繁に海外と日本を行き来しま

す。そんな中、国の基準に加え、HPSC内に新型コロナ検査センターを設置し、頻回に検査できる体制を作りました。

検査を頻回に行うためには万が一陽性になった場合に濃厚接触者を少しでも少なくするための普段の生活、練習が必要です。検査を受けるとき多くの方は「自分は陰性であることを証明する」と考えて検査をします。自分が陽性であった時のことを考えている方はほとんどいません。しかし陽性と判定されたときには、それにさかのぼって濃厚接触者が特定されるわけですから、検査を受けるにあたっては、**濃厚接触者を出さないように普段から生活しなければいけない**のです。そうしなければ、チーム全体や同じ施設を使う他の競技者に迷惑をかけることとなります。そのことを徹底させました。

この夏の2020東京オリパラでは日本選手団に一人の感染者も出さなかったことに安堵していますが、スポーツはトップアスリートだけのものではありません。学校生活や地域でのスポーツイベント、学生やアマチュアのスポーツ大会など、今回の経験を今後のスポーツ界における感染症対策に生かしていかなければならない、と考えています。

## 7、終わりに

新型コロナウイルス感染症に関しては、日々状況が変化しています。この原稿を書いている最中にも新たな変異株オミクロン株が出現しました。様々な情報が飛び交う中、どれが正しい**情報**なのか、どんな状況においても**今やらなければいけない**ことは何なのか、日々意識し、**手洗い、マスク、会食の注意**など、自分ができることを続けていきましょう。必ず我々は新型コロナを乗り越えることができます。それには医学や政治の力ではなく、**皆さんの力が必要な**のです。

（太字、公益社団法人長野県柔道整復師会広報部表記）

小松ゆたかのプロフィール

昭和36年長野県生まれ、前衆議院議員（3期）、医学博士、総合内科専門医、消化器内視鏡専門医。東京大学病院、国立スポーツ科学センターなどで内科医・スポーツドクターとして活躍。5回のオリンピックをはじめ、野球、ソフトボール、体操、レスリング、などの世界大

会に全日本チームのドクターとして多数参加。ハイパフォーマンススポーツセンター（HPSC）感染症特別対策プロジェクトアドバイザー、国立スポーツ科学センター（JISS）非常勤医師、飯山赤十字病院非常勤医師として、地域とスポーツ界の新型コロナ対策にも取り組んでいる。

The screenshot shows the YouTube channel page for 'Sports Doctor Yutaka Komatsu's YouTube Channel' (ゆたちゃん). The channel has 1860 subscribers and is categorized under 'Sports & Recreation'. The page features a banner with the text '今こそ『命』!! スポーツドクター 小松ゆたかのYouTubeチャンネル ゆたちゃん'. Below the banner, there are navigation tabs for Home, Videos, Playlists, Community, Channel, and Overview. The main content area displays a grid of video thumbnails with titles and view counts. The 'アップロード動画' (Uploads) section shows four videos: 'クイズリベンジ! 小園町長からの挑戦!! 前編' (13:30), 'ついに決着!! 医師国家試験級問題! クイズの猛者達に...' (19:37), '医師国家試験級問題! クイズの猛者達に小松ゆたかから...' (17:04), and '【新型コロナ】まるわかりブースター接種! 感染症のス...' (18:23). The '人気のアップロード動画' (Popular Uploads) section shows four videos: '【コロナ解説】新型コロナウィルスの症状、不顕性感...' (4:45), '【アレルギー】さまざまなアレルギーの原因&蕁麻疹対...' (5:16), '【胃カメラ】苦しみの原因&意外と簡単にできる対処法!' (4:25), and '【胃カメラ克服】受ける側にもコツ!? これを理解すれ...' (4:27).

YouTube ゆたちゃんより

## 総務部長挨拶

公益社団法人長野県柔道整復師会  
総務部長

西條 賢治

この度、総務部長を拝命致し責任の大きさに身の引き締まる思いです。総務部長をお引き受けしたからには、誠心誠意、職務を全うすべく努力を重ねる覚悟ですのでよろしくお願い申し上げます。

さて、各支部は外部の任意団体から内部の支部と変更になりましたことから、昨年には第1回、県内各支部総務部長・経理部長合同会議が開催されております。その議事録を拝見させていただきましたところ、想像通り、様々なことが話し合われた様子でした。支部運営の要の総務部・経理部長さんには大変なご苦勞をいただいております。多くの混乱もあったと思えます。やはり支部の予算・会計報告の提出方法等について確認をするため、今年度も7月17日に第2回目の支部総務・経理合同部会を開催いたしました。そして新会長の方針を資料により説明、各支部同じ方向を向いて、支部長を補佐し、支部の運営を行うようお願いをいたしました。

特に今までの外部任意団体との違いは、各支部の独自性は認められない、統一した支部運営規程に従って運営し勝手な運営は許されない、そこが理解されていないことが問題でした。

支部運営規程についても様々な問題があり、今年度中に実情に合ったものとしたのですが、根本にあるのは公益法人の支部であるからには、今までの外部団体の地区とは全く異なります。公益法人の定款もそうですが、決まっている法に則り、たとえば既成服に体を合わせるように支部の運営規程にもその様なコアの部分がありますので、その形に合わせる必要があります。任意団体ではありませんので勝手な規程は作れません。

私の考える総務部の仕事は、事業計画に従い

ながら会の内部から外部に至るまで総括的に見渡しながら会長の職務に気を配り、会長が思い切った仕事ができるよう環境を整えるのも大切な仕事とっております。会の諸制度を見るに整合性のない案件も見られますので関係部署と共に理事会の中で解決して行きます。

何卒、会員の皆様の仕事、活動が速やかに進めるように努力したいと思います。問題があるとすれば自分自身の事ですが、今まで県外役員との接触がありませんでした。そもそも総務部長は、副会長の役職経験者が歴任する職務であり日整役員、北信越ブロック役員の先生方との交流経験が少ないので会務上理事の皆さんにご迷惑をおかけすることがあると思っております。よろしくお願い致します。

また2024年には「長野県柔道整復師会創立100年及び社団法人設立55周年記念式典」、県会館が昭和63年7月に建築され、耐用年数満了が令和20年であり、会館の建て替え・改修工事で行うか選択を迫られる時期もやってきます。会費収入の落ち込み・会員数の伸び悩み等を考えながら様々な対応を迫られてきますので今まで以上の理事の皆さんの協力、そして会員の皆さんの毎年の収入減に対しましても考えていかねばならない大変な時期に差し掛かっております。

大変厳しい話ばかりで申し訳ありませんが、まずは目の前の患者さんを大切に、親切に地道に市民県民国民の皆様の健康維持のために頑張りましょう。そしてもうすぐ100年を迎えようとする歴史と伝統のある自分たちの会を大切に、より良き柔道整復師を目指し柔道整復師でよかったと誇れる業界にして、これから続く後輩たちに受け継ぎたいものです。

# 令和3年度（公社）長野県柔道整復師会通常総会 並びに令和3年度長野県接骨師協同組合通常総会 が開催される。

総務部長 西條 賢治

令和3年5月16日（日曜日）に（公社）長野県柔道整復師会3階柔道場にて午前9時30分より上記総会が開催されました。今年度も昨年度に続き新型コロナウイルス蔓延に伴う状況下での開催となり、本来であれば大勢の会員の皆さんの出席のもとに開催されるのですが、感染拡大防止策として「密」とならぬよう少人数での開催をお願いし、委任状での参加を促すという手段を選ばざるを得ず、執行部も苦肉の策を取らざるを得なかった訳で会員の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。また今年度の総会は役員選挙の年となっており、長野県下の四支部が県の支配下に入って初めての役員選挙であり、この総会がとても大切な総会であった事は、全ての会員の周知のところですが、各支部は2年前まで（公社）長野県柔道整復師会となっても任意団体でありましたが、この2年間は、法人内部の支部として生まれ変わったのです。以前の（社）長野県柔道整復師会の地区とは全く違うものです。このような状況下での県の運営は大変であったことは言うまでもありません。今後とも会員の皆様のご協力をお願い致します。

総会に入る前にお亡くなりになられた北信支部・堤慶治会員、同じく北信支部・宮崎直会員を忍び全員で黙祷を捧げ、北信支部・西條義明会員より開会に先立ち「柔道整復師倫理綱領」の朗読があり、「令和3年度通常総会関係資料」の総会次第により進行する旨の説明が司会者からあり、当日の日程予定について案内がありました。

続いて、酒井正彦副会長より定款第19条「開

会の定足数」について報告があり、現正会員数421名、本日の出席者数26名、委任状提出者317名、合計343名であり過半数に達し本総会が成立したことが宣言されました。ここで前もって事務局に提出されていた役員の改選に関する投票用紙の開票作業許可承認を会場より得て、役員選任委員会に開票作業を委ねました。これは新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために、人の集まっている時間を少しでも短くするために行ったものです。

次に柏木久明副会長より開会の辞の後、高田保会長の挨拶に移りました。高田保会長は、今期で会長職を後輩に譲ることを明言されており、その挨拶は任期中及び各部のこの2年間の活動への慰労と感謝を込めたものであり、会員各位の本会事業への協力に対してお礼を述べたものでありました。特に2019年、長野県下を襲った台風19号での災害ボランティア、今も続く新型コロナウイルス感染症の蔓延の中、本会も業務の執行に多大な影響を受けながらも必要な事業は遂行してきたことに感謝し、総務部が中心となり新型コロナ感染症対策としての会員支援、医師会との連携、県知事及び県健康福祉部との関係構築に努めたこと、「こども医療費の現物給付」にも道を開いたこと、阿部守一長野知事と大月前健康福祉部長並びに自民党県連の先生方との関係は、当会の日頃の社会貢献と今まで培ってきた関係各位の協力、連携体制が実を結んだものとし大変嬉しく思っています。また公的審査会では面接確認を初めて実施、北信越ブロック各県では、国保・後期高齢者において併給の返戻や査定が行われているようです。

が、本県がそこまで至らないのは、日頃の保険者との関係構築の賜物と保険部の対応に感謝している。

事業部には、日本赤十字社長野県支部との関係構築やJIMTEFの協力推進等を行っていただき、学術部では2021年度からの「匠の技伝承プロジェクト」と2022年度からの日整学術大会に対応していただいております。今後の学術大会では新たに「匠の技コーナー・エコーコーナー」が新設されますが、日整より貸与された超音波観察装置を駆使して会員のスキルアップを目指してほしいとの思いを伝え、新規事業として過去20年間の県下学会論文集が発行され、改めて勉強するための斬新な企画だったこと。スポーツ支援部は各種大会が中止される中でアイデアを出し、競技団体に支援を行っていただいた。広報部はマメールを活用し、タイムリーに必要な情報を会員に伝えることができるようになり、Web会議の試験運用、HPの運用においても積極的に取り組んでいただいている。この度、介護班は保険部より独立し介護支援部とし、その活躍に期待したい。県議会県民文化健康福祉委員会と懇談会を持つなど各自治体における新規開拓企画に結果が表れている。日接医学会では、本県の加入率が全国でトップレベルにあり、また当会の政治活動は業界にとって必要不可欠であり、関係団体より高く評価されている。業界は社会構造の変化に伴い大変厳しい状況となっていますが、将来に向け飛躍しましょうと話をまとめ、挨拶とされました。

続いて報告事項に移り、酒井正彦総務部長より「令和2年度会務報告」の朗読の省略について発言、会場より拍手で省略の意思表示があり省略された。事務局より「会員移動」について報告。例年ですと「表彰及び記念品の授与」を行うところですがコロナ感染症対策のため省略されましたが、以下令和3年度被表彰者ご芳名（敬称略）を記載します。

○長寿祝

東信支部 横関 晴弘 会員

北信支部 丸山 紀幸 会員

○永年功績（50年）

東信支部 内山 富之 会員

南信支部 高野 広道 会員

○永年功績（20年）

東信支部 横関 康寿 会員

北信支部 岡本 和憲 会員

岡本 絵里 会員

中信支部 神農 来栄 会員

松下 幸喜 会員

○学術部関係

第29回日本柔道整復接骨医学会発表

(Web開催)

南信支部 伊藤 篤 会員

○生涯学習関係

(生涯学習高単位取得者)

東信支部 小宮山 潤 会員

北信支部 鶴田 隆 会員

中信支部 保尊 伸昭 会員

南信支部 松村 秀樹 会員

(ボランティア高単位取得者)

東信支部 堀内 将之 会員

北信支部 大塚 祥司 会員

中信支部 太田 遵 会員

南信支部 福島 講造 会員

以上の会員の方々受賞おめでとうございます。

司会者より、議事に入る前に定款16条に規定されている議長及び副議長の選出について会場に諮る、「執行部一任」と会場より声がかかり、執行部より議長に南信支部「下平寛志会員」、副議長に中信支部「木船崇会員」の両氏が指名された。続いて議事録署名人の選出について議長より、定款20条により東信支部、石坂秀司会員を指名した。そのまま議事に入る。

第1号議案、「令和2年度事業報告」・第2号議案、「令和2年度歳入歳出決算書及び監査報告」を一括上程、まず田中健一監事から監査報告がされた。議長より議案はお配りし、ご覧い

ただいており朗読は省略したいとの発議があり、会場より承諾された。質問事項の提出を事務局に求めたが、質問がないため第1号議案、第2号議案ともに原案通り承認された。

第3号議案「役員報酬支給規定の変更について」議長は、執行部に説明を求め、執行部が説明。昨年度において県副会長を2名に減らし1名を専務理事とした。専務理事は副会長と同じ立場にあるが、副会長と同じ職務執行をさせていただくという事で年間70万円といたします。理事会での決議はいただいております。質問も事務局に出ておらず議長は裁決へ原案通り承認された。

第4号議案「役員改選について」が上程され、役員改選の順序について議長より会場に諮る「執行部一任」との会場より声があり、議長が説明。現役員の退任、次に役員選任委員会の委員長より、役員選任規定第11条に基づく立候補者を発表。理事及び監事の選任について、各候補者に総会の決議により承認をいただく。総会終了後、別室にて理事会を開催し、会長及び副会長の選定を行い、最後に新会長が役員を代表して、挨拶をいただくという手順を説明。会場からは異議はなく、まず現役員の退任、理事を代表して高田保会長が挨拶。

保尊伸昭選任委員長が役員選任規定第11条により立候補者を発表。

理事候補者	東信支部	柏木久明	石坂秀司
	北信支部	酒井正明	西條賢治
		西條義明	
	中信支部	三澤茂明	降旗秀徳
	南信支部	宮下 厚	原 隆
	以上9名		
監事候補者	東信支部	内藤守春	
	中信支部	倉科 正	
	以上2名		

選任規定第21条に理事、監事の選任の決議は、定款第19条3項に従うとある。

定款第19条1項・総会の決議は、法令及びこの定款に別に定めがある場合を除き、総正会員

の過半数が出席し、出席した正会員の議決権の過半数をもって行う。

定款第19条3項・理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、候補者ごとに第1項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第21条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任する。

選任規定第21条の8項（決議）に総会の決議により理事及び監事の選任方法は、第16条の選任投票の方法によるほか総会の決議により、出席した会員による挙手の方法によることができるとなっているが、今年度は、新型コロナウイルス蔓延防止のため選任投票による方法をとる。既に選任投票の開票が終了しているので、結果が発表された。理事候補者・定数9名と監事候補者2名が全員当選となった。

定款第22条に会長、副会長は理事会において選定すると規定されており、総会終了後に緊急理事会を開いていただき、会長と副会長を選定していただきたいとの説明が議長よりあった。

続いて報告事項1、「令和3年度事業計画書」と報告事項2の「令和3年度歳入歳出予算」について、関連があるので一括上程され、質問もなく承認された。報告事項3「保険部介護班から介護支援部への変更について」、議長は執行部に説明を求め、報告が終わり、提案された第1号議案から報告事項3まですべてが承認され本日の議事は終了。「その他の事項」として事務局に質問事項等が提出されているか議長は確認し、本日の議事が無事終了したことを宣言し、会員の協力に感謝し議長・副議長は議長席より降壇しました。

司会者より、引き続いて「議事関連議案」という事で高田保会長より、別冊の「令和2年度（公社）長野県柔道整復師会会員互助会収支決算書」について報告され、承認された。次に「令和2年度長野県柔道整復師連盟会務報告及び収支決算書」について報告、承認され宮下厚

専務理事の閉会の辞により終了しました。

司会者より、定款第22条により会長及び副会長は、理事会において選定すると規定されておりますので、理事に選出された方は、緊急理事会を開いて、会長と副会長を選定していただきますので、暫く会員の皆さんにはそのままお待ちいただきたい旨、お願いがあり、緊急理事会の開催後、理事会代表者により結果を発表されました。

会長	北信支部	酒井正彦
副会長	東信支部	柏木久明
副会長	南信支部	宮下 厚

司会者より、以上の通りですが、決定してよろしいでしょうかの問いに満場の拍手。酒井正彦新会長に代表して就任の挨拶をいただき、続いて司会者より日整会員を対象とする議案として1点、先に公示済みの「日整の代議員及び補欠代議員の選出について」事務局の霜村常務より代議員に酒井正彦、柏木久明、宮下厚の3名、補欠代議員に三澤茂明、西條賢治、石坂秀司の3名と発表された。

司会者よりただ今、発表された代議員立候補者について挙手による方法で選出決定したいが、賛成の方は挙手をお願いしたいと提案。満場の挙手と拍手により選出決定され、令和3年度通常総会が予定時間内に終了した。

引き続き「令和3年度長野県接骨師協同組合通常総会」が開催された。

司会者より、当組合の現在の組合員数	421名
本日出席者数	26名
書面議決提出者数	301名
委任状提出者数	0名

以上、半数以上の出席をいただいております、定款第41条の規定により、本日の総会が成立することを報告。

酒井専務理事による開会の辞で始まり高田保理事長より挨拶。

司会者より議案の審議に移る前に、定款第42

条の規定により議長の選出について「総会の議長は、総会毎に出席した組合員のうちから選任する」ことになっており、司会者からご指名申し上げたいがとの問いに、異議なしの声があり司会者より、南信支部・下平寛志組合員を指名し、議事録署名人の選出については議長一任の声があがり、議長は東信支部の柏木久明理事を指名し、議事に入った。

議長より第1号議案「令和2年度事業報告承認の件」、第2号議案「令和2年度収支決算承認及び財産目録余剰金処分（案）承認の件」について関連あり、一括上程、議長の指示により、最初に伊藤睦監事より監査報告があった。議長より議案は配布されているため、会場より朗読を省略する許しをいただく。事務局より質問事項は提出されていないとのこと、議長により裁決に移る。書面決議によって第1号議案は300名、第2号議案も300名の賛成者があり、組合員の半数以上の承認を得ていることを報告。翻案について、挙手をもって原案通り承認された。

続いて、第3号議案「令和3年度事業計画書（案）決定の件」及び、第4号議案「令和3年度予算（案）決定の件」について一括上程される。議長は事務局より第3号議案、第4号議案について質問が提出されていないことを確認。酒井専務理事より要点説明。

議長により裁決に入る。書面決議により第3号議案は300名、第4号議案も300名の賛成者があり、組合員の過半数以上の承認を得ていることが報告され、また承認の方に拍手をもって意思表示をお願いし、本案は原案通り承認された。

議長より次に第5号議案「東和ハイテックについて」を上程される。酒井専務理事より説明があり、事務局より北信支部原和正組合員より質問事項が提出されていることを報告される。酒井専務理事から出席組合員に原和正組合員の質問状とそれに対する回答が紙面で配布され説明があった。議長より、執行部より説明された

が組合員の皆さんよろしいでしょうかの問いに組合員より了解が得られた。書面決議によって第5号議案は293名の賛成者あり、反対者3名で過半数の承認を得ていることを報告。本案について、挙手をもって意思確認が行われて原案通り承認されました。

引き続き第6号議案「役員改選の件」について、議長より上程され、本年度は、新型コロナウイルス蔓延防止のため、定款第32条2項の規定により、連記式無記名投票の方法により事前に投票を行っていただいたと説明があり、総会前に開票を終了しており、立候補者名と投票数を本会の選任委員を選考委員に指名しまして、発表していただく方式にしたいと発案、異議なく認められた。

現役員が退任するにあたり、代表で高田保理理事長が挨拶を行い、次に保尊伸昭選考委員代表より投票の結果が発表された。

理 事

東信支部 柏木久明 小林久雄

北信支部 酒井正彦 高橋文彦  
 中信支部 井出克行 高木肇男  
 南信支部 宮下 厚 奥村幸志

監 事

東信支部 内藤守春

以上満場一致の拍手により当選と決定される。

議長より、組合員の協力により総会の議事がスムーズに進行でき心よりお礼申し上げ議長を退任させていただくとの挨拶を後に降壇。

司会者より、引き続き定款28条により、理事長・専務理事は理事会において選出すると規定されているので、緊急理事会を開いて理事長・専務理事を互選していただきますので暫くお待ちくださいとのお願いがあり、理事会代表より発表されました。

理事長・酒井正彦 専務理事・柏木久明

以上決定され、酒井理事長の就任挨拶をいただき、協同組合の総会は時間通りに終了いたしました。



令和3年度（公社）長野県柔道整復師会通常総会



令和3年度長野県接骨師協同組合通常総会



# 長野県知事表敬訪問および新役員挨拶回り

専務理事 三澤 茂明

令和3年6月29日（火）（公社）長野県柔道整復師会（以下本会）の役員改選を受け長野県知事への表敬訪問および関係指導監督官庁、保険者等への新役員挨拶回りを行いました。参加者は酒井正彦会長、柏木久明副会長、宮下厚副会長、三澤茂明専務理事、西條賢治総務部長の5名。

午後1時15分より太田寛長野県副知事を訪問した後、1時30分より阿部守一長野県知事にお会いし会談することができました。8月より始まることも福祉医療の件。介護予防事業改訂第4版に書面にてご挨拶を頂いた御礼。長野県下の新型コロナウイルス予防接種の状況。コロナ禍により外出が減り基礎体力が落ちている高齢者が増加することへの懸念。またの際には当会に協力をお願いしたいとのことでした。



県庁を後にし新役員による挨拶回りは以下の通り。

- 長野県国民健康保険団体連合会
- 厚生労働省関東信越厚生局長野事務所
- 全国健康保険協会 長野支部
- 一般社団法人長野県医師会
- 長野県自賠責損害調査事務所
- 長野県農業協同組合健康保険組合
- 全国共済農業協同組合連合会長野県本部
- 健康保険組合連合会 長野連合会
- 長野労働局労働基準部労災補償課

## 自民党県議団への挨拶・陳情

総務部長 西條 賢治

日 時：令和3年9月16日（木曜日）  
13時～14時  
場 所：長野県庁議会棟 2階  
自民党県議団控室  
懇談内容：令和4年度国・県の予算・施策に対  
する重点要望について（要望事項を  
中心に）当面する諸課題について  
参 加 者：長野県議会自由民主党県議団  
本郷一彦様 西沢正隆様  
堀内孝人様 宮下克彦様 以上4名  
（公社）長野県柔道整復師会  
酒井正彦 柏木久明 宮下厚  
三澤茂明 西條賢治 以上 5名

### 【議題】

日頃より（公社）長野県柔道整復師会にご理  
解をいただき、厚く御礼申し上げますとともに、  
本日は皆様におかれましては大変にお忙しい  
中、お時間をいただき誠にありがとうございます。

（公社）長野県柔道整復師会は、日本の伝統  
医療である柔道整復学及び柔道整復術の進歩発  
達と柔道整復師の資質の向上を図るとともに、  
保健・医療・介護に関する諸制度の円滑な運営  
と健全な発展に寄与することにより、県民福祉  
の増進に貢献することを目的とする団体であ  
り、柔道整復師の医療保険受領委任制度の推  
進に関する事業を第一の公益事業として活動  
しており、この受領委任制度は、柔道整復師  
のためのもではなく、広く国民のための制  
度として公益認定基準をクリアし、現在に至  
っております。そして（公社）長野県柔道  
整復師会及び全国47都道府県において各  
県（公社）柔道整復師会が第一に、この  
国民のためにある受領委任制度の推進に  
関する事業を上げております。繰り

返しますが各県の（公社）柔道整復師会  
は会員の納める会費によって運営しており、  
受領委任制度そのものは、柔道整復師の  
ためのものではなく、接骨院・整骨院で  
安価で安心安全な施術を受けることが  
できるようにと、公益性を考慮して患者  
さんを守るために許されたものであり、  
全国で公益認定を受けられたことは、  
国からの後ろ盾をいただいたことと認  
識しております。

今、私どもは職業的に色々な問題を  
抱えており、職業に対して誇りを持て  
ない会員が増えています。

公益性の高い柔道整復師の業界が誇  
りと自信・信念を持って社会に貢献で  
きる職業として認めていただけるよう  
、お力添えをいただければ幸いです。

柔道整復師は過去において、いや今も  
そうですが「あはき」と「柔整」とい  
う法令の異なる業種をひとくくりに、  
いつでも論議されて、意見が噛み合  
ないのは当然とも言えるわけです。し  
かし昭和45年に柔道整復師法が自民  
党のご尽力により議員立法の形で実  
現いたしました。これは柔道整復師の  
今後の発展を願い「あはき」と業種  
が違うという事で単独法となったもの  
であります。しかし、柔道整復師は「  
医業類似行為」という事、或いは療  
養費からの支払いのためか鍼・灸・  
マッサージと同一視されたり無資格  
の療術業と同じく分けられていたり  
で、医療職種となったり医療ではな  
いとか行政の都合によって変わって  
しまう状況です。せめて無資格者と  
の区別と鍼・灸・マッサージとの区  
分けを望みたく今回の要望となりました。  
よろしくごお願い致します。

柔道整復師は、「健康保険法第87条第1項」

の特例として柔道整復師の施術が療養費の支給案件を満たしております。

「健康保険法第88条第1項（訪問看護療養費）は訪問看護事業を行う事業所により行われる訪問看護に要した費用について訪問看護療養費を支給する。」とあります。

**おなじ療養費区分であり医療系としてまとめてほしいと思います。**

本郷一彦自由民主党県議団団長から、2年前の県議選におきましては、柔道整復師会の先生方に大変力強いご支援をいただいたわけでありまして、それぞれの目的を達成できました。お陰様で22年ぶりに自由民主党県議団だけで議会の過半数を取ることができました。また自由民主党県連の役員会でも柔道整復師会の先生方にはご出席いただいております。大変感謝しております。

政権与党が安定しないと、前の3年3ヶ月のような事態が起きますし、そういう意味におきましても、必ずしも自民党が良いという訳ではありませんが、やはり日本の政治システムというものを堅持していく事が非常に大事なことでございます。総裁選につきましては、それぞれのお考えもあると思いますがよろしくお願い致します。

要望を見せていただきました。柔道整復師の日本標準産業分類の中での位置づけが中途半端で、資格者と無資格者との区別もできておらず、療術業として纏められているとの事、しっかり読ませていただきました。私どもは専門家ではございませんが、そういう事を踏まえてご指導の程宜しくお願い致します。限られた時間内ではありますが、議論を深めたいと存じます。との挨拶をいただきました。

酒井正彦（公社）長野県柔道整復師会会長より、自由民主党の長野県議団の皆様には、日頃

大変お世話になっております。また今回は、このような機会を与えていただきまして誠にありがとうございます。この組織の係と申しましたのは、これから行われると思われる衆議院選挙に向けて、全県の代表を今日この場に出席できればとの私の意図したところがございまして5名とさせていただいた訳です。

この様な形でもう十何年か行っていただいております。その様な中で、私どもがありがたく思っているのは、業界の不満の持っていき場所がございません。様々な事があったのですが、これらを聴き入れていただき、政策に反映させていただいている。その代表的なことが今年8月1日より実施して頂いた子供医療費の現物給付化であります。

これは、西沢正隆先生をはじめ、自由民主党の先生方から県会の本会議の方へ取り上げていただき、お陰様を持ちまして、実施の運びとなりました。また広告問題につきましても、国の方で検討が始まったといったことで私達は大変ありがたいと思っております。

8月30日には、当会総務部長と自由民主党長野県支部連合会事務局長滝沢圭隆氏で柔道整復師会がどうしたら効率よく自民党に協力できるかという事で対談をさせていただきました。その折には様々なアドバイスをいただき全県に通知したところでございます。また今回の衆議院選挙において大変参考になりました。今後とも、より一層自民党に協力していきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。また本日のお話もよい方向に行きますようお願い申し上げます。

※以下に今回の県議団への挨拶文及び「国・県の予算・施策に対する重点要望事項」を掲載します。

<p>要望事項</p>	<p>日本標準産業分類における柔道整復業を中分類 83 医療業の中の 835 療術業から外し、834 助産・看護業の中に 8343 として柔道整復業としてほしい。</p>
<p>要望内容</p>	<p>平成 15 年 7 月 8 日提出 質問第 120 号、鍼・灸・マッサージ、柔道整復施術と同療養費に関する質問主意書 提出者 衆議院議員斉藤鉄夫</p> <p>平成 15 年 9 月 2 日受領 答弁第 120 号 内閣 156 第 120 号、平成 15 年 9 月 2 日 衆議院議員 綿貫民輔殿 衆議院議員斉藤鉄夫提出の質問に対し、答弁を送付された。その内容において療術業と定義されている。</p> <p>療術業とはその区分の中で国家資格取得者と、その他の療術業として無資格者の業種と同類としてまとめられている。</p> <p>それにより無資格者と一緒にされたり、あはきと同類視されとても同業者ではなく、資格制度も全く違うため、時代とともにそぐわない状態であります。昭和 45 年の単独法になった意味もない状態であります。</p> <p>つきましては、療術業（835）の中で 8351・あん摩マッサージ指圧・はり師・きゅう師・柔道整復師の施術所また 8359・その他の療術業で纏められている状態から、業態の近い 834 助産・看護業の後に柔道整復業を入れていただきたい。8343 柔道整復業として頂きたい。</p>
<p>(注) この様式には、国の予算・施策に対する要望事項等について記載してください。</p>	



## 新年のご挨拶・初春雑感

公益社団法人長野県柔道整復師会  
副会長・保険部長

柏木 久明

新年あけましておめでとうございます。

本会は新年度より高田保前会長より酒井正彦会長が本会運営のトップとして本会活動の歴史に新たなページを加える事となりました。新会長に新たな期待が寄せられるところであります。

さて、私は前年度に引き続き本会副会長・保険部長を拝命いたしました。精一杯の働きを心掛け本会活動に取り組んでまいります。

2020年の幕開けから日本ばかりではなく世界的な新型コロナ感染により各国の政治・経済・国民生活の混乱をきたしました。正にパンデミックでありました。

このような状況下、日本政府はオリンピックの開催を始め国内の新型コロナ感染の封じ込め対策・経済の回復と難しいかじ取りを行ってまいりました。現在は国民の感染防止意識の向上?或いはワクチン接種効果?自然現象?いずれにせよピーク時からすれば沈静傾向という事があります。

コロナ禍でのWeb会議などリモートと世の中のハイテクノロジーの威力で利便性は増していますが、昨年本会保険部に於いては新型コロナ感染の状況を鑑みつつ県内4支部にて車座集会・意見交換会を開催致しました。文書では伝わりにくい言葉のニュアンス等、人と人が顔を合わせ会談するという事の行為の重さをコロナ禍で一層痛感致しました。しかしながら御多分

に漏れず本会活動は新型コロナ対策のため各事業計画の多数が中止を余儀なくされました。

されど、世間はこの様な暗い話題ばかりではなく2021年10月末岸田内閣の下で解散された衆議院選挙が挙行されました。長野県区では柔道整復師政治連盟の推薦・支援候補の目覚ましい躍進がありました。私は3区在住ですが数年来の自由民主党の負け戦に付き合っておりましたが、今回自民党籍で立候補しました井出庸生候補が長年来の羽田王国に風穴を開け見事に当選いたしました。職域支部の面子にかけて同志と当選を勝ち取り感無量であります。

又、4区に於いては現職の後藤茂之厚生労働大臣が無難に勝利いたしました。本会執行部は数年来毎年後藤先生との懇談会を開催し本会の要望等の申請、或いは活動等へのアドバイスを頂いております。

すでに周知の如くわが業界は支払い側健康保険組合と柔道整復師会との健康保険法・行政通達等の解釈の乖離により併給・重複請求といわれるような重大な課題に直面しております。決して順風満帆などではありません。新型コロナ禍以上の危機感を抱いております。柔道整復師会にご理解のある後藤先生には特にお力添えをお願いしたところであります。

会員の皆様と一丸となりこの危機を乗り越えるべくご理解ご協力をお願いします。

# 令和3年度 東信支部車座集会報告書

東信支部保険部 西村 公紀

〔日時〕 令和3年7月24日（土）

午後5：00～7：00

〔場所〕 東御市 長野救命医療専門学校 4F

〔講師〕（公社）長野県柔道整復師会

会長 酒井正彦

（公社）長野県柔道整復師会

保険部長 柏木久明

〔出席者〕東信支部会員 52名

柏木保険部長より、保険部の実情について講義を頂き、8月より始まる「福祉医療費現物給付適用開始」の説明および質疑応答を中心に活発な意見交換が行われた。

## 1. 併給の問題について

不支給となる事案もあるが、返戻となった場合「療養費の支給基準」に則り施術している旨を訴え理解を求める。柏木保険部長名で作成された「療養の給付と柔道整復療養費の併給調整について（お願い）」という文書を参考にその都度提出してみる。

酒井会長より、現在会員の保険請求先の85%は県内の国保・協会けんぽ等の保険者であり、そのいずれからも併給に関しては良好な対応を受けている。この85%を大切に守っていくことに努力するとの説明を頂いた。

いずれにしても問診時に医科との併診の有無について十分に聞き取りを行い、対応をしておく。

## 2. 福祉医療給付・現物給付方式について

- ・各市町村により対象年齢と自己負担金額に違いがあるので、十分に確認する。
- ・提出書類の編綴方法に変更があるので注意する。国保以外の社保共済分の提出書類は、従来の自動給付分の下にまとめて綴ることとする。
- ・支給申請書の写しには受領委任のサインはいらない。㊦は黒字でもよい。
- ・市町村により、独自の制度がほかにある場合は、役場に確認する。
- ・学校でのけがとプライベートのけがを併発して来院した場合、原因が混在し分けて請求申請できない施術（初検料等）がある場合は、安全会分として申請する。
- ・安全会の5000円で適用する根拠が不明である。これについて確認してほしい。
- ・安全会の適用になるか微妙なものを、月遅れで請求するといった手法は取らないことが原則である。

## 3. その他要望事項

- ・コロナ禍での業績悪化に伴い、補助金申請や融資を受けるために、県の会員全体の収入状況について、平均値だけでなく標準偏差値のような実用性のある数字を開示してほしい。



# 令和3年度 北信支部車座集会

北信支部保険部 小林 秀樹

令和3年11月27日、午後7時より長野県柔道整復師会会館3Fにて、北信支部車座集会を初雪、更に吹雪のため多数の参加キャンセルが出る中、39名の参加者で講師に酒井正彦会長、柏木久明県保険部部長を招き行われました。昨今厳しくなる併診問題を中心に事前に提出した質問事項等を分かり易く説明して頂きました。

事前にあった質問や要望を幾つか抜粋します。

- ・長野県の後藤茂之衆議院議員が厚生労働大臣に就任しましたが、この機会に会として大臣に講演をお願いしたい。
- ・柔整の現物給付導入で一部負担金がほぼ0円となった事により学校管理下における怪我の申告やスポーツ振興共済の使用が減ることが予想されるが、学校側における正確な学校管理下での怪我の数の把握が緩慢になるのではと危惧しています。  
このことについて学校側と話し合ったことはありますか。
- ・施術所の施術時間の変更や休日の変更をする場合、どの様に手続きすれば良いのでしょうか。

・時折り自賠責のセミナー参加のダイレクトメールが各院に届きますが、この企画をしている方は自賠責に対し相当な知識を有すると考えます。一度、講師として呼んでみるのはいかがでしょうか。

・公務員の公務災害について請求方法を教えてください。等々

どの質問、要望にも丁寧に回答が行われ、追加で質疑応答が行われ参加者自身に起きた問題を例えに対応の仕方、予防の仕方をアドバイスして貰い各自メモ等を取り今後に備える準備に勤しみました。

さらに起きた事例、問題などを会員で情報共有し、全ての会員が対応できるような資料や形を構築していく要望もだしつつ講師の方々の今後のさらなる発展意欲を確認出来たこともあり、盛況のなか2時間にも及ぶ有意義な場となりました。

最後になりましたがこのような場を設けて頂きました酒井正彦会長、柏木久明県保険部部長に謝辞を申しますと共に、会員の役立つ情報を今後も発信できる場をもっとできたらと思います。

# 中信支部車座集会

中信支部保険部長 **笠原 康稔**

日 時：2021年12月4日（土）

安曇野市三郷公民館 18時～20時

講 師：酒井会長 柏木保険部長

参加者：中信支部参加会員23名。

◎酒井会長挨拶（内容列記）

- ・政治について
- ・先の衆議院選挙では会員の皆様には大変お世話になりました。
- ・自民党の更なる応援をよろしくお願ひします。
- ・保険請求の85パーセントは県内保険者であり良い状態である。あと15パーセントの保険者とは患者と施術者とのコミュニケーションが大切である。
- ・併診は気をつける。患者さんとしっかりコミュニケーションを取っておくことが大切である。

- ・返戻と不支給は違う。
- ・不支給の場合に再審査請求を行えば良いが書類作成等大変な場合がある。
- ・返戻はきちんと対応すれば支払われる場合が多い。

◎柏木保険部長（内容列記）

- ・対話形式で会議を行う。
- ・返戻ついでへの対応→患者さんにもしっかり説明する
- ・病院との併給にはきちんと患者さんとコミュニケーションをとると防げるものがある。

以上を会長や保険部長より良く分かるご説明をいただき、会員も楽しく納得いくお話に良い時間を過ごせたと思います。



# 令和3年度 南信支部車座集会・意見交換会 報告書

南信支部保険部 木下 甲太郎

日時 令和3年10月16日（土）19時～21時  
会場 駒ヶ根アイパル 3階エトワール  
講師 酒井正彦 県会長

柏木久明 県副会長・保険部長

参加者 47名

（会場参加 27名、Web（Zoom）参加 20名）

今回は感染症対策、また災害時など今後会員同士が集まることが困難な事態への備えの一つとして、会場開催に併せWeb（Zoom）による開催を試験的に行った。

1. 事前質問について柏木久明保険部長による見解・回答、酒井正彦会長による補足説明をいただき、会員との闊達な意見交換が行われた。

事前質問と回答（概略）は次のとおり

(1) 質問 福祉医療サンプル7（国保連合会からの資料）とレセコン対応の相違について

回答 当会事務局を通じて国保連合会及び対象となっているレセコン会社に確認し解決済み。

(2) 質問 マイナンバーカードを保険証として提示された場合の対応について

回答 まだ日整からも通達がない。あれば順次お知らせする。かなり先のことと思われる。

(3) 質問 電子カルテ化の今後の見通しとその対応について

回答 電子カルテ化については日整から通達は無いが、電子請求化（オンライン化）については他府県で導入され始めている。当県でも導入することになれば順次対応、通達する。

(4) 質問 不適切な患者照会（受診1回でも行われている）の問題。会としての対応について。

回答 調査時に患者が協定外の傷病名（腱鞘炎など）を回答した場合や、併給の調査として行われているケースがある。患者の話しをよく聞き、事前に説明することが大事。

(5) 質問 保険者との良好な関係を維持する為の日整の対応について（JBは一軒ずつ回っている）

回答 県内健保組合とはこれまで毎年懇親を深めていたが、新型コロナウイルス感染症対策としてここ2年間も行われていない。状況を見て再開できれば。事案のあがった健保組合へは保険部長が直接電話にて交渉している。

(6) 質問 消費税インボイス制度導入後、損保会社の対応について

回答 現在特に日整から通達なし。通達があれば対応する。

2. 重複診療（併診）返戻への適切な対応について、現状の報告、現在何が問題になっているのか、日整及び当県保険部の対応について説明と意見交換が行われた。

保険請求先の85%を占める県内国保、協会けんぽからは併診について良好な対応を受けている。残り15%の組合健保は注意が必要。現在医師が同傷病を診断中、若しくは経過観察中か。同傷病で医療機関に通院中か。同傷病に対する薬剤が処方されているか。（冷湿布、鎮痛剤等含む）これらを患者から事前に聞き取り、十分な説明を行った上で施術を行

う必要がある。

3. 自賠責保険の逋減外しについて、施術者全員が逋減を外せば良いのでは？との質問あり。県保険部としては、会員には料金目安表に則って請求を行うよう指導しているが、個人の判断で逋減を外す会員に対し、逋減を守るよう強制はできない。

逋減という言葉から本来請求できるはずの金額が減らされているという印象をもたれるかもしれない。自賠責の料金目安は労災のそれに準じているものだが、初診から3か月間に限っては2倍の料金目安になっている。3か月以降、減るのではなく元の目安に戻るという理解でいて頂きたい。

もし、我々の団体以外の者が逋減外しを行い、それを損保会社が容認している事実が分

ければ、我々も即座に逋減を外すと損保会社には伝えてある。と返答された。

4. Zoomの準備、当日の管理は飯塚康弘南信支部広報部長、南信支部広報部員が担当。Zoom参加者からは、「司会・質問者の声が聞き取りにくかった」「会場の映像が講師用1つだった為、質問者やその他の様子が分からなかった」「意見交換や質問の仕方が分からず結局視聴のみになってしまった」など多くの課題があがったが、有事の備えとしては今後繋がる価値ある機会になった。しかし一方で、この車座集会に関しては画面越しだけでは得られないものもあり、会場で参加する価値を再認識させられた機会にもなった。

以上

# 事業部長を仰せつかって

公益社団法人長野県柔道整復師会 副会長・事業部長 宮下 厚

5月の県総会で会員の皆さんから推挙されました、南信支部の宮下厚と申します。新会長の酒井正彦会長から副会長と事業部長を仰せつかり身の引き締まる思いです。

高田前会長の時にも事業部長を仰せつかりながら、2020年4月頃から全世界で新型コロナウイルス感染症が流行し始め、長野県でも緊急事態宣言が出され集会や会合が何もかも中止になり、会員の皆さんが楽しみにしていた四支部親睦交流会、日赤との防災訓練や救護活動など事業部主催の行事も全く開催出来ない事態となりました。

2021年度も同様にコロナ禍で事業部として下記に掲載してある計画がほとんど中止となってしまいました。2022年度は新型コロナウイルス感染症が沈静化し、計画した事業が実施され、

一人でも多くの会員の皆さんが参加可能になる様事業部長として願うばかりです。

会員の皆さんもこの状況下大変ご苦勞されているかと推察されますが、事業へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## ※2021年の事業

1. 「長野びんずる」救護活動
2. 四支部親睦交流会
3. 松本市と安曇野市総合防災訓練
4. 会員研修会・日赤救護隊との合同研修会
5. 長野県防災訓練
6. 日本赤十字社長野県支部合同災害救助訓練

以上計画していた事業が中止となりました。

## 日本赤十字社長野県支部に寄付金寄贈

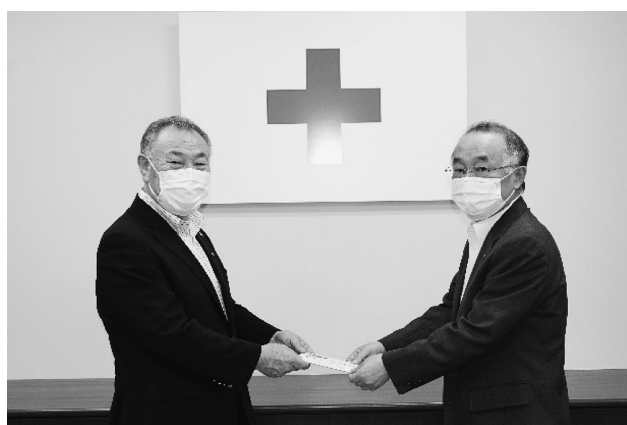
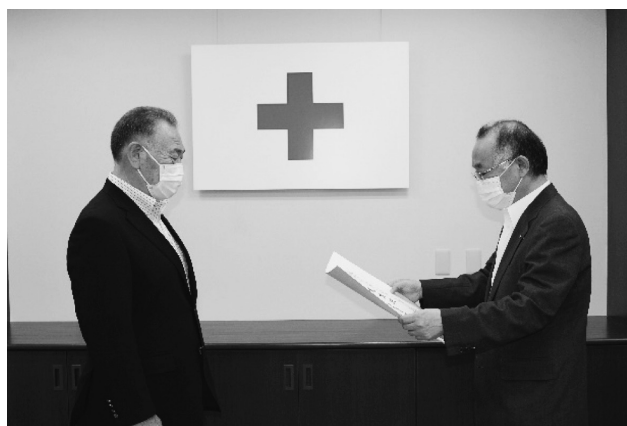
事業部長 宮下 厚

今年度の日本赤十字社長野県支部に寄付金の贈呈を令和3年6月14日（月）（公社）長野県柔道整復師会酒井正彦新会長と私で日本赤十字社長野県支部を訪問して、日本赤十字社長野県支部事務局長清水深様に寄付金20万円を酒井正彦会長から手渡しました。

毎年行われている日本赤十字社の総会で当会は表彰されていましたが今年度は中止となり、清水事務局長から感謝状が酒井会長へ贈呈されました。

昨年度はコロナ禍で日本赤十字社長野県支部との事業がほとんど中止になってしまい本当に残念でした。清水事務局長からは今年度はコロナワクチンの接種がなされ何とか日本赤十字社長野県支部と（公社）長野県柔道整復師会日赤ボランティアとの事業が開催されることを願っていますと短い時間でしたが終始にこやかに酒井会長とお話をされていました。

帰る際に担当している方々からもコロナ禍が早く終息して日本赤十字社長野県支部と共に事業が出来る様な環境となりましたらともに活動をお願いしますとお話がありました。



# 令和3年度日本赤十字社長野県支部・長野県赤十字救護隊 (公社)長野県柔道整復師会赤十字特殊奉仕団との懇談会 議事録

中信支部事業部長 榎藤 俊和

日時：7月10日（土）午後4時から

場所：日本赤十字社 長野県支部

出席者：(1) (公社)長野県柔道整復師会

酒井 正彦・宮下 厚・上原 哲・  
小林 毅・篠崎 裕一・榎藤 俊和

(2)日本赤十字社長野県支部

事業推進課長 徳武 信也 様  
救護業務調整担当

須藤 晴彦 様

事業推進課主事 内堀 渉 様

(3)日本赤十字社長野県支部 救護隊

長野県赤十字救護隊副隊長

北信方面隊長 米村 久義 様

長野県赤十字救護隊副隊長

中信方面隊長 遠山 充 様

長野県赤十字救護隊副隊長

東信方面隊長 白田映三郎 様

長野県赤十字救護隊副隊長

南信方面隊長 山田 庄治 様

## 【議事内容】

(1) 日本赤十字社長野県支部から

① 令和2年の事業報告・要望等

災害時緊急支援体制強化、各種訓練・研修会の実施、救護資機材の整備、及びイベント・スポーツ大会での救護活動等の実施状況の報告。

令和3年7月1日からの大雨による静岡、中国、九州地方での災害に対し現在も多くの医師、看護師等を派遣活動中であ

り、コロナ禍で先ずは自分自身の健康を考えながら活動していく事の難しさ。

② 令和3年の事業計画

・長野びんずる臨時救護派遣

・長野県支部合同災害救護訓練及び長野県総合防災訓練は、感染拡大防止の為派遣依頼なし。

・特殊奉仕団合同訓練（11月下旬予定）担架搬送・無線通信訓練・炊き出し・三角巾等

・善光寺御開帳臨時救護派遣（令和4年）

・諏訪御柱祭臨時救護派遣（令和4年）

・日本赤十字社第3ブロック支部合同災害救護訓練への派遣（令和4年11月）

(2) 日本赤十字社長野県支部救護隊からの要望等

・救護隊と柔整師会との意思統一を図っての活動依頼（三角巾、包帯での固定方法等）

・より綿密な連携体制を取るために柔整師会南、中、東、北信4支部より狭い地域での連絡者の設置要望

(3) (公社)長野県柔道整復師会赤十字特殊奉仕団からの要望等

・長野びんずるに於いて衛生材料の整備、充実を要望



上段：権藤 俊和中信支部事業部長／南信方面隊長 山田 庄治様／篠崎 裕一北信支部事業部長／上原 哲南信支部事業部長／小林 毅東信支部事業部長／東信方面隊長 白田映三郎様／中信方面隊長 遠山 充様

下段：業務推進課 主事 内堀 渉様／宮下 厚（公社）長野県柔道整復師会事業部長／事業推進課長 徳武 信也様／酒井 正彦（公社）長野県柔道整復師会会長／救護業務調整担当監 須藤 晴彦様／北信方面隊長 米村久義様



# 令和3年度 生活習慣病予防健診

中信支部 事業部 権藤 俊和

(一財)全日本労働福祉協会の協力で「令和3年度(公社)長野県柔道整復師会 生活習慣病予防健診」が10月10日(日)に「林友ホール(松本会場)」に於いて、また10月17日(日)には「長野県柔道整復師会々館(長野会場)」に設営されました。それぞれ希望の会場において受けられ、本会会員、家族、そして従業員の健康管理の為に、毎年(公社)長野県柔道整復師会が福利厚生の一環として行っている事業です。

今年度、松本会場では若い会員にはBコース(基本コース)を希望された会員が多く、また40歳代以上の会員にはAコース(病院などのドック健診と同様)の腫瘍マーカー検査と超音波検査が追加されたより幅広い検査を希望された会員が多くいました。また、オプション検査で

は②前立腺腫瘍マーカー検査(PSA)と⑤乳房超音波検査を希望された会員が多くいました。

昨年からの新型コロナウイルス感染症の蔓延により行動制限、自粛要請等の影響で大きな日常生活の変化を強いられ活動量が低下しがちである中、今まで以上に我々の体は知らず知らずのうちにそれら日常生活の変化により徐々に体を衰えさせ体調不良を引き起こし易くなってきて、やがては生活習慣病へと易くなっています。

日頃からの健康の為に、病気の早期発見、早期治療に心掛けることが何より大切で、超高齢化社会を迎え健康寿命を延ばし健康で元気な生活、仕事をしていく為に自身の健康を見直すためにも年に1回の定期健診をお勧めします。



## 生涯学習講演会開催

東信支部 田口 信宏

12月5日（日）、新型コロナウイルス感染も収まりつつある初冬の蚕都上田にて生涯学習講演会が開催されました。

講師に日本スカイランニング協会（J S A）代表でスカイランナーの松本大先生をお招きして「スカイランニング～信州の地形を活かした歴史あるスポーツ～」と題してご講演頂きました。生い立ちやスカイランニングとは何か、協会設立の苦勞、今後の野望など、たくさんの写真や実際のレースの動画を交えて熱く語って頂きました。

信州には素晴らしい山がたくさんあることやスカイランナーのチャンピオンがいることなどを新たに知り、地元の魅力を見直すきっかけに

なりました。また、協会組織を運営していくことの難しさは我々柔道整復師会にも通ずること、これからの活動にも活かしていきたいです。今後、当会もお手伝いできることがあればバックアップしていきたいと思えます。

参加者は北信8名、中信6名、南信5名、東信23名、一般聴講者12名、合計54名で、マスク・消毒・検温・ソーシャルディスタンスなど、感染対策を取りながら開催いたしました。コロナ禍で寒い中にも関わらずご参加頂きました会員の皆様、大変ありがとうございました。そして開催にあたり、準備・運営して頂いた会員方、お疲れ様でした。この場をお借りしまして御礼申し上げます。



# 学術部長就任にあたりましてご挨拶

公益社団法人長野県柔道整復師会 石坂 秀司  
東信支部長・学術部長

今期、学術部長を拝命しました、東信支部・石坂秀司と申します。会員の皆様が学習意欲をそそる様な学術部にしていこうと思います。

新型コロナの影響も収束しているようで、当会でも各支部・県の学会を開催していくこととなりました。しかし警戒レベル3以上になった場合は中止となります。今の状況ではワクチンの接種状況・感染者数からみて今までの様な大きな感染の波は来ないのではないのでしょうか。

コロナ禍においてメディアの発表は、首を傾げたくなるような報道がされていました。ある学者は「このコロナ感染で40万人が死亡する」また、ある学者は「インフルエンザと同じでそんなに心配することはない」と言う両方の報道がされていましたが、感染者が多くなるとメディアは視聴者に恐怖を煽るような報道だけに終始しました。高橋洋一内閣官房参与が「さざなみ」発言でメディアに叩かれ辞職したのもご記憶の方も多いと思います。確かに世界規模で見れば、諸外国では多数の方が亡くなり痛ましい報道がされ、特にアーリア系の人々には重症化が目立ち、日本や中国・韓国の人々はあまり重症化しないと言うような学者の報道もありました。

また、地球温暖化に関する報道も同じで「大変だ。二酸化炭素が原因だ」と言うものと、「温暖化は地球の生理で二酸化炭素は関係ない」と両極の意見がありますが温暖化の原因は人間

が排出する二酸化炭素が原因という報道しかされていません。スウェーデンのグレタさんが色々活動しているけれど、スウェーデンは雪深い国で最近では雪が降らなくなったのでしょうか？なぜ寒い国の子供が温暖化に気づいたのでしょうか？自分たちがどの報道を信じるかは、自分で確かめるしかありません。

ほねつぎの話に戻ります。今、日整主導で「匠の技」なる学習研修会が行われています。内容は「昔の様に骨折・脱臼をもっとほねつぎができれば、ほねつぎはもっと良くなる。」ということでしょうか。数年前私も若い会員に「骨折はほねつぎの方が早く治せる」と宣伝できればいいなあ、とのたまわったところ、若い会員は「先生ダメだよ俺たち骨折整復やったことないもん」と返されました。「匠の技」研修会は、こんな処から日整主導で始まったのではないのでしょうか。同時にエコー観察も行っています。日整からエコー観察装置が無償で貸し出されています。これから各支部で学術部がエコー観察の研修を行いたいと思いますので参加してください。皆様もYouTubeで「匠の技」で検索していただければ見ることができます。ぜひご覧ください。

参考文献 渡辺 正著

「地球温暖化」狂騒曲 世界を壊す空騒ぎ

# 匠の技 伝承プロジェクト

学術部 小島 弘光

日本柔道整復師会は、『柔道整復術公認100年記念』の一環として、日本伝統医療継承事業による骨折、脱臼の徒手整復・固定、超音波観察装置(エコー)実技研修を各地域で行い、確かな知識と技術を継承し後世に伝承できる柔道整復師の育成を目指して2019年4月より「匠の技伝承プロジェクト」がスタートしました。いつでもどこでも全国均一した技術を提供できることを目標とした事業です。

2021年より指導者養成講習会が始まり、長野県の代表として北信支部井出和光会員が受講されています。

新型コロナウイルスの影響により、全国各地で代表者がZoomによるオンラインにて、日整水準施術技術の整復・固定・超音波観察装置の技術実演による講義を受け、各都道府県でそれぞれ実習を行います。実習では対象となった都道府県の代表者がオンラインで整復～実技指導を受けます。講習終了後は指定されたレポート課題を作成して提出という流れになります。

長野県の受講会場は長野県柔道整復師会館を使用し、当日の受講会場の準備、実習患者、機器操作などのサポートを学術部で行っています。

2021年7月11日(日)日本柔整会館において、「匠の技 伝承プロジェクト指導者養成講習会開講式」が開催されました。オンラインにて、正副会長、学術教育部長が各都道府県の指

導者候補に向けて、本プロジェクトの概要説明、プロジェクトの意義と今後の流れについてお話を頂きました。

9月26日(日)に第1回指導者養成講習会が開催されましたが、テーマは「橈骨遠位端骨折」でした。一人整復法とクラーメル金属副子、カナルシーネを用いた固定法の実技指導をしていただき実際に実習を行い、超音波観察装置取扱い技術では橈骨遠位端部の描出の方法について説明を受け、実際に描出を行いました。

11月7日(日)第2回指導者養成講習会が開催され、テーマは「肩関節脱臼」でした。

整復法はヒポクラテス法、肩に厚紙を用いた固定法の実技指導を受けました。

超音波観察では棘上筋腱、上腕骨大結節、結節間溝、上腕骨の観察法について指導を受け描出を行いました。

11月28日(日)の第3回指導者養成講習会では「腓骨下端部骨折」が予定されています。第4回目の最終回は2月20日(日)となります。

近年、柔道整復師が骨折・脱臼の整復を行う機会が減ってきているため、経験の少ない柔道整復師も増えてくることが予想されます。今後、各県の指導者から骨折、脱臼の整復および固定法を学び、超音波観察装置の取扱い技術についても指導を受けながら、柔道整復師の質と技術の底上げを行っていくことも今後の重要な課題であると思われます。



# 南信学術大会・学術講演会（市民公開講座）

南信支部 学術部 佐藤 光洋

令和3年11月28日（日）マイナス3度という冬を感じさせる凍みた快晴の朝、伊那市「伊那市防災コミュニティーセンター」にて南信学術大会・学術講演会が開催された。

昨年に引続き新型コロナウイルス感染症の懸念があったものの、長野県内の感染者が0名の状態が続く中、感染症対策をできうる限り行い、48名の会員が参加した。

午前10時に開会した学術大会の会員発表では松村秀樹座長進行の下3名の会員が発表を行った。

第1題「軟部組織損傷に対する超音波療法を用いた柔道整復後療法の実践～膝窩編」では諏訪市の林則之会員が膝関節の動的検査や蝕知された症状より導いた膝窩筋の問題に対して超音波治療器を使用し後療を行う方法を報告した。この報告の素晴らしいところは超音波照射方法・照射部位が細かく記載されていて再現性があるところである。後療法の良好な結果報告もさることながら再現性のある症例報告は柔道整復後療法の確立にもなるし、施術ガイドラインの構築にも寄与すると思う。

第2題「静的ストレッチと動的ストレッチの比較」では飯田市の肥後和樹会員が男女計10名に対し大腿四頭筋部の静的・動的ストレッチを行い膝関節可動域と筋力変化データを計測して比較を行った。近年、早稲田大学の川上教授を中心に静的・動的ストレッチの研究が積極的に行われ注目されている分野であり、スポーツ選手だけでなくスポーツ現場でも指導可能で、介護予防事業等にも応用でき、老年期の運動機能向上にも適応が可能な興味深い発表であり、実技も含めた有意義な発表であった。

第3題「超音波観察装置による肘関節離断性

骨軟骨炎判断の有用性」では伊那市の佐藤光洋会員が1年間で自身が経験した肘離断性骨軟骨炎の外的所見・超音波所見を報告。初期離断性骨軟骨炎に外的な症状はなく超音波観察装置を用いなければ判断すらできないという状況を基軸に、病巣抽出に有効なプローブ走査方法やX-P、MRI、3DCT、ECO各画像比較をしてOCDがどう見えるか？を提案した発表であった。

日々の業務に追われる中、貴重な発表を頂いた3名の会員に敬意を表したい。

時間の遅延なく学術大会は終了し、11時20分より一般聴講者3名、業者5名、会員48名の計56名が参加した学術講演会が開かれた。

講師は株式会社エス・エス・ビー北信越営業所所長、森腰淳様による『今、なぜ超音波なのか？』と題した講演を行っていただいた。

近年、日整を中心に外傷治療に論拠のある施術を行えるよう超音波観察装置の使用を推進していく流れを受け、超音波観察装置を導入する必要性や、公益社団法人長野県柔道整復師会は全国で超音波観察装置導入率が最も高いことなどをお話し頂いた。

講演の中盤より業者様よりお持ちいただいた各超音波観察装置を囲みハンズオンを行い、超音波観察装置実機に触れる素晴らしい機会を設営頂き、盛況の中、講演会は終了した。

今回、開催が危ぶまれる中、何とか学術大会開催にこぎつけることが出来たのも南信支部執行部を中心に開催に理解を示して下さった会員皆様のお陰であります。

また、当日各責任者として南信支部学術部の赤羽翔会員、石田国博会員、松村秀樹会員、前日・当日お手伝いくださいました実行委員の皆様に敬意を表し報告とします。



満席の会場



佐藤光洋会員



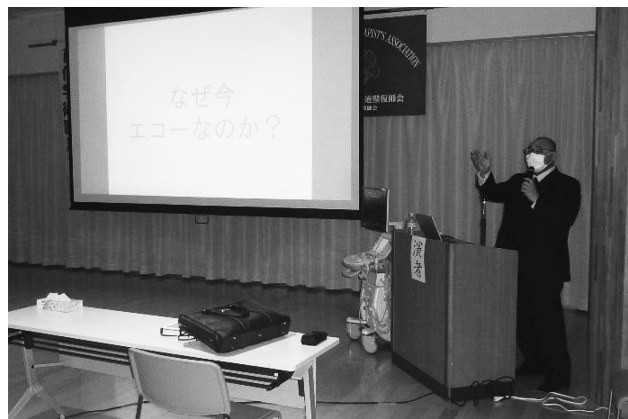
林則之会員



表彰



肥後和樹会員



森淳講師



超音波観察装置ハンズオン

# 令和3年度 中信支部学術学会

中信支部 吉澤 貴史

令和3年12月12日、松本市駅前会館（歯科医師会館）にて第37回中信支部学術大会が開催された。前年度は新型コロナウイルスの影響によって開催が中止だったので、今回は2年ぶりの開催となった。出席者は中信支部会員37名、一般聴講者2名で、例年に比べると参加者数は少ないが、現在コロナ禍である状況で考えれば予想よりは多く出席いただけたと思う。

本年度より学術部は新体制となり、発足当初より支部学会の開催について、講師や発表者の選定と平行して会場の感染対策を計画してきた。会場入場者へのマスクの着用、手指の消毒、検温、飛沫対策、会場内の換気・空気清浄を徹底し、来場者へは事前に体調管理についてお願いしてきた。これらの中で、会場内の空気清浄に関しては、長野県内の業者に依頼し紫外線照射による空気清浄機を会場内に5台お借りすることができ、空気感染のリスクを徹底的に減らし、後援を依頼した松本市からもお墨付きをいただくことができた。しかしながらここまで感染対策をおこなっても、学会開催日の3週間前より中信圏内にて感染警戒レベル2以上になった場合は、学会の開催中止とするという基準を設けていたので、開催当日までは内心ハラハラしていた。更に今年度は感染症対策の一環として、学会自体の開催時間を短縮して行う方向で計画したので、例年より1時間遅い14時より開会した。（終了予定時刻は例年通り）

今年度の市民公開講座は株式会社エス・エス・ビー北信越営業所所長、森腰淳先生による『今、なぜエコーなのか？』という演題で講演をしていただいた。現在、日整では超音波観察装置を各院での導入を促進している。まず前提にあるのが、私たち柔道整復師にはレントゲン

検査を行うことができない。外傷のプロフェッショナルであるにもかかわらず、徒手検査のみで判断を行わなければならないのが現状である。もし、捻挫と判断し施術した外傷が骨折であった場合や、骨折を疑って医師に依頼したが骨折ではなかった場合など、色々な場面で患者や医師から私たちに対する信頼度というものが関わってくる。

例えば初検時に自分の中で正確に捻挫や骨折を判断できたとしても、それは私たちの中（柔道整復師）で症状が把握でき傷病名を判断しているだけであり、患者にとっては私たちからの言葉だけを信じるしかない状況である。その時に、超音波観察装置にて患部の観察をおこない、患側と健側の違いなどを目視にて患者にエビデンスを示すことができ、その結果捻挫など軟部組織の損傷や骨折の可能性などを患者自身が納得することができるので、超音波観察装置による可視化は大きな判断材料となると思う。

現在、法律的に柔道整復師が超音波観察装置にて、患部の確認を行うことは合法とされている。森腰先生のお話では、現在全国の整骨院（日整会員に限る）での超音波観察装置導入率は10%程度で、その中で長野県の導入率は全国1位だという。その長野県でも導入率は28.5%で、支部別にみると北信30%、東信21.5%、中信29.8%、南信30.6%となっている。このような導入率の低さには保険適用ではないという部分と、読影や使用の難しさがあると思う。しかし、読影や機器の使用法に関しては、私たちが個々に努力すれば良いだけの話だが、保険適用に関してはどうにもならないのが現状である。ただ、森腰先生のお話では保険適用になったら超音波観察装置を導入するという考えは間違い



だと言っており、確かに全国導入率が10%程度なのに、保険適用を国に認めさせることなど難しいことであるのは予想がつく。例えば導入率が80%程度ある状態で国と交渉することができれば、国が下さす判断も違ってくるのではないかと思われる。(講演内では最低30%は欲しいとのこと)超音波観察装置は医師と同様に柔道整復師も使用できるにかかわらず、医師にとって標準的なことが私たち柔道整復師にとっては標準的なことではないということは、しっかりと見直していかなければならない重要な部分ことであると思い知った。

講演の後半はハンズオンとし、4台の超音波観察装置を実際に使用しての体験講座が行われた。まずは森腰先生から指の屈筋腱の動きを見せていただいた。超音波観察装置の最大のメリットは『動的な観察ができる』ということだ。このことによって、屈筋腱が真っ直ぐ動いている訳ではなく、弾丸のように回りながら動いていることがハッキリと目視できた。このような筋腱の動きが目視できれば患者に説明するのも簡単になる部分が多くなるのではないかと感じた。また、この体験講座では当会顧問である磯部先生、小林先生にも加わっていただき、さまざまな方法をレクチャーしていただいた。

自身が抱える古傷や現在進行形の症状などを実際に見ることができ、納得された会員も多いようであった。また、個々に実機を体験される会員も多く、導入を考えている会員の方にも良い体験になったのではないかと感じた。のちのアンケートに多く書かれていたが、このような時間をもっと長い時間とって欲しかったとあったように、本当にあつという間に時間が経過してしまい、今回の市民公開講座は大成功に終わったのではないかと考えている。

休憩を挟んで会員研究発表が行われた。第1席は『浮き趾が外傷を引き起こす要因』安曇野大北地区、堀内光春会員による発表であった。現代人は足趾の把持力が低くなっているといった講演を以前聞いたことがあるが、確かにその

通りだと思った。今回堀内会員の内容では、対象者は高齢者が多いようであったが、若年層が対象であれば結果も全然違ったかもしれない。現代の子供たちは素足で木に登ったり、川に入って遊んだりすることもない、履き物も安全性や機能性が重視された靴を履いている。足底のアーチや筋力の弱体化、足趾の使い方の変化なども影響しているのでは?と考えながら聞いていた。本当に良いポイントに焦点を当てられているので、幅広い範囲での継続的な研究を行っていただければ素晴らしいと感じた。

第2席は『中節骨裂離骨折に対する固定法』塩筑木曾地区、川窪武志会員による発表であった。手指の骨折は私たち柔道整復師では遭遇する頻度は高い骨折ではないかと思う。しかし、それは骨折としてではなく、まずは突き指として対応を行い、検査した結果骨折を疑うケースが多いと思う。骨折において固定は重要であり、固定肢位や固定強度や固定期間などが患者にとっての予後を左右する。どのようにすれば骨癒合にとって有効なのか?固定肢位は教科書的なものより、臨床の中で培った形に変化して、より患者にとって有効なものを見出していくことは重要であると考え。今回の固定は骨癒合にとって有利となる、骨片を骨体へといかに近づけるか?を焦点とし仮説を立て、その結果辿り着いた固定法であった。ADLも重視されており、患者の立場からすればとても有難い固定法ではないか?と感じた。しかし、固定法は患部のことや患者のことだけを考慮して施す訳ではなく、関節や筋肉の拘縮などトータル的に考えていかなければいけないものであり、結果が良好であっても、それが正しくない場合もあるものだと気付かされることになった。

第3席は『令和3年度全国高等学校総合体育大会の活動報告』松本南地区 根橋隼人会員による発表であった。今年度テニスのインターハイは松本市で行われ沢山の選手が日本一を目指してプレーした。そういった中で選手たちをサポートするために、中信支部会員から日替わり

で11名もの会員が派遣された。昨年度のインターハイは新型感染症拡大のために中止となってしまったが、今年度は様々な感染対策を行いながらではあったが開催され、派遣された会員も派遣前から体調管理が指示され、チェックシートの提出などもあり、開催実行委員の方々の苦勞が現れていた。しかし、そういった対策の成果もあり、無事開催され選手たちは安心してプレーできたのではないかと思う。

現地では選手のボディケアからアイシング、テーピング、指導まで行われ、このような現場では選手のケガへの施術だけではなく、リラックスさせるためのボディケアや指導など精神的なケアも凄く重要となり、こういったことを求める選手も多いのだと思った。

第4席は『私が実践してきた仙腸関節へのアプローチ』松本北地区 磯部栄二会員による発表であった。1970年代に渡米され、カイロプラクティックの技術を勉強され、それを更に2020年代まで50年以上に亘って勉強実践されてきたテクニックを実際に披露していただいた。腰痛は『腰』だけの痛みではなく、仙腸関節など周りの関節や組織が原因で起こっている可能性もあるので、そういった部分までを視野に入れて

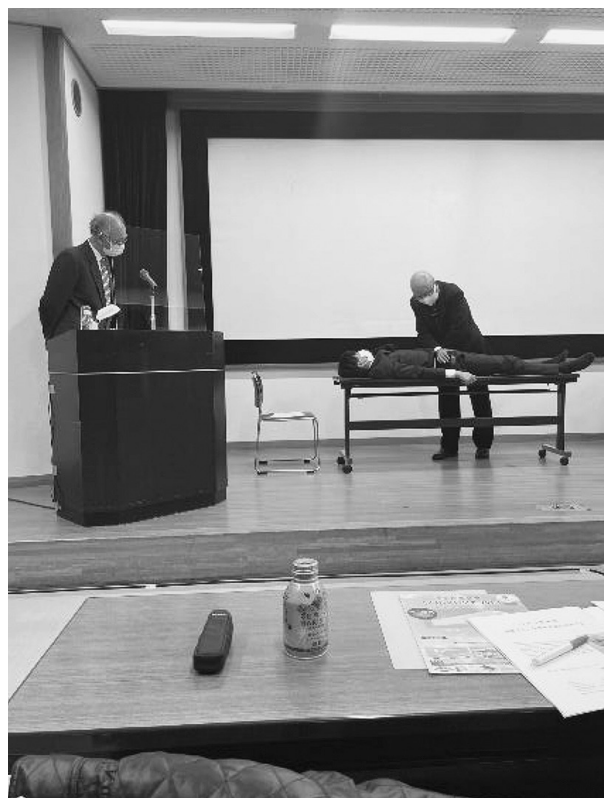
徒手検査していく重要性を学んだ。今回はポータブルドロップという道具を使用しての施術法でしたので、大掛かりな専用のベッドが無くても施術でき、道具の大きさもさほど大きくなく持ち運びも簡単なので、往診や外部での施術などにも使用できる。

こういったテクニックも素晴らしいのですが、何より若い時に学んだことを数十年と長きに亘り継続させ、更に自身の経験をもとにそのテクニックを未だに進化させていることが凄いことなのだと思感した。

今年度は前述のように、感染対策の関係上例年より1時間の時短で開催された学会であったが、参加された会員の方々からはハンズオンの時間をもっと長くして欲しかったなどと嬉しいお言葉を沢山いただいた。

講演や研究発表を聞くのも勉強ではあるが、やはり自身が自由に体験できるような実技は勉強になると実感した。更に今年度のように、整形外科医のテクニックを吸収しながらできるハンズオンは、私たちにとって非常に有用であり、次年度以降も継続し研鑽できるような学会を計画していきたい。





## 新任のご挨拶

公益社団法人長野県柔道整復師会  
理事・スポーツ支援部長

西條 義明

本年度、役員改選に伴いスポーツ支援部長を仰せつかりました、北信支部の西條義明でございます。コロナ禍がもたらした社会変化、濃厚接触で施術にあたる我々は日々院内整備と感染対策に時を費やされましたが、感染状況は一段落し少しずつ日常生活が戻りつつ第6波が起こりうる可能性も懸念されております。一日でも早い終息を願うばかりです。

さて、公益社団法人として県民の健康保持、増進に貢献しようと職業を生かした社会貢献を推進しております。自部署では青少年の健全育成を目的とした柔道大会の共催及び国体、中体連等の大会、各種スポーツ大会等へ救護員、トレーナーの派遣。ボランティア活動の基本理念は、営利活動だけではなく、どれだけ社会に参加、貢献し、利益を還元するかということが問われている。可能な活動から取り組み、社会にその姿勢を示し貢献し4原則に則って遂行しております。

### 【活動推進項目】

- (1) 中体連等への救護、トレーナー活動
- (2) 地域スポーツクラブ等への支援活動
- (3) その他目的を達成するために必要なボランティア活動

### 【部の分掌事項】

- (1) ボランティア活動の啓蒙及び具体的な企画立案をする。
- (2) 中体連等へ救護員、トレーナーを派遣する。
- (3) スポーツ関係団体及び競技団体等との関係構築を図る。
- (4) スポーツ医科学の研修会等の開催。

- (5) ボランティア活動支援交通費の実務をする。
- (6) その他ボランティア活動の推進に必要な事項を行う。

【公益事業】この活動は公益社団所属会員のみで実施しております。

- (1) 長野県柔道整復師杯少年柔道大会を長野県少年少女チャンピオン大会と共催。
- (2) 日整全国少年柔道大会及び日整全国少年形競技会・日整全国柔道大会に協力。
- (3) 各種柔道大会に対し協賛・助成する。
- (4) 公益活動の一環としてボランティア活動の啓蒙をする。
- (5) 各種スポーツ大会・トレーナー活動の支援をする。
- (6) スポーツ医科学講習会の開催。
- (7) スポーツ関係団体（中体連等、国体、行政、県体協、医療等）との連携協力を図る。
- (8) 各支部開催の講習会に協力する。

### 【共益】

- (1) 日整全国柔道大会の報告会を開催。
- (2) 全国少年柔道錬成大会に協力する。
- (3) 柔道強化合宿を開催する。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止、延期等々ありましたがご依頼をいただき延べ306名を派遣致しました。例年ですと500名前後の救護員、トレーナーまた講習会・講演会講師等々派遣しております。ボランティア活動を通してのスポーツ関係団体との構築は、柔道整復師の職業を社会にご理解いただける。連綿とこの事業が継続できます様に会員各位の更なるご支援ご協力をお願いいたします。

# (公財) 長野県スポーツ協会 体力向上・スポーツ医科学専門委員会 報告

スポーツ支援部長 西條 義明

第1回 標記委員会が長野県スポーツ会館2階大会議室に於いて開催されました。今年度より酒井正彦会長の後任として出席させて頂きました。6月8日(火)には、本会、体力向上・スポーツ医科学専門委員会委員に選任され、公益財団法人長野県スポーツ協会 林泰章理事長より委嘱されました。6月30日(水)に予定されておりました委員会が諸事情により7月12日(月)に変更され開催されました。当日は、委嘱委員と職員の自己紹介が行われました。

専門委員名簿(14名)

- 1 雨宮雷太 長野県JSPO公認スポーツドクター協議会
- 2 池田幸司 (一社) 長野県鍼灸師会
- 3 内山了治 (公財) 長野県スポーツ協会競技力向上専門委員会
- 4 加藤光朗 長野県JSPO公認スポーツドクター協議会
- 5 金児晴夫 (一社) 長野県歯科医師会
- 6 西條義明 (公社) 長野県柔道整復師会
- 7 関 賢一 日スポ協日協公認アスレティックトレーナー長野県協議会
- 8 中澤卓美 (一社) 長野県理学療法士会
- 9 西沢俊一 長野県体育センター次長
- 10 長谷部優 (一社) 長野県薬剤師会
- 11 辺見元孝 長野県総合型クラブ連絡協議会
- 12 宮下省二 長野県スポーツ少年団
- 13 宮島京子 (公社) 長野県栄養士会
- 14 原 和正 NPO法人JATAC NAGANO

職員 片瀬競技課長 田島スポ振係長  
玉田主任指導主事 奥原指導主事  
鹿野担当

【協議事項】

- (1) 委員長、副委員長選出 委員長 加藤光朗

先生、副委員長原和正先生、関健一先生が選出され承認されました。

- (2) 県スポーツ協会競技力向上専門委員会アドバイザー選出 加藤光朗先生、原和正先生、関健一先生、中澤卓美先生、西條義明の5名が選出承認されました。

- (3) 2021年度事業計画について 令和3年度体力向上・医科学サポート事業「指導者ミーティング」ジュニア育成に向けた課題解決のための糸口をさぐる。主催(公財)長野県スポーツ協会長野県教育委員会 令和3年7月24日(土)長野県立武道館【内容】肩・肘講師 加藤光朗氏(講演)テーマ「スポーツ障害を発症させない運動指導成長期の上肢の痛みを理解する」

- (1) なぜ、肩・肘が痛くなるのか? 3つの原因  
①成長期の特徴②オーバーユース③コンディショニング不良

- (2) 治療の考え方

- (3) 代表的な肩・肘傷害

講師 関賢一氏(実技)テーマ「肩・肘のコンディショニング」

- (1) 肩や肘の怪我を予防する為のコンディショニング

- (2) 肩や肘を強くするコンディショニング ☆参加対象者

【競技・加盟団体】ジュニア育成指導者(監督・コーチ等)SWANプロジェクト(育成・選考部会員・フィジカル担当者)

【スポーツ医科学サポート団体】ドクター・トレーナー・柔道整復師・薬剤師・鍼灸師・栄養士等

【スポーツ少年団・総合型クラブ】ジュニア育成指導者・地域・学校の指導者等 コロナウイ

ルス感染症拡大のため受講者数を制限する。状況によっては開催中止の場合もある等々の確認し閉会。

第2回委員会開催 議事

【報告事項】

- (1) 第42回北信越国体競技成績について
- (2) 三重国体の中止について
- (3) 医科学サポート事業について（中間報告）
  - ア) スポーツ医科学サポート研修会について
  - イ) 医科学スタッフ派遣について
  - ウ) 冬季国体・国体帯同ドクター・派遣トレーナー派遣事業について
  - エ) 指導者ミーティングについて

【協議事項】

- (1) 令和4年度スポーツ医科学サポート研修会について
- (2) 令和4年度日本スポーツ協会公認 アスレティックトレーナー養成講習会受講者の推薦について
- (3) 令和4年度指導者ミーティングについて
- (4) 競技力向上対策本部とのれんけいについて

【その他】 競技団体訪問について 以上報告され協議入りました。☆マルチサポート事業とは、長野県代表として出場する国民体育大会の強化合宿等において、スポーツ医・科学面からの支援により選手のコンディショニングを整えるとともに、指導者の資質向上を図るため、スポーツドクター、栄養士、薬剤師、トレーナー、特殊技術スタッフ等で構成されるスポーツ医科学サポートチームを長野県スポーツ協会から派遣する。

【サポート内容】 強化練習会、合宿等におけるマルチサポート（障害予防、応急処置、コンディショニング、メンタルトレーニング、栄養指導、特殊技術指導、ドーピング、サプリメント指導、メカニク等）

【協力者】 医・科学サポートスタッフ（ドクター協議会、理学療法士会、トレーナー各会、栄養士会、薬剤師会、柔道整復師会等）今年度は令和3年度4月から令和4年2月に欠けて実

施。

☆7月24日（土）開催されました指導者ミーティングに46名が参加されました。アンケート集計結果より、今回の実技内容について・・・すごくよかった78.5%、よかった19.0%、あまりよくなかった0.0%、未回答2.5%・・・理由は、実際に身体を動かしてよるのでとてもよかった。肩甲骨の動きが意識できた。内容が分かりやすかった。肩甲骨に特化したもので分かりやすかった。肩甲骨を動かすための要素が全身にあることが分かった。・・・等々。講義について・・・すごくよかった40.4%、よかった47.6%、あまりよくなかった7.1%、未回答4.9%・・・理由は、実技から内容が深まった。実技ともリンクする点があり参考になった。説明が分かりやすかった。早期発見が重要。専門用語が難しかった。内容が少し難しかった。新たな知識として勉強になった。・・・等々。

【来年度以降の開催について】 時期は5月 開催地は北信地区。内容はメンタルトレーニング・フィジカルトレーニング・スポーツ栄養・コンディショニング等々希望がありました。

【令和4年度日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー養成講習会受新規講者選考委員の選出】

加藤光朗委員長、原和正副委員長、関賢一副委員長、中澤卓美委員、西條義明の5名が選出され承認されました。

【公益財団法人日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー要請講習会新規受講者推薦までの流れについて】

各団体より県スポ協へ候補者の提出⇒県スポ協担当者が資料作成⇒選考会議にて審議（候補者、順位（案）決定⇒第3回体力向上・スポーツ医科学専門委員会にて審議⇒承認⇒日本スポーツ協会へ提出。

☆選考会議評価の観点

- (1) 過去の長野県国体チーム等の貢献度
- (2) 過去の国体以外の長野県スポーツ活

## 動の貢献度

- (3) 資格取得後の長野県への協力
- (4) 団体からの推薦回数

## 【競技団体訪問のまとめ】

- 1 強化計画の現状と今後の見通し
- 2 補助金の執行状況と今後の見通し
- 3 長野国体に向けた選手強化
- 4 指導者養成について
- 5 現状の課題と要望

以上、報告され、今後の予定について協議承

認されました。

今回は、競技力を向上させるために競技力向上専門委員合同会議が12月16日（木）予定され、次年度競技力向上基本方針等について協議されます。

スポーツ医科学サポートチームの一員として  
がんばれ!!TEAM長野 へ協力して参ります。皆様からのご意見・要望等ございましたらお知らせ頂ければ幸いです。

# 令和3年度 長野県JSPO公認スポーツドクター協議会研修会

中信支部 関崎 直樹

令和3年4月24日（土曜日）に、令和3年度長野県JSPO公認スポーツドクター協議会研修会がありました。本来であれば信州大学で行うはずでしたが、長野県内の新型コロナウイルス感染が拡大している状況から今回はオンライン開催となり、自宅からzoomを使っただけの参加となりました。

講師は信濃グランセローズコンディショニングアドバイザーや、日本体育協会公認アスレティックトレーナー長野県協議会の会長でもある関賢一先生です。関先生の名前は以前から知っていましたが実際に話を聞くのは初めてで、どんなお話を聞けるのかとても楽しみでした。

演題は「スポーツ障害の予防に関するトレーニング」でしたが、その他にもアスレティックトレーナーとしての具体的な日々の活動から2028年長野国体へ向けてのお話を聞くことができました。

スポーツ障害予防のトレーニングについては、エビデンスに基づいた様々なトレーニングやコンディショニング方法を紹介していただいたのですが、その中でも印象に残っているもの

として腰痛分離症に対してジャックナイフストレッチングが有効というものです。私は分離症に対してハムストリングスの柔軟性をそれほど重要と考えていなかったのもう一度見直すきっかけになりました。また、体幹の重要性も話されており、ドローインや様々な体幹トレーニングを教えていただき、日々の患者さんへの指導に役立つものがあり大変参考になりました。

長野国体については、2028年の開催に向けて「スポーツ医科学ネットワーク」を構築しているというプロジェクトが始まっているようです。その中の一つとして、これから長野県版アスレティックトレーナーを育成していく項目があり、そこに我々柔道整復師も研修を受講することで参加出来るようです。

最後に関先生はアスレティックトレーナーとして「エクササイズが体には大切！と伝えたい」と仰っていました。

講演は約一時間でしたが、とても内容の濃い時間でした。

ありがとうございました。





## 文部科学大臣杯 JA共済トーナメント 第55回全日本リトルリーグ野球選手権大会 救護活動報告

東信支部 母袋 直也

公益財団法人日本リトルリーグ野球協会 リトルリーグ信越連盟からの救護要請を受けて、2021年7/23（金）24（土）上田市の4会場（県営上田野球場、HIOKIグラウンド1、HIOKIグラウンド2、上田城跡公園グラウンド）において、全国の各地域代表15チームによる全国大会である、「文部科学大臣杯 JA共済トーナメント 第55回リトルリーグ野球選手権大会」が行われ、昨年は、コロナ禍の為に中止になっており2年ぶりの大会に、東信柔道整復師会から、西村 公紀会員（HIOKIグラウンド1）、弓田和輝会員（HIOKIグラウンド2）、小宮山 潤会員、長野救命医療専門学校 柔道整復師学科 2年生の南正覺 史乃さん（上田城跡公園グラウンド）、母袋直也（県営上田野球場）の5人で、それぞれの会場で救護活動を行った。

新型コロナウイルス感染症が猛威のなかの大会であり、尚且つ真夏の屋外の大会で、熱中症も危惧された。主管者のリトルリーグ信越連盟による熱中症対策は、まず、開会式には、選手一人一人に、水分補給用にペットボトルが用意され、開会式中に熱中症症状が出ないように配慮されていました。各ベンチはテントが設置され直射日光から遮熱、扇風機も設置され、各チームに熱中症対策の水分補給の保護者が一人常駐し、適宜水分補給が行われており、大会二日間熱中症が疑われる事例は見られなかった。

新型コロナウイルス感染症対策として、大会関係者全員の大会前のPCR検査が実施され、個人的にも初めてのPCR検査を受け、結果通知のメールが届くまでドキドキでしたが、「陰性」（ネガティブ）のメールが入り一安心で、気兼

ねなく救護活動が行うことが出来ました。また、全国から選手、関係者が集まる全国大会なので、大会終了後にもPCR検査が行なわれ、「陰性」（ネガティブ）のメールが入り一安心でした。

第1日目と第2日目の朝の受付時には、審判・大会役員・大会関係者は、健康チェックシート（大会2日前からの体温測定記入など）の提出が義務付けられ、検温、PCR検査結果、健康チェックシートが確認できれば、確認済の赤いシールが貼付され入場が可能になり、参加者の体調管理がなされていた。新型コロナウイルス感染症対策としては、球場内は至るところに消毒薬が設置され、試合終了後、ベンチの入れ替え時には、スタジアム内にあるサブベンチは消毒が徹底されていた。

救護班として名前入りIDカードが用意されており、スポーツ支援部からの東信柔道整復師会の名前入り青いビブスを着用し、IDカードを首に下げ救護活動を行う。

個人的には高校野球のトレーナー、中学校体育連盟の軟式野球の地区大会の救護活動の経験はあるが、同じ野球競技であるリトルリーグの救護活動は初めてで、ルール等の違いから最初は戸惑いながら救護活動を行う。

救護活動においては、デットボールでのアイシングやフライ処理で、膝をつきながらの捕球の右膝部打撲やイレギュラーバウンドした打球が、右頬部に当たる右頬部打撲等で、クロスプレーの接触での骨折、捻挫、挫傷等の負傷は、今回見られなかった。

ピッチャーは投球制限（年齢別投球制限）に

より管理されており、イニング終了時にイニングの投球数とトータルの投球数がアナウンスされ、ピッチ・スマートが徹底されていて、リトルリーガーの肩関節、肘関節の投げ過ぎによるオーバーユースから守られていた。また、リエントリー制度で、ベンチ入りした選手全員が試合に出場可能で、エントリー選手全員が試合に出場をしていた。

2日目の決勝トーナメントは、ジャッチの正確性が求められており、線審が加わり6氏審判員で行われ、審判員自身の熱中症対策として、

試合前に塩タブレットを配布した。

試合結果は、決勝戦は宝塚リトルリーグ対深谷市リトルリーグとなり、宝塚リトルリーグが10対4で深谷市リトルリーグに勝ち優勝しました。3位は、準決勝で敗退した、武蔵府中リトルリーグと浜松リトルリーグになりました。

新型コロナウイルス感染症の危惧と真夏の熱中症のダブルタスクを考慮しながらの救護活動であったが、対応に苦慮する事例はなく、貴重な全国大会に携われてこの経験を次に活かして行きたいと最後に綴ります。



# 指導者ミーティングに参加して

東信支部 荻原 誠

2021年7月24日（土）佐久市、県立武道館にて「令和3年度体力向上・医科学サポート事業 指導者ミーティング」が行われました。スポーツ活動に関わる指導者に向けての講演会で講師は長野赤十字病院の加藤光郎先生、株式会社BCFの関賢一先生でした。参加者の大半が監督、コーチといった中、本会の会員も救護・トレーナーで関わっている会員が参加されていました。

始めに関先生より「肩・肘のコンディショニング」の演題で講演して頂きました。指導者目線で話して下さったのでとても分かり易い内容でした。実技中心で、トレーニング機器のない現場でどのように選手に関わるのか信濃グランセローズのトレーナーの経験を踏まえて講演して下さいました。障害予防に必要な機能、直ぐに臨床に活かせる内容で大変参考になりました。

加藤先生からは「スポーツ障害を発症させない運動指導～成長期の上肢の痛みを理解する～」の演題で講演して頂きました。座学中心でドクターの立場上解剖学から成長期の特徴、障

害を理解し、どんな評価が必要なのか、どんな事に注意しなければいけないのか、医学的な目線から講義をして頂き大変勉強になりました。

両先生の講義を受けることで解剖学からコンディショニングまで分かり易く一貫して学ぶことが出来ました。先生方の「選手たちを支えたい」という気持ちが伝わり、私もスポーツ現場でもっと選手たちの役に立てる存在で在りたいと思いました。コーチの方からの現場で指導していくにあたっての質問も飛び交い指導者の目線も理解することが出来ました。このようにドクター、トレーナー、監督、コーチと多方面の方が参加する講義は貴重です。医療を理解する事、指導者の考えを理解することでどのように選手に関わっていったら良いのか大変自分のためになる講演会でした。私もトレーナーとして選手とドクター、選手と指導者へと良いパイプ役になれるようこれからも知識と技術の研鑽に努めて参りたいと思います。多くの現場に関わっている柔道整復師の会員にも非常に参考になる内容でした。



# インターハイテニス競技の 救護トレーナーに参加して

中信支部 関崎 直樹

令和3年度全国高等学校総合体育大会（夏季大会）第78回全国高等学校対抗テニス大会第111回全国高等学校テニス選手権大会が8月2日（月）～8月8日（日）にかけて、松本市浅間温泉庭球公園・やまびこドーム・信州スカイパーク庭球場の3会場で行われました。

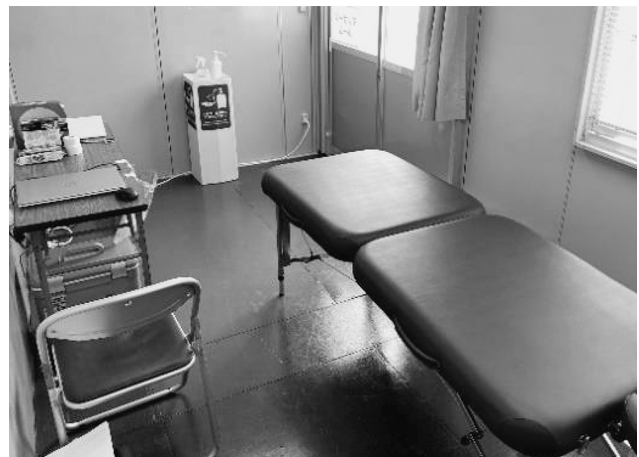
中信支部の竹内泰二会員が長野県テニス競技のトレーナーに長年携わられていた関係で、長野県柔道整復師会に救護トレーナー依頼があり参加できる運びになりました。

中信支部から11名の会員に参加いただき、私は8月5日（木）の松本市浅間温泉庭球公園の会場へ行ってきました。医師・看護師がいる救護所コンテナの横にトレーナー用コンテナが設置され、その中での活動となりました。

当日は朝から蒸し暑く、予報最高気温35℃・予報最高湿度63%と発表されていてとても暑い一日になりました。コロナウイルスの影響で無観客試合となっていて会場は若干寂しい感じがしましたが、選手達はその中でも一生懸命戦っていました。

朝8時から夜19時までの活動で、ケア件数は外側上顎炎と前腕から指の攣りの2件でした。外側上顎炎の選手に話を聞くと5歳から13年間テニスをしていて、左右の腕の太さはもちろん違いますが、右肘の伸展制限もあり今までに相当無理をして使ってきたことが窺えました。今後のセルフケアの方法も指導して終了としましたが、全国大会に出る高校生のテニスにかかる情熱の大きさを知ることができました。

今回は貴重な経験をさせていただきありがとうございました。



## 柔道高校総体への救護報告

北信支部柔道委員 布施谷 貴博

令和3年8月8日から8月12日にかけてホワイトリング（長野市真島総合スポーツアリーナ）で行われた柔道高校総体に救護員として参加させて頂きました。

インターハイの救護は医師の方も多数参加されていて、私達柔道整復師が直接救護することはまったくありませんでした。

依頼されたのは、救急隊が搬送する場所まで

の担架の運び手としてでした。

しかし私達が普段参加させて頂いている中体連や高体連の地区大会・県大会の救護に役立つ話が聞けて、今後の活動の参考になりました。

今年も新型コロナウイルス感染症により色々と大会が中止になってしまいましたが、次年度はより沢山の大会が開かれることを期待します。



## 中体連南信事務局へのご挨拶

南信支部スポーツ支援部長 矢澤 克浩

令和3年8月26日（木）南信支部長就任の挨拶を兼ねて中体連救護・トレーナー活動について要望等をお聞きする機会を頂き飯田市立高陵中学校にお伺いをしました。

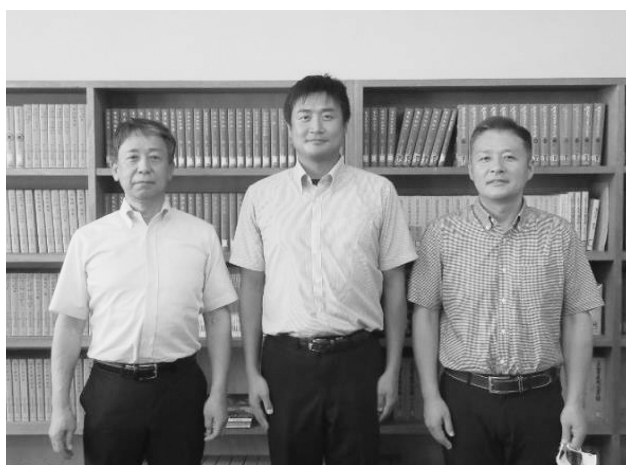
中体連南信事務局の原裕史先生にご対応を賜り、本会からは、原隆南信支部長、矢澤克浩南信支部スポーツ支援部長が出席し、初めに原隆支部長より支部長就任の挨拶を含めた中体連の大会へ救護員として参加させて頂いていることに感謝の気持ちを述べられました。

その後の意見交換のなかで「中体連の大会を開催、運営するにあたり救護員として接骨院の先生方に待機して頂けることは選手にとっても我々職員にとっても安心して大会運営ができて

いることは大変有難い」とのお言葉を頂戴いたしました。

さらに「選手が、敷居が高く感じてなのかもっと接骨院の先生方を多くの選手に知ってもらい普段の練習中でのケガ、痛みで悩んでいる選手にも積極的に利用してもらえよう環境にしていければ」ともおっしゃって頂きました。

コロナ禍、思ったスポーツ支援活動が出来ていませんが、中体連の大会時の救護員としての活動のみならず、中体連の先生方とより良い密な関係を継続し築いていくためにも、改めてスポーツ支援活動の大切さを感じさせてくれるよい機会になりました。



# 文部科学大臣杯争奪 第30回日整全国少年柔道大会

チーム監督 村山 洸介

11月21日（日）講道館に於いて、第30回日整全国少年柔道大会が開催されました。

この大会は、一昨年台風19号被害で中止、昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となり三年ぶりの大会開催となりました。

新型コロナウイルス感染防止の為、厳正な体調チェックを経て無観客の会場内に入るとそこには、去年・今年と上記ウィルスの為、一切の全国大会の開催を阻まれてきた小学生柔道関係者たちの、大会出場に対する歓喜と、ひさびさの熱戦に対する期待感で埋め尽くされていました。

さて、我々長野県チームの精鋭選りすぐりは、

先鋒（4年生） 百瀬成将（誠心館道場）

次鋒（5年生） 内藤雄晟（旭日柔道場）

中堅（5年生） 平井美月（克己塾）

副将（6年生） 徳武八光（若穂柔剣道育成会）

大将（6年生） 新井王賀（若穂柔剣道育成会）

この五名が、強豪薙めく今年の長野県予選を勝ち抜き、全国の舞台でしっかりとその可能性を示してくれました。



対戦報告

一回戦 対秋田県チーム

- ・先鋒百瀬君、テンポ良く攻め優勢に試合を進めるも、相手の内股で宙を舞い一本負け。
- ・次鋒内藤君、巨漢相手によく粘り引き分け。
- ・中堅平井さん、唯一の巴御前（女子選手）が、試合序盤、巧みなステップから大内刈を打てば、これが見事に決まりチームの劣勢を跳ねのける一本勝ち。
- ・副将徳武君、中盤に力強い組み手から支釣込足で技有りを先取、優勢勝ち  
大将新井君、組際に思い切りの良い小外掛で技有り、このまま逃げ切り優勢勝ち。

3-1で巨漢選手を揃える強豪秋田県チームに勝利。

二回戦 対東京Aチーム

- ・一回戦の雪辱に燃える先鋒百瀬君でしたが、相手の組み手に翻弄され無念の引き分け。
- ・次鋒内藤君、相手の力強い払腰で捻じ伏せられ一本負け。
- ・初戦の勝利で勢いに乗る巴御前平井さん、初戦同様に積極果敢に攻めますが決定打に欠けラスト10秒、前に出た処をうまく体落で合され一本負け。
- ・ポイントゲッター徳武君、反撃の狼煙を挙げたい所でしたが、時間一杯引き分け。
- ・一矢報いたい大将新井君、組際の一瞬の隙を突かれ大外刈一本負け。

0-3で二回戦敗退となりました。

結果は二回戦敗退でしたが、選手全員が伸び伸びと実力を発揮し、キラリと光る可能性を見せてくれました。

私は、この五名の選手の中から将来日の丸をつける選手が出てくることを確信しました。

(公社)長野県柔道整復師会酒井正彦会長からの応援メッセージをご紹介します。

「応援メッセージ」ご紹介 村山洸介様

第30回文部科学大臣争奪日整全国少年柔道大会の開催にあたり、各地区予選大会を勝ち抜いた長野県代表選手の皆様をはじめ指導者の皆様ご出場おめでとうございます。この大会は、台風被害、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2年続けて中止となり、3年ぶりの開催となりました。本来なら会場で応援をしたいところです

が、いまだ続く新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、陰ながら遠い地で応援しております。

日頃の鍛えられた成果を遺憾なく存分に発揮され、チームの心を一つにして熱戦を繰り広げられることを期待しておりますので頑張ってください。最後になりましたが、村山監督、岩下コーチ、そして保護者の皆様の並々ならぬご尽力に敬意を表し、大会のご成功と皆様方のご健闘とご健勝をお祈りいたします。

会長 酒井正彦他 会員一同、役員職員一同

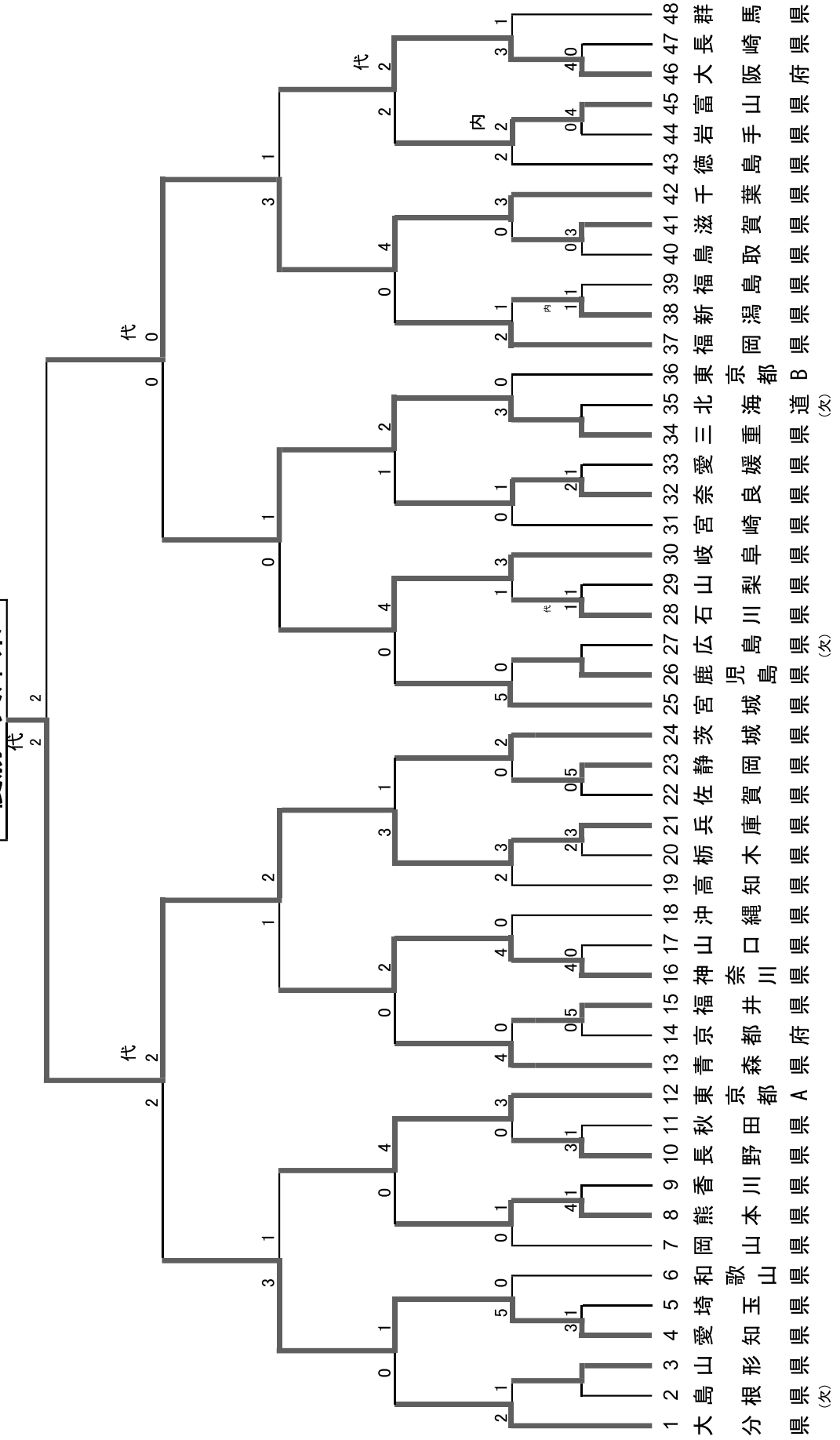
第11回 文部科学大臣争奪 日整全国少年柔道形競技会への長野県選手出場はありませんでした。





# 第30回日整全国少年柔道大会試合結果

## 優勝 兵庫県



# 令和3年度 北信支部スポーツ支援部 事業報告

北信支部スポーツ支援部 高原 義勝

- 12月10日 13:00～  
北信中体連 会長へのご挨拶  
北信中体連 会長  
篠ノ井東中学校 山森校長 訪問  
県スポーツ支援部長 西條 義明  
北信支部スポーツ支援部長 高原 義勝  
山森校長からは「日頃より中体連の各大会に救護員を派遣いただきありがとうございます。コロナ禍において各競技とも十分な練習が積めなかったことも影響しているのか？全体的にけがや故障をする子供たちが多かったとの感想を持っている。そんな中でも柔整師会の救護員の先生方には大変お世話になり、安心して大会の運営ができたことに心からの感謝をいたします。」と話されました。  
(公社)長野県柔道整復師会としても、今後も最大限の協力をさせていただきたい旨お伝えしました。
- 12月10日 14:30～  
北信中体連 事務局へのご挨拶  
北信中体連 事務局  
東北中学校 野口陽造先生 訪問  
県スポーツ支援部長 西條 義明  
北信支部スポーツ支援部長 高原 義勝  
新型コロナウイルスの感染対策として無観客での運営等様々な制約がある中で、「柔道整復師会の救護員の先生方には大変お世話になり、

安心して大会の運営ができたことに心からの感謝の意を述べられました。」直前になって競技の日程変更や会場変更など、救護員の先生にはご迷惑をかけてしまったことに関してのお詫びもありました。

(公社)長野県柔道整復師会としても、今後も最大限の協力をさせていただきたい旨お伝えしました。

- 12月15日 13:00～  
長野県中体連事務局へのご挨拶  
柳町中学校 中島行則先生 訪問  
県スポーツ支援部長 西條 義明  
北信支部スポーツ支援部長 高原 義勝  
中島行則先生から、日頃より中体連の各大会に、救護員を派遣いただきありがとうございます。今年度も、新型コロナウイルスの感染対策を実施したうえでの大会運営となり、各競技とも部活動の制限など十分な練習が積めなかった影響もあり、全体的にけがや故障をする子供たちが多かった。そんな中でも「柔整師会の救護員の先生方には大変お世話になり、安心して大会の運営ができたことに心から感謝を申し上げます。」と述べられました。また、年明けの全中スケート大会についても、お願いがありました。  
(公社)長野県柔道整復師会としても、今後も最大限の協力をさせていただきたい旨お伝えしました。

# 長野県競技力向上対策本部 第14回・第15回 医科学専門委員会 報告

北信支部スポーツ支援部 高原 義勝

長野県競技力向上対策本部は長野県教育委員会が主体となり2028年の開催予定の長野国体に向けて長野県の選手団が天皇杯・皇后杯を得るために選手の発掘から育成まで含めたサポート活動をする組織です。現在、長野県では、毎年開催されている国体への選手派遣やサポート事業は、長野県スポーツ協会が主体と行っていますが全く別の組織として2018年6月から発足しています。

2019年終わりから始まった新型コロナウイルスの影響はスポーツ界へも大きな影響を与え、東京オリンピックの開催延期から始まり昨年の鹿児島国体の延期、本年の三重国体の中止が決定し長野国体の開催も当初の予定であった2027年から2028年へと順延となりました。本来であれば、年5～6回開催される医科学専門委員会ですが、本年度は来年2月の第16回を含め3回の開催にとどまりWEBを利用したハイブリット開催をすることとなりました。

また密を避けるため、競技専門委員会との合同開催は1回もなく競技専門委員会との連携も

大きな課題となりました。医科学専門委員の活動も、各競技現場への視察や競技専門委員からの要望や課題等の吸い上げができず、紙媒体でのアンケートの実施等にとどまり、模索に明け暮れることとなっています。

今後、長野県競技力向上対策本部医科学委員会では、競技専門委員会と連携し、以下の事業を展開していくことになりました。

- ①長野県スポーツ医科学ネットワークの構築
- ②長野県版アスレティックトレーナー養成事業
- ③新型コロナウイルス等の感染症対策としての活動基準の作成

その他、新型コロナウイルス対策で、委員会の開催回数や競技専門委員会との合同開催が制限される中において、スムーズな連携構築も課題として挙げられました。

今年度中に具体的な内容を煮詰めていくこととなりますがその都度、改めてご報告させていただきます。



## 新任のご挨拶

中信支部長 介護支援部長 **降旗 秀徳**

令和3年5月16日（日）、公益社団法人長野県柔道整復師会通常総会におきまして本会理事に選任を頂き、酒井正彦会長より中信支部長及び介護支援部長を委嘱されました。本会の役員を務めさせて頂くのは初めての事で、諸先輩方のご指導を仰ぎながら、若輩者ではありますが円滑な支部運営と、会員に有益となるような介護支援事業を展開して参ります。

新任の挨拶ということで介護支援部について、その経緯や活動内容・活動方針などを紹介致します。令和3年4月13日（火）第1回理事会の第7号議案「保険部介護班の独立について」議案提出がなされ、柏木保険部長より、現在保険部の付属機関の位置に置かれている介護班を、保険部傘下より独立させ、専門部としていただきたい。独立の根拠として現介護班の活動が行政折衝や現場指導管理によるボリュームが増大していること等を諸判断し、内部連絡の迅速化を図り責任の所在を明確にしたい旨の説明がありました。協議の結果6名の理事の賛成により、保険部より独立させ部にすることで承認されました。

名称については「介護支援部」とすることで、出席理事全員の賛同により承認されました。

また令和3年5月16日には、介護予防事業冊子改訂第4版が発行され、前任の原隆介護班長のリーダーシップのもと、介護班の並々ならぬ

努力と成果が発揮され、阿部守一長野県知事の挨拶文を始め、行政や社会福祉協議会からの介護予防事業も紹介されている素晴らしい冊子が完成しています。私もこの介護冊子をバイブルに日々介護予防事業を実践しています。県や各市町村で介護予防事業が推進される中、行政にこの事業で公社が取り組んできたこと、実際の現場で積み上がったデータを提出し、会議の場で機能訓練指導員である柔道整復師の活用をアピールするなど、ご活躍は周知のとおりです。

もう1点、長きに渡り安曇野市での介護予防事業に携わる中、自身に驕りや自負が存在しているのではないかと、事業をけん引する能力が果たしてあるのか？常に自分は現場の人間であり続けることを大切にしてきました。現場での利用者さんの笑顔やその成果を見ることが楽しく、おそらく自らの言葉や体が動かなくなるまでは続ける覚悟はあります。現場本位の人間がこの事業のトップとなり推進していく事が良いのか葛藤があります。

しかしながら委嘱された以上は、ネガティブな想いは捨て、4名の各支部介護支援部長とともに、会員に有益となる情報を収集し、行政や他団体との良好な関係を、今以上に深めるよう努力します。そして現在各支部において活躍中の派遣講師会員のため、ポジティブに公益事業であるこの介護予防をさらに、発展向上させていく事を約束して挨拶と致します。

# 介護予防事業・実務者研修会報告

中信支部介護支援部長 **森本 健雅**

保険部介護班では令和2年8月より、全県下の未参入の自治体に介護予防事業参入の働きかけをしてきました。講師派遣の依頼が来た場合に備え、おもに新しく介護予防事業に参入希望いただいた会員を対象に、未経験の参入希望者が運動指導できるよう、実際の指導内容を研修することにしました。

本来であれば令和2年度のフォローアップ講習会として、2月7日に本会会館で全県の参加希望会員を対象に開催する予定でしたが、年明けからの新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、多くの人数が集まり、密になることを避けるため、各支部単位で分散して、介護予防事業・実務者研修会を開催しました。

内容はまず、現在の介護班の担当者が介護予防事業参入の状況説明を行い、感染症対策を踏まえた介護予防教室の運営についての座学を行った後、各支部の介護予防教室で実技担当をされている会員が講師となり、実際に行われている基本的な体操を中心に、セラバンド、バランスボールなどの用具を使用した指導方法の説明を行いました。

皆、熱心に受講され、座学・実技ともに実践的な内容を知ることができ、事業について理解を深めることができたと感じました。

お忙しい中、参加していただいた会員、講師、運営を担当して下さった会員にお礼申し上げます。

各支部の開催日及び参加者数

- \* 東信支部（令和3年3月13日）  
全体参加者数20名（内講師、役員5名）  
新規参入希望者：22名中14名
- \* 北信支部（令和3年2月28日）  
全体参加者数20名（内講師、役員6名）  
新規参入希望者：16名中12名
- \* 中信支部（令和3年3月14日）  
全体参加者数13名（内講師2名）  
新規参入希望者：12名中7名
- \* 南信支部（令和3年2月21日）  
全体参加者数18名（内講師、役員4名）  
新規参入希望者：8名中5名

県合計参加者

- 全体参加者数71名（内講師、役員17名）
- 新規参入希望者：58名中38名



# 介護予防教室第1回代表者会議報告

南信支部 松村 秀樹

本来ならば、令和3年2月7日に行われる予定だった初の介護予防教室代表者会議が、新型コロナウイルスの影響で一ヶ月以上遅れ3月21日（日）に本会で開催されました。当日は、雨こそ降りませんでしたが、寒いなか感染対策を考慮して部屋の扉や窓を開け換気等も徹底して行いました。

会議には高田保県会長・原隆介護支援部長・松本毅北信介護支援部長・森本健雅中信介護支援部長・金兎充東信介護支援部長・井出和光・大塚祥司（中野市）・伊藤睦（豊丘村）・阿部光典（諏訪市）伊藤浩兼（飯田市）及び松村秀樹南信介護支援部長の計11名が出席しました（敬称略）。

部長挨拶で原隆介護支援部長は「令和2年度は各市町村に積極的なアプローチをした結果、木曾町での介護予防教室が正式決定しました。介護支援部の最終目標は、地域の接骨・整骨院で介護予防教室ができるようになることなので、各市町村での介護予防教室の数を増やし、柔道整復師が行う介護予防教室の良さを知ってもらうことが大切です。」と話されました。

次いで、高田保県会長は「本会の介護予防事業の取り組みは長野県健康福祉部を始め県内での評価が高まっています。信州ACEプロジェクト推進ネットワークや長野県地域包括医療協議会及び長野県在宅医療推進連絡協議会においてもフレイル予防の専門職として当会は期待されています。」と述べられました。

会議では、コロナ禍での介護予防教室のあり方や感染予防対策、報酬等の情報交換、通所型サービスA・訪問型サービスCの参入方法や今後の展望について意見交換が行われました。介護予防事業改訂第3版の内容を分かり易い表現に改め、新たな内容も追加した改訂第4版の進捗状況も報告されました。

保険診療が低迷するなか、介護予防事業は会員の副収入が期待できます。目標とする各施術所での介護予防事業への道のりは、まだ遠いかも知れませんが着実に進んでいるとの印象をうけて、とても心強い気持ちになりました。

コロナ禍であり、またお忙しいなか参加された皆様に感謝します。



# 「介護予防事業 改訂第4版」発刊について

東信支部介護支援部長 金児 充

令和2年初頭から猛威を振るいだした新型コロナウイルスは（公社）長野県柔道整復師会が主催する介護予防（教室）事業にも大きな影響をもたらしました。各教室は早急な対応が求められ、現状に合った介護予防マニュアルが必要となったことから、改訂第3版を短期間で見直し、令和3年5月16日に「介護予防事業 改訂第4版」を発刊しました。

限られた期間での編集作業だったので、連日、何度もメールでやり取りし皆が納得できるまで校正しました。第4版では可能な限り用語や表現を統一し、指導内容もいっそう詳細なものにしました。今回、厚生労働省及び長野県健康福祉部の指針を参考にした「感染症予防対策」の項目を追加し、以下3項目を基本概念に、各教室の運営管理者の安全意識の向上を目指しました。

1. 「地域における新型コロナウイルス感染症の流行状況を勘案し実施する」※開催可否や実施方法について判断に迷う時は、市町村の担当者等に確認する。
2. 「会場では三密（密閉、密集、密接）を避

ける」

3. 「マスクの着用・検温・消毒（手洗い）を徹底する」

「フレイル予防」においては、長野県が立ち上げた「信州ACEプロジェクト」に柔道整復師がフレイル予防の専門職として初めて紹介されたことから、その原文を転載しました。また、事業参入の一助となるよう本会のPR情報も記載してあります。

今回の改訂に当たっては、長野県介護支援課や会員の皆様に多くのご助言を頂きました。また、（株）ミズノ様から資料の提供を受けました。編集作業には原隆前（公社）長野県柔道整復師会介護支援部長をはじめ各支部介護支援部長、編集作業には高田保前（公社）長野県柔道整復師会会長、北信支部の井出和光会員にもご尽力頂き、トレーニング方法のモデルは事務局の戸田さんに務めて頂きました。

初版からの技術と経験を生かして編集された改訂第4版は、今まさに私たちに必要なテキストに仕上がっていますので、是非ご活用ください。

# 広報部の活動について

公益社団法人長野県柔道整復師会 三澤 茂明  
専務理事・広報部長

2期目の広報部長を拝命しました中信支部の三澤茂明です。前期は変革期でありホームページを刷新し、月に2回ほど情報を更新してきました。会員専用のページには月刊信州整骨内報を掲載しており理事会の議題や保険情報など重要事項が載っております。また労災申請用紙や用紙注文書などがダウンロードできますので是非利用してください。

ホームページと並行しマメールによる情報発信を始めました。今までは電話連絡やFAXを使用していたので時間や手間がかかり会員の皆様に負担をかけていました。現在は支部連絡の折、かなりストレスが減ったことと思います。支部ごとにも情報発信できますのでご活用ください。マメールはパソコンやスマホで情報を見ることができますので送信があった際は内容を確認してください。重要な事項も含まれておりますので見逃さないようお願いいたします。

さて、今期はコロナ禍でもありZoomによるWeb会議等を推進していく予定です。総会や学会など多くの人が集まる行事が中止や延期、規模縮小など思うように行われていないのが現状です。その中でも参加したい会員が安全に参加できる環境を提供できるよう準備を進めていきたいと考えております。すでに執行部間で

は環境の確認を済ませており広報部などでは部会をZoomで行っています。少しずつ参加者を増やした会議や講演会を行い主催する側も参加する側も新しいシステムに馴染んでいただくよう進めていきますのでご協力のほど宜しくお願いします。

広報部の事業として他にも広報誌「ほねつぎ」の発行を行っています。私達の活動を多くの方に知っていただくため会員全員にはもちろんのこと各市町村宛てにも送らせていただいております。中体連や国体、マラソン大会などに対するトレーナーとしてのスポーツ支援、柔道大会などへの協賛、災害に備えての日赤との活動、転倒予防教室などの介護予防事業へ講師等としての参入、一般聴衆へ向けた講演会など多方面にわたり公益活動を行っており、広報誌「ほねつぎ」にて掲載をしておりますのでご覧ください。

また私たち公益社団法人長野県柔道整復師会がご協力できることがありましたら是非お声がけください。

最後に接骨院、整骨院に受診の際には公益活動を行っている（公社）長野県柔道整復師会の会員かどうかの確認を頂き施術にあたってもらうようにして頂けると幸いです。



## 車座集会・意見交換会での Zoom参加への試行

南信支部広報部 飯塚 康弘

令和3年10月16日（土）19：00～ 駒ヶ根市「アイパル」3階エトワールに於いて南信支部車座集会・意見交換会が開催された。

今回は感染症対策、また災害時など今後会員同士が集まることが困難な事態への備えの一つとして、会場開催に併せWEB（Zoom）による開催が試験的に行われた。講師に酒井正彦本会会長、柏木久明本会保険部長を迎え、会場27名、Zoom20名、計47名の会員が参加した。



広報部ではマ・メールにて事前にアンケートを取り、Zoomで参加希望される会員・体験希望の会員を把握し、南信支部の各地区広報部員で、混乱が無いよう事前に体験会を開いた。

当日はZoomでの参加者は20名で半数近くとなり、広報部員には自宅待機にて、万が一接続できない会員のサポートをお願いした。



ノートパソコンの一台は会場のインターネット環境を使用し、プロジェクターとともにHDMI接続可能な機種を用意することにより、

接続するだけで面倒な設定無しでスクリーンに投影可能となった。



もう一台のノートパソコンはWi-Fi接続でホスト用に用意した。



### 反省点

Zoom参加者からは「司会・質問者の声が聞き取りにくかった」「会場の映像が講師用1つだった為、質問者の様子などが分からなかった」「意見交換や質問の仕方が分からず結局視聴のみになってしまった」など試行して分かった多くの課題があがった。

最低でも講演者・司会者に一台ずつ、会場に2台（質問者用・ホスト用）パソコンを設置して、演者が二人の場合は外付けマイク・カメラを用意し、ホストがスポットライトの設定、チャットなどを駆使しながら進行することでもう少しスムーズに配信できたと次回の補足ポイントを発見した。

# 北信越ブロック会長会報告

公益社団法人長野県柔道整復師会  
会長 酒井 正彦

日 時 令和3年6月17日（木）午後3時

場 所 ホテルグランテラス富山

## 【出席者】

北信越5県会長及び事務局

## 【議 題：日整理事会の報告】

1. 通常総会について
  - ・ 予定通り実施される
2. 事業報告等に係る内閣府への提出について
  - ・ 昨年度は、特例措置が講じられたが、今年度は未定
3. 「日整登録柔道整復師」登録のお願いについて
  - ・ 誰でもよいということだが、免許番号・生年月日の記載の有無が議論された。
  - ・ 日整に賛助会員制度を作るべきとの提案あり。
4. 令和3年度救護及びトレーナー活動助成金申請大会について
  - ・ 要件を満たしたものは全て対象とした
5. 日整全国少年柔道大会・形競技会実施要項等
  - ・ 予定通り実施を原則とするも、入場者規制等未定の部分も多々あり
6. 令和3年度春の叙勲・褒章受章者
  - ・ 鍼灸師としての方が掲載されているのはどうということなのかという疑問もある
7. 日整医療保険について
  - ・ 都道府県により温度差がある
8. ラジオ深夜便について
  - ・ 今後も継続予定のため各都道府県に協力要請あり
9. 「日整ニュースレター」へのメールアドレス登録
  - ・ 3番の「日整登録柔道整復師」と併せて登録要請あり
10. 業界説明会
  - ・ 今年度は、中止となっているが、日整が取り組んでいることを説明しすぎるとかえって逆効果になるのではないかとの意見もある。
11. その他
  - ・ 日整役員選挙に対する北信越ブロックとしての統一見解を出すために、参加者から意見を聴取。

# 北信越ブロック会長会報告

公益社団法人長野県柔道整復師会  
会 長 酒井 正彦

日 時 令和3年8月7日（土）14時から  
場 所 ホテルハイマート（新潟県上越市）

## 【出席者】

北信越5県会長及び事務局

## 【議 題】

☆日整少年柔道大会について

※ R3年9月23日、武道館で開催予定  
（現在、広島県のみ辞退）

1. ブロック学会の発表者及び座長に対する  
手当について

※ 開催地に一任されていた学会の経理  
が、今後は日整で行うことになった事に  
伴い、発表者及び座長に対する手当が支  
給出来なくなったため、各県対応にした  
い。

（秋の理事会で協議）

2. 富山大学・富士フィルム等の併診につ  
いて

※ 併診に対する対応を共有するため、各  
県会長及び保険部長のメーリングリスト

を作成する。

3. 日整理事会会議録の取り扱いについて

※ 現在配信されている日整理事会会議録  
は守秘義務を含む場合もあるので取り扱  
いには注意が必要。

4. 日整グループ保険の各県の対応について

※ 各県温度差が多く対応は区々であるが  
会員への情報提供は行う。

5. 北信越ブロックゴルフ大会について（令  
和3年10月31日：妙高高原cc）

※ 対応は、主管県とブロック会長に一任

6. 令和3年度秋の北信越ブロック理事会

※ 日時 令和3年10月30日（15時より理  
事会、17時より懇親会の予定）

場所 メトロポリタン長野（予定）

（当県の理事もオブザーバーとして全  
員出席）

7. 北信越ブロック会長会の開催について

※ 10月9日（土）当番県：長野県

以上

# 北信越ブロック会長会報告

公益社団法人長野県柔道整復師会  
会 長 酒井 正彦

日 時 令和3年10月9日（土）14時から  
場 所 ホテルメトロポリタン長野

## 【出席者】

北信越5県会長及び事務局

## 【議 題】

1. Zoom導入の各県の進捗状況について（新潟県）  
※導入に向けて進んではいるが、フル活用している県はない。
2. 学術大会の形式変更に伴う発表者（協賛・実技含む）7名および座長5の日当及び交通費・宿泊費の取り扱いについて  
※当会では今後は、各県負担とすることと

し、10月30日の北信越ブロック理事会に諮る。

3. 日整全国柔道大会出場者・チームへの助成（強化費）は、大会が中止された場合でも支給するかについて  
※大会が中止されたとしても、強化等を行われていたので支給する
4. 柔道整復師の日本標準職業分類の位置づけについて、自由民主党長野県連に陳情したが、賛同者を増やすために10月30日の北信越ブロック理事会において担当者より説明のさせていたきたい旨を協議  
※了承された。

# 令和3年度 日本柔道整復師会 北信越ブロック理事会

専務理事 三澤 茂明

令和3年5月29日（土）午前11時より福井パレスホテル3階において、令和3年度日本柔道整復師会北信越ブロック理事会が開催された。

開会の辞の後、北信越ブロック会嶋谷会長（石川県）の挨拶があり、宮下副会長（福井県）より歓迎の辞があった。ブロック会退任役員感謝状及び餞別贈呈が行われ、長野県関係者は高田保前（公社）長野県柔道整復師会会長が推挙された。その後議事に入り（1）新役員の承認について（2）令和2年度事業報告について（3）令和3年度収支決算報告及び監査報告について（4）令和3年度ブロック会費について（5）令和3年度事業計画（案）について（6）令和3年度収支予算（案）について（7）各県提出議題について審議された。



各県提出議題として、【石川県】 コロナ禍による令和2年度繰越金及び令和3年度会費減免等について、【富山県】 各県協会健保での状況確認、【新潟県】 自民党職域支部の運営について、【長野県】 併給による療養費不支給の対応について、【福井県】 各県の不支給と減額査定との相違と状況、公的審査会での併給についての

審査状況などが挙げられ、それぞれについて各県と意見交換を行った。

その他として（1）日整役員改正について（2）日本柔道整復師協同組合「総代」「推薦委員」「理事」選出について審議され午後1時に閉会となった。



閉会後に1階に場所を移しアクリル板をテーブルに設置するなどコロナウイルス感染症対策を行ったうえで昼食会を行った。隣り合った理事の方とは情報交換を行い有意義に過ごしたが、多くの理事の方とはお話しできず残念であった。午後3時には散会となり帰路についた。



# 令和3年度 北信越ブロック会理事会

北信越ブロック会監事 三澤 茂明

令和3年10月30日（土曜日）午後3時より長野駅併設のホテルメトロポリタンで公益社団法人日本柔道整復師会北信越ブロック会理事会が開催された。参加者は北信越ブロック会の理事・監事とオブザーバーとして主管県である（公社）長野県柔道整復師会の理事が参加した。

酒井正彦（公社）長野県柔道整復師会会長の開会挨拶と嶋谷清北信越ブロック会会長の挨拶があり議事に移った。議長は嶋谷会長が務めた。

## 各県の議題

### 福井県

定款に定める事業の在り方について

### 石川県

各県の会館維持管理（建替え等）について

### 富山県

- 1) 保険取り扱い関係通知や柔整審査会からの要求等の会員への通知について
- 2) 柔整保険実務の作成の有無について
- 3) 日整から貸与されたエコーの貸し出し規約等について

### 新潟県

- 1) コロナウイルス感染症に係る会員支援について
- 2) コロナ禍における療養費の推移等について

### 長野県

日本標準産業分類において柔道整復業を療術業より独立させたい件について

各県より提出された議題についてそれぞれの県より回答があり納得できるまで意見を交換しあった。

最後に北信越ブロック会長会からの議題として北信越ブロック会申し合わせ事項の一部改正について話し合いが行われ全会一致で承認され閉会となった。



# 東信支部主催 機能訓練指導員フォローアップ講習会

東信支部 小宮山 潤

令和3年3月13日に東御市の長野救命医療専門学校で行われた、「機能訓練指導員フォローアップ講習会」に参加させていただきました。以前から定期的に行われていた「介護予防教室」にも参加させていただきましたが、今回のフォローアップ講習は新型コロナウイルス対策を意識した内容となりました。

## <講習会内容>

### (1)教室開催の留意点（ウイルス対策等）

→金児充会員

### (2)ボールを使用した運動

→飯田秀男会員

<片手にボールを持つ>

①肩の屈曲・外転

②肩の回旋

<両手にボールを持つ>

①ボール潰し

②ボールを引っ張る

<脚>

①大腿部（ボール潰し）

②足底（ボール潰し・ボール回し）

<その他>

①セルフボールキャッチ（両手・片手）

②ドリブル（両手・片手）

③ボール膝タッチ

### (3)セラバンドを使用した運動

→兼田佑会員

<上肢>

①上肢を挙上した状態から内転

②セラバンドを背中に回し、パンチ（前方・斜め）

③大腿後面にバンドを回し、上肢の挙上・外転

④肩関節内外旋

<下肢>

①足底にバンドを掛け、膝伸展

②バンドで両下腿を縛り、膝伸展

③バンドで両下腿を縛り、脚開排

### (4)上肢の運動

→柏木亮輔会員

<ストレッチ>

①頸部

②前腕部

③肩部

<ペットボトルを使用>

①上肢を下垂させた状態で、回内外

②上肢を下垂させた状態から、肩屈伸

③両手でペットボトルを持ち、後方で上げ下げ

### (5)下肢の運動

→田中敏浩会員

<動的ストレッチ>

①股関節スイング（前後・左右）

②股関節回し

<トレーニング>

①スクワット

②カーフレイズ

③トゥレイズ

<静的ストレッチ>

①ハムストリングス

②大腿四頭筋

### (6)脳トレ

→金児充会員

①しりとり

②頭腹耳膝ゲーム

③角壺ゲーム ※1

④二拍子三拍子

(7)肩甲骨を動かす運動

→母袋直也会員・西村公紀会員

①VWT運動

②前腕を回内しながら肩甲骨をよせる

③セラバンドを使用した肩甲骨の運動

(8)歌

→石坂秀司会員

※1

(9)ご挨拶

→柏木久明会員

※1 コロナ禍で行うかどうかは検討が必要と説明がありました。

講習会のはじめに、新型コロナウイルスの感染予防をとりつつ介護予防教室を開催する為に、参加者の間隔をとる、マスクを着用する、

検温をする、手指の消毒を行う等、できる感染症対策を励行するようにと説明がありました。

運動指導では参加者同士の接触を避けた方法を指導していただきました。急遽、母袋会員、西村会員にもご指導いただき、より多くの知識を得る事ができました。私が個人的に印象深かったものは、柏木会員、母袋会員、西村会員の肩甲骨まわりの運動で、日頃の診療でも活用できることが多く、充実した時間を過ごさせていただきました。

今回のフォローアップ講習会を通して、これから介護事業を進めていく上で、必要な知識を得る良い機会になりました。私も教室を開く際には、新型コロナウイルスへの対策を徹底し、開催していけたらと考えています。

ご指導していただきました会員方、誠にありがとうございました。



# Covid-19感染予防など2020年の報告

東信整研会 廣川 喜博

本来ならば、2020年は東京オリンピック・パラリンピック2020で日本中が活気に満ち溢れる年であった。2020年1月頃ではCovid-19感染症は対岸の火事程度の対応であったが、感染が拡大するにつれ、日ごとに恐怖と不安を実感する結果となった。その為、本会会員同士で情報収集し、クリアファイルで簡易的なフェイスガードやアクリル板を使用したシールド作成法など対応策を模索した。

当初は、公共施設などもマスク着用は義務付けられていなかったが、通常の衛生管理の他に、我々柔道整復師は日常的に施術者と患者との距離が近いため、施術者及びスタッフのマスク着用と検温、ソーシャルディスタンス、定期的な換気などが推奨になり、当院でも実施してきました。

令和2年3月上旬の開催予定の県学術学会及び一般公開講座の対面開催も中止となり、長野県内の感染も身近に感じて日々過ごしてきました。全国に緊急事態宣言が発出されてからは、来院時間を記録して同時刻の来院患者さんの時系列データの記録を行い、感染発覚した際に備えるように本会からの指示に従い現在も記録をしています。2月は暖房機を使用しながら、ロスナイをフル稼働して、ドアノブ、ベッドや待合室の椅子、トイレ、電療器具スポンジなど一人使用するごとに消毒作業を行っていました。また通院ごとに包帯交換、松葉杖のゴム底、特に手指の骨折・捻挫の患者さんに対して、固定副子の消毒を行いました。

3月には全国的なマスク供給不足、アルコール類の消毒液不足となり、私の地元でも同様な状況となりましたが、消毒液・マスクは日常的に使用している為、備蓄していましたが、一般家

庭では購入できない患者さんが多い状況でした。大手企業に勤めている患者さん達からも、「社内には消毒液はあるが、家庭では漂白剤を薄めて使用している」「うちには赤ん坊がいるが、アルコール液が購入出来ない為、手洗いしか出来ない」など相談を受けたため、患者さんのみならず、私の同級生や飲食業を営む知人や隣家へ自院の備蓄品の消毒液を無料配布することにした。私だけでなく、他の会員達も同様に困惑している患者さんへ配布行動を行ったと聞いています。これは、柔道整復師また接骨院が、地域の方々と互いに身近な存在だからこそこの行動だったと認識しています。

当院では、2月3月の海外渡航歴の有無や首都圏の往来のある患者さん本人またはご家族の方には健康状態の様子見ていただき14日間程度経過してからの来院をお願いいたしました。また6月からの全国小中学校及び高校の通学再開前の令和2年5月22日、消毒液販売業者に依頼し、市内の市立小中学校及び県立高校と県立養護学校の11校に小諸市教育課を通じて、次亜塩素酸消毒液220リットル寄付させて頂きました。自粛期間の4月下旬は、私たち柔道整復師は、機能訓練指導員でもあるため、本会会員有志により、「縁の下の力持ちプロジェクト」としてストレッチや体操など紹介させて頂きました。当院でも、「運動不足だからポールウォーキングを教えてほしい」と希望された患者さんに指導をしました。

5・6月に開催予定の夏季中学校体育大会予選大会・東信大会も開催中止となり、7月に異例の代替試合が開催予定となった。例年ならば、中学校体育連盟からの依頼を受けてスポーツ支援救護ボランティア活動となるが、感染予

防のため外部救護依頼なしとの判断の為、中学校体育連盟専門部へ安全な大会が開催出来るように使用して欲しいと、当院より次亜塩素酸消毒液40リットルを寄付させて頂きました。

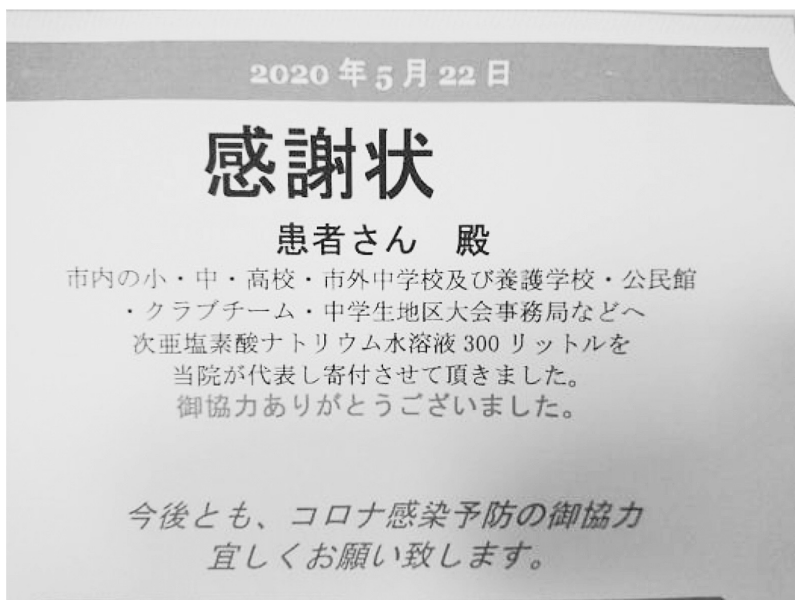
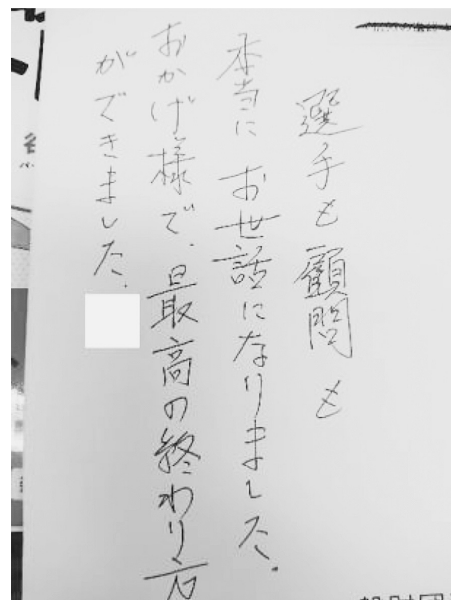
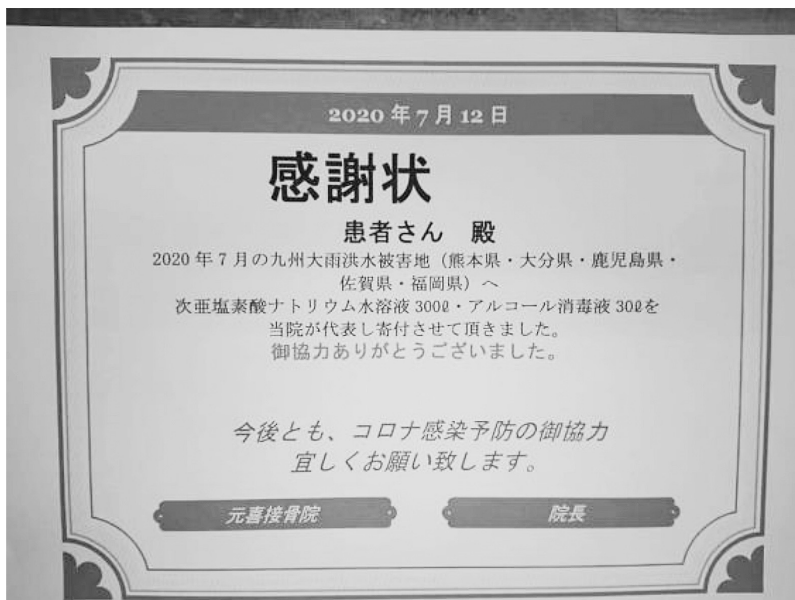
地域の子供たちのスポーツ活動も始動してきて、ミニバスケットボール部や少年野球の大会が開催され安堵していたが、7月下旬には一変して地元での100人を超す濃厚接触者が発表され、再び感染予防意識を高める結果となった。特に初検の患者さんに対し、来院までの数日間の行動を考慮し、必要に応じて来院を控えて頂き、応急処置のみの対応をさせて頂きました。介護職員の患者さんに「先生のところのフェイスシートを中に入れると、お陰様でお風呂の介助をしても、布マスクが汗で蒸れにくくて、呼吸しやすい」と教えて頂き、布マスクで不安を感じている方や汗かきの方に、当院で使用するフェイスシートを提供しました。

当院の入り口に設置した足踏み式消毒スタンドに鈴を付けて、施術中でも来院時・帰宅の際に患者さん・保護者が手指の消毒作業を行っているか把握出来るように加工した。また令和2年1月26日の整形外科医主催のスポーツ傷害の研修会に参加して以降、対面研修には参加せず、自身の家族以外との会食を行わない、人混みには近づかない、首都圏及び感染拡大区域への外出をしないなど自粛してきました。(令和3年3月12日時点)。本会から配布された非接触型体温計も使用し、通常の衛生管理・柔道整復師のガイドラインを基に、あらゆる業種の感染予防策を取り入れ、私だけでなく、会員一同

がCovid-19感染させない・感染しない取り組みを共有し、自身の健康を維持し、今の時間を大切に、家族や患者さんだけでなく、周りの人の為に自分を律する様に行動していたと思います。

年末年始に家族が首都圏及び県外からの帰省・往来する予定がある患者さんには、感染予防対策のため、14日間後まで来院を控えていただくよう要請しました。我々柔道整復師を患者さんが信頼して、不安に思っていること、プライベートな行動までお話を聴かせて頂き、感染予防にご協力頂けたことに感謝します。しかしながら新年令和3年を迎えた途端に危惧されていた長野県医療緊急事態宣言及び感染レベル5の事態に陥ってしまいました。完全には他人の行動や欲望まで規制出来ない事、私や家族が感染しなかったのは、運が良かっただけかもしれないと痛感しました。

11月当初、医療機関のみの設置可能だったウシオ電機株式会社製造の紫外線照射器Care222が、令和3年2月14日に長野県内で初めて当院に設置しました。4・5月の自粛期間スポーツ競技者の活動のエクササイズと再開後の外傷の研究を行い、研究発表を県学術部に提出した。Covid-19感染に翻弄されたが、今自分が出来ること・周りの人達が何を必要としているかを再確認出来た。接骨院ならではの小さな施設だからこそ出来る感染予防を行い、より一層患者さんには安心して通院をして頂けるように、今後も日々患者さんと向き合い、地域から安心・健全な存在でありたいと思います。



# 上小スポーツ推進委員協議会主催 テーピング研修会

東信支部 横関 康寿

令和3年6月19日（土）に上小スポーツ推進委員夏季研修会、研修内容「テーピングの基礎実技講習」の実施に伴い講師依頼があり、東信支部会員から9名が講師として参加しました。

上小スポーツ推進委員とは、地域スポーツ活動に貢献する事を目的に活動しており、今回、東御市、上田市、青木村、長和町の教育委員会から60名ほどの参加がありました。

最初に、スクリーンを使って西村公紀会員による足関節のテーピングの基本的な巻き方デモを全体に見てもらい、その後、9グループに分

かれて各会員が一人ずつ付き、実際にテーピングを体験してもらいました。講師陣のサポートの元、皆さん真剣にかつ和やかに集中している姿が見て取れ、中には指部、膝部、肩部等の巻き方の質問も飛び出し、状況・状態に応じての巻き方を熱心に教え、熱心に聞いているグループも観られ、とても有意義な2時間でした。

研修会に参加した方々には、学んだ多くの知識を持ち帰って頂き、我々も含めて、今後の更なる地域スポーツ現場での活動・発展に貢献されることを期待します。



# 北信支部理事研修会

北信支部 伊豫田 幹幸

7月27日（火）当会会館3階柔道場にて北信支部理事研修会が行われました。

北信支部理事研修会は行政と柔道整復師会の意思疎通を図る為に、長野市の関係各課より講師を招いて毎年開催されています。

長野市より市議会議員北澤哲也様・国民健康保険課課長浅川清和様・地域包括ケア推進課課長岩尚寿様・高齢者活躍支援課課長石坂真様・介護保険課課長峯村八郎様・生活支援課課長塚田昌史様・国民健康保険課係長宇都宮康雄様の7名が出席され講義が行われました。

北信支部からは酒井正彦顧問・西條賢治常任顧問・西條義明支部長・鶴田隆副支部長・井出

和光副支部長総務部長・篠崎裕一事業部長・高原義勝スポーツ支援部長・宮本義豊介護支援部長・宮崎剛経理部長・小島弘光学術部長・山内明広報部長・伊豫田幹幸保険部長の12名が受講しました。

各課の柔道整復師との現状などが説明され、国民健康保険課より、今年も長期・多部位に亘る患者の調査についてのお願いや、生活保護患者の受診の流れの説明等があり酒井正彦顧問から柔整の生活保護における取り扱いの申し送りを確実に行って欲しい等活発な意見交換が出来、非常に有意義な研修会となりました。



## 辰野町介護予防教室（男の筋トレ）開催

南信支部 牛丸 定孝

兼ねてより辰野町を訪れて要望を出していた介護予防教室への参入が認められ、令和3年7月26日（月）13：30～ 牛丸接骨院にて委託説明会が行われた。辰野町保健福祉課・地域包括支援センターからは、保健師の山崎様・樋屋様が出席され、当会からは原隆南信支部長・小野真理恵会員・飯塚康弘会員・牛丸定孝会員が出席した。

65歳以上の男性を対象に10回の内3回を柔道整復師会が担当することとなった。募集は8月末に隣組回覧板・辰野新聞・チラシを使って行い10月7日より教室を開始する。コロナ予防には細心の注意を払い、主に肩・腰・膝の筋トレを、ボールやチューブを使って行うこととした。



左より小野真理恵会員・山崎舞様（保健師）・樋屋小春様（保健師）・牛丸定孝会員・飯塚康弘会員

委託契約後、開催に向け3人で開催場所の確認、運動内容について協議を重ね、1時間のうちウォームアップとして、ぴっかり体操5分・ストレッチ体操5分・基礎筋力強化運動（主に転倒防止運動）10分・休憩5分・メイン体操30

分・クールダウン5分とした。保健福祉課より依頼のあった肩痛・腰痛・膝痛の運動については、肩部痛予防運動編（牛丸定孝会員）・腰部痛予防運動編（飯塚康弘会員）・膝部痛予防運動編（小野真理恵会員）として其々が担当し実行した。

受講者は70代・80代の方が多く、高負荷の運動は心配されたが、運動に対する意識も高く頑張ってもらった。これを機会に一人でも多くの方が筋力強化を行う事への重要性に気付き、怪我をしない健康な生活を送って頂きたいと思います。



## ご挨拶

東信支部 矢ヶ崎 優太

令和3年5月に正会員になりましたので、ご挨拶させていただきます。県外で10年間整形外科と整骨院で修行を積み、地元である佐久市で開業いたしました。私は学生時代バスケットボールをしており度重なる怪我に悩まされてきました。その度に整骨院に行き、丁寧で優しく施

術を下された先生に憧れて、柔道整復師の道を進もうと決めました。まだまだ勉強中ではありますが、救護活動などに参加し適正な施術や処置で地元の皆様により良い医療を提供し続けるために精進していきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



## 自己紹介

東信支部 こもろ鍼灸整骨院 佐藤 映治

小諸市南町の141号線沿いに6月から『こもろ鍼灸整骨院』として開業しました、佐藤映治と申します。

中学3年生から柔道を始め、小諸商業高校では柔道部に3年間所属し、心技体を鍛えられました。小諸商業高校の恩師に将来は『柔道整復師になって人の役に立つ仕事をしてみたらどうか』と勧められ、東御市の長野救命医療専門学校で柔道整復師過程を3年間学び、国家資格を取得。仕事の幅を広めるため埼玉県の呉竹医療専門学校で午前は学校に通い、午後は整骨院で働きながら鍼師、灸師、あん摩マッサージ指圧師を取得しました。

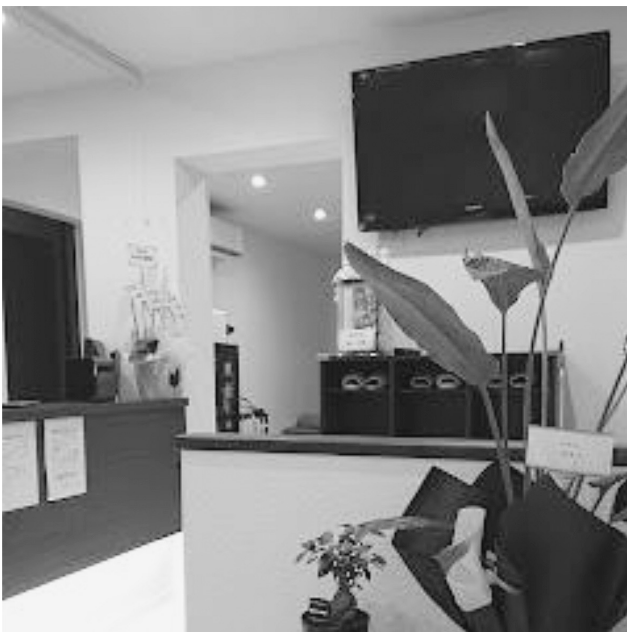
2013年に兄と佐久市長土呂に『あさま整骨院』を開業し、公益社団法人長野県柔道整復師会に入会、賛助会員として8年間治療に専念し

ましたが、生まれ育った小諸で開業したいと思い、この6月正会員となり独立開業しました。

一人でこなす仕事は想像以上に忙しいですが、妻と3人の子供のために『日々しっかり働かないと』と自分に鞭を入れながら頑張っています。

コロナ禍ということもあり、これといって趣味はないですが、最近は長男が少年野球を始めたので、野球観戦などが加わり、柔道の鍛錬も週に2回道場へ通い、子供たちに柔道を教えながら、一緒に汗を流しています。冬はあさま2000スキー場や湯の丸高原スキー場など近場のスキー場へ行きスキーやスノーボードなども楽しんでいます。

至らぬ点もあるかと思いますが、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしく申し上げます。





## ご挨拶申し上げます

東信支部 森角 礼子

今年84歳になる院長（父）はまだまだ現役ではございますが、本人が元気なうちにいろいろと引継ぎをしておこうということになり、この9月に代替わりし、私が施術管理者となり、また新たに正会員となりましたのでご挨拶させていただきます。

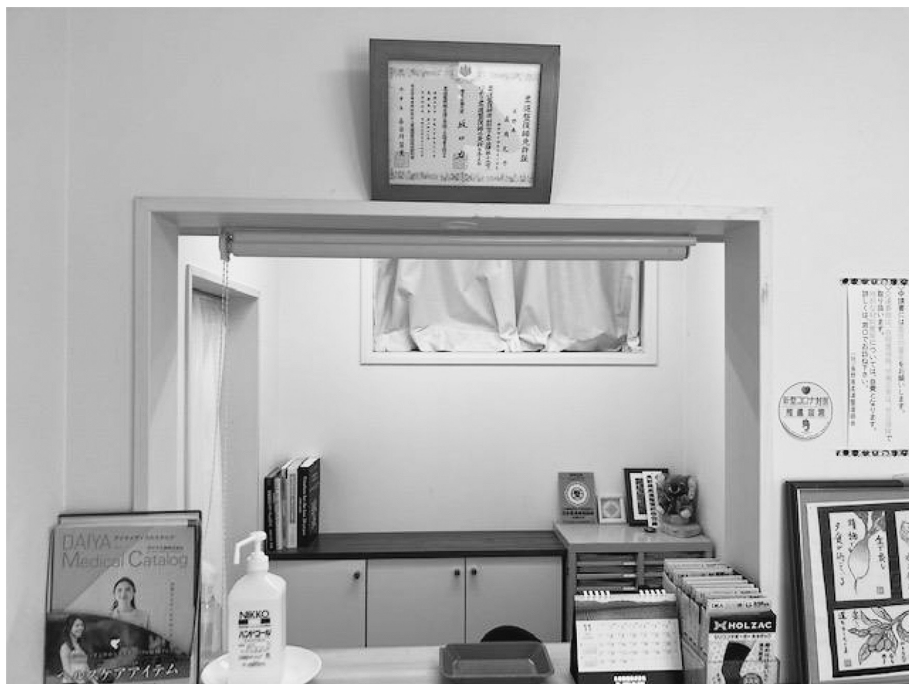
私は免許を取得してから今年でちょうど30年となり、父親とも長い年月一緒に仕事をして来ました。そんな中で、院長と思いながらも、娘という甘えの態度をとり、時に患者様から、お父さんにもっと優しくしなさいと諫められることもありました。

お互い歳を取ってもまた親子故のやり難さ、色々大変なこともあります。もちろん良いことも沢山ありました。中でも特に技術的な事は

沢山勉強させていただきましたし、また3代目ということで、新規で開業するより多くの面で助けていただきました。本当に恵まれておりました。ここまで私がこの仕事を一生懸命にやっていたのは父のおかげであると思っております。

30年と言え、未だに、施術はもちろん、患者様との関り方など、日々勉強でございます。

特に昨今のこのご時世の中、考えさせられ頭を抱えることが多い毎日ではありますが、これからも地域の皆様のためにより良い医療を提供するため、一層努力し頑張ってやっていこうという決意をもって私のご挨拶とさせていただきます。



待合室から受付を見て

## 自己紹介

東信支部 田中 敏浩

この度私こと田中敏浩は「のぞみ接骨院」閉院に伴い退職をしこの地（東御市常田）で開業することになりました。

「心太郎接骨院」（こたろうせっこついん）の名前の由来を紹介させていただきます。

故母の名前が「信子」でその墓石に「信心」と刻みました。母の体から生まれ、母の心に帰るという意味です。その「心」をもらい、長男である私が実家の地に戻ってきたという意味で「心太郎接骨院」としました。

私も若くないので不安しかありませんが、生まれ育った実家にて開業できたことは本当に良

かったと思います。まだまだ勉強不足なので、これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

追伸

私は管理柔道整復師ですが、心太郎接骨院の院長は、心太郎です。

まだ5ヶ月の娘ですが、院長ともによくお願い申し上げます。

心太郎接骨院 院長



心太郎（こたろう）

〒389-0515

長野県東御市常田316-1

0268-71-7745

kotaro612@bd.wakwak.com

## 自己紹介

北信支部 つばき整骨院 **西澤 大介**

令和3年6月に須坂市立町にて開業しました西澤大介と申します。

私は小学校3年生から高校卒業までの約10年間野球をやってきました。特に高校では寮に入り、朝から晩まで3年間野球漬けの生活でした。厳しい練習の中私は何度か怪我をしましたが、その際接骨院の先生には大変お世話になり、怪我を気にすることなく野球に取り組むことができました。

そのような経験から私は怪我に悩まれている多くの方たちの力になりたいと思い、柔道整復師を目指しました。

専門学生時代からひびき接骨院にお世話になり、沢山の事を学び、技術面だけでなく精神面も大きく成長することが出来ました。小林院長

を始め、周りの先生方にはとても感謝しております。

私の地元の高山村や須坂市では高齢化が進んでいます。多くの方が身体に痛みや不安を持っていると思います。「私はそんな人たちの心の拠り所になればいいな」と思い、地元で開業致しました。

ひびき接骨院で学んだことを活かし、地域に貢献していけるよう精進してまいります。

まだまだ未熟者で至らぬ点も多いかと思いますが、長野県柔道整復師会の諸先輩方の皆様へ一歩でも近づけるよう日々の努力を怠らず、精一杯頑張っていくので今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。





## 地元之恩返しを

北信支部 お山の接骨院 **神田 郁実**

令和3年6月10日に長野市の戸隠に開業いたしました神田郁実です。

私は小学校のころから陸上競技をしておりましたが、今まで大きな怪我を経験したことがなく、接骨院とは無縁の競技生活を送っていました。しかし、高校の時に陸上部の部員が怪我をしまい、接骨院に通院していたことで、東洋医学に興味を持ち、柔道整復師になろうと、高校卒業後は信州医療福祉専門学校へ進学することに決めました。

専門学校卒業後、長野市のひびき接骨院で2年間研修し、治療技術や患者様とのコミュニケーションなどを指導していただきました。開業する際は様々なことを教えていただいた小林

院長はじめ、周りの先生方には大変感謝しております。

私の育った地元の戸隠は高齢者が多く住んでおり、医療機関が市街地と比べると少ないのが現実です。故に身体の不調を感じていても医療を受けられず我慢している方がたくさんいます。私はそのような方に施術をし、地元之恩返しができればと思い、早期ではありますが、開業することを決めました。まだまだ始まったばかりではありますが患者様に満足していただけるよう日々精進、探究してまいります。

最後になりますが、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。



# 地域とつながり持つ機会に

## 岡谷郵便局 岡谷南高書道部の作品掲示

岡谷

岡谷市本町 郵政創業150周年を記念し、岡谷郵便局で、キャッチフレーズが書かれたメッセージボードを道路



沿いに掲示している。同郵便局が地元の岡谷南高書道部に依頼した作品。「節目の年に、地域のため、お客様のために取り組むことをPRできたら」としている。

昨年末の年賀状活用を呼び掛ける作品の依頼に続く第2弾。同校書道部員が今回は、日本郵政グループの「郵政創業150年」のキャッチフレーズ「すべてをお客様のために」を書いた。

ボードは横6尺、縦60尺の大きさで、県道下諏訪辰野線に面した入り口スロープ上に掲げた。青木局長は「忙しい中、書いてもらってありがたい。地域とつながりを持つ機会とし、生徒の活躍の場にもなれば」と話している。

岡谷南高書道部が書いた郵政創業150年記念のボード

サツマイモの苗を植え

めながら作業した。

# コロナ下でも運動を 豊田で健康柔ら体操教室



健康増進に向け運動を重ねる健康柔ら体操教室の受講者＝豊田公民館

### 諏訪

諏訪市は3日、健康柔ら体操教室を豊田公民館で開いた。豊田地区の7人が受講。健康増進に向け、コロナ下でもできる運動を学んだ。おむね65歳以上を対象に開く健康講座。今年は新型コロナウイルス感染症予防のため、同公民館や四賀公民館、駅前交流テラス・すわっチャオなど7会場に限定し開く。講師は県柔道整復師会理事の原隆さんと濱ひろみさんが務めた。

教室では準備運動の「すわっこいきいき体操」で体をほぐした後、転倒予防に効果がある片足立ちや骨粗しょう症を予防するつま先立ち、太ももの筋肉を鍛える椅子を使ったスクワットなどを実践。ボールやゴムベルトを使った筋力トレーニングも行った。濱さんは「コロナの外自粛は運動不足につながり、食事の量も減る。自宅でもできる体操を覚えて、今できることをやってほしい」と呼び掛けた。

### 茅野

茅野市は1～3日朝、茅野市野市玉川(同消防署(湖東、西部分署)辺りや通学路の清掃に3カ所に計約50名、地域の環境美し、地域の環境美した。例年はあまりなりの投げ捨てが見られる。6月5日の「環境合わせた活動。例年互助会と一緒に取り組むが、今回は単独

南信支部

2021年(令和3年)

6月24日 木曜日

長野日報

大型小売店売上高は0.1%減(売り場面積調整前とわずかながら7カ月連続で前年を下回った。品別では食料品は3.3%減、衣料品は91.0%増、雑貨・その他は6.2%増だった。

4月の建設投資では、公共工事保証請負額は前年同月比7.6%減の350億4900万円、前年を下回るのは2カ月連続となった。新設住宅着工戸数は13.8%減の829戸で、4カ月ぶりに前年を下回った。

雇用情勢では、4月の有効求人倍率は前月比0.05ポイント上昇の1.30倍だった。全国平均を7カ月連続で上回り、全国順位は前月から三つ上げて12位となった。

をケーションでパスを出し合い、目標に向かうのはサッカーも農業も同じ。新鮮な野菜を食べて、新豊の下で頑張つて二期待を込めた。

松山山雅の補田文之社長は「心のもったいものと贈り物に心から感謝している。地域を良くするって目を向けてほしい」とお礼を述べた。

農産物はトップ選手や若手、高校生ら約30人が寄宿する寮で選手たちに提供するなど、(日比野真由美)

### 来月1~20日に 乗り放題プラン

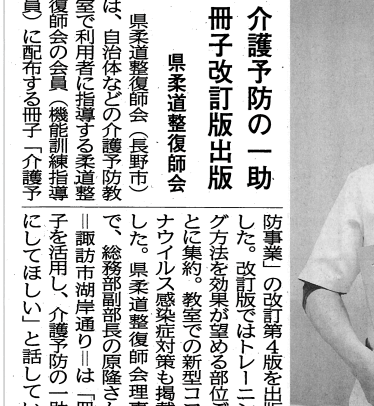
きょうからFRA発売  
松本空港発着便を運航する  
フジドリームエアラインズは  
7月1~20日の期間内で2日  
または3日間の期間内で2日  
または3日間、同社の全路線  
便を自由に利用できる往復  
航空券と宿泊代金込みの「乗  
り放題プラン」(2万9800  
円)を24日午後2時から発売  
する。

出発日の7日前まで予約受  
け付けて、予約後の変更は不  
可。申し込み、問い合わせは  
ラド観光(電話0903・51  
3・2222)(0) 日本空輸 電  
話092・431・886  
6 各社ホームページへ。

### 介護予防の1助 冊子改訂版出版

県柔道整復師会(長野市)は、自治体などの介護予防教  
室で利用者に指導する柔道整  
復師会の会員(機能訓練指導  
員)に配布する冊子「介護予  
防の1助」を改訂版として出版  
した。改訂版は4版を出版  
したが、効果が見込まれる部  
位を強化し、最新の新型コロナ  
ウイルス感染症対策も掲載  
した。県柔道整復師会理事  
で、総務部副部長の原隆さん  
は、「冊子を活用し、介護予防の  
1助として活用してほしい」と  
話している。

オンライン接続が難しい人は  
当日、太田屋心この会識訪ふ  
れあい広場2F(諏訪市中洲、  
あんしんのかげ橋かふえ天台  
寺)野中での視聴も可能。  
(野中 美穂)



### オリエントの潜水時計が機能不良

セイコーエプソンとエプソン販売は23日、2019年8  
月に降に販売した時計「OR  
IENT STAR (オリエ  
ント・スター) スポーツレ  
クシヨндаイバー」のベゼル  
部分に機能不良があったとし  
て自主回収し、無償修理を始  
めた。

文字盤外周の枠部品(ベゼ  
ル)が内部はねの形状の不具  
合で逆回転防止が利かず、潜  
水時に時間が正しく確認でき  
なくなるおそれがあるとい  
う。修理の持ち込みや販売店  
の店頭チェックで分かった。  
対象は全10モデル。特別対応  
受付専用窓口(電話0120  
・092・5947)で問い合  
わせに応じ、製品の着払いで  
の送付を呼び掛けている。  
無償修理対応の製品の送り  
先は、塩尻市塩尻町3000セ  
イコーエプソンウオッチ修理  
センター(電話050・31  
55・8290)へ。(日比野真由美)

### 情報パック

かねさ呉服店  
香月一寺二倉 倉庫 倉庫 倉庫

自主回収、無償修理する「ORIENT STARスポーツレクシヨндаイバー」(2019年8月以降販売)

### 金プラチナ

23日の相場(税込)  
9:30 AM相場  
キロバー1g 価格(単位円)

金	プラチナ
小売価格	小売価格
¥7,032	¥4,330
買取価格	買取価格
¥6,923	¥4,188
小売前日9:30AM比 (土日・祝日を除く)	小売前日9:30AM比 (土日・祝日を除く)
△¥12	△¥79

(田中貴金属工業株調べ)  
当日相場 テレフォンサービス  
0120-17-4143  
安心の現物取引  
田中貴金属工業株特約店  
ヤマザキ 諏訪本店  
☎(0266)52-5200(代)  
松本村井店 ☎(0263)57-7822

### 6月の肉の日情報

6月の肉の日情報

## 救護・トレーナー派遣状況報告

スポーツ支援部長 西條 義明

新型コロナウイルス感染の影響で、スポーツ大会が中止または延期となり実施できない状態が続  
き、スポーツを取り巻く環境は厳しい現状でした。感染予防対策が確立され一日も早く元に戻るよ  
うに願っております。

令和3年5月から12月までにおける（公社）長野県柔道整復師会の救護・トレーナー派遣の状況  
を各支部ごとに報告いたします。この公益活動は柔道整復師としての職業を活かし、外傷の処置（アイ  
シング、整復、固定）テーピング、ストレッチ、手技、選手の怪我やトレーニング指導等々を行って  
います。

当会に所属する会員が、組織を挙げてボランティア活動への参加と支援、そして個々のボランティ  
ア活動に対する理解と支援が重要であります。可能な活動から取り組み、社会にその姿勢を示し貢献  
していくことが当会の当面のボランティア活動であり、自発性、無償性、公共性、先駆性の4原則に  
則って遂行しようとするものです。県下各支部で多種目にわたる活動に携わって頂いた会員の皆様の  
ご協力に感謝申し上げます。

### 東信支部 中体連活動報告 令和3年度活動分

氏名	活動日	大会名	場所
浅川 健一	6月12日	中体連夏季佐久男子バスケット	御代田中学校
	6月13日	中体連夏季佐久ソフトテニス女	佐久穂中学校
	6月26日	中体連夏季東信女子バレー	立科町体育センター
	10月23日	中体連新人戦男子バスケット	御代田中学校
	10月24日	中体連新人戦軟式野球	佐久市総合公園
	11月7日	中体連新人戦女子バレー	浅間中学校
飯田 秀男	12月5日	中体連新人戦柔道	長野県立武道館
石坂 陽大	5月3日	太郎山登山競争	上田市大星神社
	6月12日	中体連夏季上小軟式野球	上田城跡公園野球場
	6月19日	上小テーピング講習会	上田城跡公園体育館
	11月20日	中体連新人戦女子バレー	北御牧中学校
石谷 寿則	5月3日	太郎山登山競争	上田市大星神社
	6月12日	中体連夏季上小男子バスケット	上田第四中学校
	6月19日	上小テーピング講習会	上田城跡公園体育館
井出 陽人	6月12日	中体連夏季佐久女子バスケット	佐久総合体育館
	6月20日	中体連夏季佐久女子バレー	立科町体育センター
	6月26日	中体連夏季東信女子バスケット	佐久穂中学校
	10月9日	中体連新人戦軟式野球	佐久市総合公園
	10月17日	中体連新人戦卓球	佐久総合体育館
	10月23日	中体連新人戦軟式野球	佐久市総合公園
	11月6日	中体連新人戦女子バスケット	佐久穂中学校

スポーツ支援部の活動報告

内山 貴之	8月22日	北信越国体柔道	長野県立武道館
	11月13日	中体連新人戦柔道	小諸市武道館
萩原 誠	6月19日	上小テーピング講習会	上田城跡公園体育館
	6月26日	中体連夏季東信剣道	長野県立武道館
	6月27日	中体連夏季東信剣道	長野県立武道館
	7月17日	長野県中学総合体育大会剣道	千曲市戸倉体育館
	10月23日	中体連新人戦女子バスケット	東部中学校
	10月30日	中体連新人戦剣道	長野県立武道館
	10月31日	中体連新人戦剣道	長野県立武道館
	12月4日	中学剣道新人戦県大会	松城中学校
柏木 久明	8月4日	佐久市ジュニアゴルフ大会	望月東急ゴルフクラブ
柏木 亮輔	6月26日	中体連夏季東信ソフトテニス女	乙女湖テニスコート
金児 充	6月26日	スポ少ドッジボール大会	東御市第一体育館
	10月2日	中体連新人戦ソフトテニス	東御市中央公園
兼田 佑	5月4日	太郎山登山競争	上田市大星神社
	5月23日	柔整チャンピオン大会東信柔道	長野県立武道館
	6月12日	中体連夏季上小女子バスケット	東部中学校
	6月20日	柔整チャンピオン大会県柔道	長野県立武道館
	10月31日	烏帽子スカイラン	東御市祢津大日堂
菊池 和哉	6月12日	中体連夏季佐久サッカー	佐久市陸上競技場
	6月26日	中体連夏季東信サッカー	サニアパーク
	6月27日	〃	〃
	10月9日	中体連新人戦サッカー	野沢中学校
	10月10日	〃	中込中学校
	10月17日	〃	佐久市陸上競技場
	11月20日	中体連新人戦女子バレー	浅間中学校
	11月21日	〃	〃
國友 康晴	5月15日	東信高校ハンドボール	佐久市総合体育館
	5月16日	〃	〃
	10月8日	東信高校新人ハンドボール	佐久市総合体育館
	10月9日	〃	〃
	10月10日	〃	〃
	11月20日	中体連新人戦男子バレー	東部中学校
榎澤 秀樹	10月9日	中体連新人戦軟式野球	大栄小諸球場
	10月16日	中体連新人戦卓球	丸子総合体育館
小池 和良	11月23日	南佐久郡柔道大会	佐久穂しらかば体育館
小平 一人	6月26日	中体連夏季東信男子バスケット	御代田中学校
	6月27日	〃	軽井沢中学校
	8月22日	北信越国体柔道	長野県立武道館
	10月2日	中体連新人戦ソフトテニス	乙女湖テニスコート
	10月3日	〃	〃
	10月10日	中体連新人戦軟式野球	佐久市総合公園
	10月23日	中体連新人戦女子バスケット	佐久総合体育館
	11月3日	佐久市柔道選手権大会	長野県立武道館
小宮山 潤	7月23日	全日本リトルリーグ野球選手権大会	上田城址公園野球場
	11月7日	中体連新人戦女子バレー	東部中学校



坂口 卓	5月4日	太郎山登山競争	上田市大星神社
	6月12日	中体連夏季上小女子バスケット	真田中学校
	10月23日	中体連新人戦女子バスケット	真田中学校
	10月31日	烏帽子スカイラン	東御市祢津大日堂
桜井 秀信	6月12日	中体連夏季佐久ソフトテニス女	乙女湖テニスコート
	6月13日	中体連夏季佐久ソフトテニス男	乙女湖テニスコート
佐藤 映治	10月10日	中体連新人戦軟式野球	大栄小諸球場
佐藤 弘樹	6月12日	中体連夏季上小ソフトテニス	丸子テニスコート
関 大士郎	10月23日	中体連新人戦男子バスケット	塩田中学校
	11月7日	〃	軽井沢中学校
田口 信宏	6月12日	中体連夏季上小サッカー	丸子中学校
	6月19日	上小テーピング講習会	上田城跡公園体育館
	6月26日	中体連夏季東信男子バレー	上田第一中学校
	10月9日	中体連新人戦サッカー	御代田中学校
	10月23日	中体連新人戦男子バスケット	上田第一中学校
	11月7日	中体連新人戦女子バレー	上田第一中学校
	11月20日	中体連新人戦男子バレー	上田第一中学校
竹田 悠毅	6月12日	中体連夏季上小サッカー	上田第六中学校
	6月19日	上小テーピング講習会	上田城跡公園体育館
田中 敏浩	6月27日	中体連夏季東信男子バレー	東部中学校
田中 侑里	6月12日	中体連夏季上小男子バスケット	塩田中学校
土屋 進	6月12日	中体連夏季佐久男子バスケット	軽井沢中学校
寺嶋 久程	5月16日	東信スポ少交流大会軟式野球	千曲川スポーツ交流広場
	6月26日	中体連夏季東信女子バスケット	佐久市総合体育館
	6月27日	中体連夏季東信女子バスケット	佐久市総合体育館
	7月13日	県スポ少交流大会軟式野球	千曲川スポーツ交流広場
	10月9日	中体連新人戦サッカー	佐久市陸上競技場
	10月10日	〃	〃
	11月6日	中体連新人戦女子バスケット	佐久総合体育館
	11月7日	〃	〃
	11月14日	佐久市小学生駅伝	佐久総合運動公園
	11月20日	中体連新人戦男子バレー	芦原中学校
11月21日	〃	〃	
内藤 守春	11月3日	佐久市柔道選手権大会	長野県立武道館
中曽根 慧	10月23日	中体連新人戦ソフトテニス	東御市中央公園
	11月21日	中体連新人戦男子バレー	東部中学校
西村 公紀	6月19日	上小テーピング講習会	上田城跡公園体育館
	7月23日	全日本リトルリーグ野球選手権大会	日置電機グラウンド
廣川 喜博	6月12日	中体連夏季佐久ソフトテニス男	佐久穂中学校
	6月20日	中体連夏季佐久女子バレー	立科中学校
	6月26日	中体連夏季東信女子バレー	立科中学校
	6月27日	中体連夏季東信女子バレー	立科中学校
	10月23日	中体連新人戦女子バスケット	佐久穂中学校
	11月7日	中体連新人戦女子バレー	立科中学校
	11月20日	中体連新人戦女子バレー	立科中学校
堀内 将之	6月19日	上小テーピング講習会	上田城跡公園体育館

スポーツ支援部の活動報告

堀内 将之	6月20日	中体連夏季上小女子バレー	上田第一中学校
	11月7日	中体連新人戦女子バレー	北御牧中学校
松澤 真	6月12日	中体連夏季佐久卓球	小諸総合運動公園
	6月13日	中体連夏季佐久卓球	小諸総合運動公園
	6月26日	中体連夏季東信卓球	小諸総合運動公園
	6月27日	中体連夏季東信卓球	小諸総合運動公園
	10月16日	中体連新人戦卓球	佐久総合体育館
	10月24日	中体連新人戦卓球	丸子総合体育館
	10月30日	中体連新人戦卓球	佐久総合体育館
	10月31日	中体連新人戦卓球	小諸総合体育館
母袋 直也	5月3日	太郎山登山競争	上田市大星神社
	5月4日	太郎山登山競争	上田市大星神社
	6月12日	中体連夏季上小軟式野球	県営上田球場
	6月13日	中体連夏季上小軟式野球	県営上田球場
	6月19日	上小テーピング講習会	上田城跡公園体育館
	6月26日	中体連夏季東信軟式野球	県営上田球場
	6月27日	中体連夏季東信軟式野球	県営上田球場
	7月23日	全日本リトルリーグ野球選手権大会	上田県営野球場
	7月24日	全日本リトルリーグ野球選手権大会	上田県営野球場
	10月9日	中体連新人戦軟式野球	上田城跡公園野球場
	10月10日	中体連新人戦軟式野球	上田城跡公園野球場
	10月23日	中体連新人戦軟式野球	県営上田球場
矢ヶ崎優太	10月23日	中体連新人戦男子バスケット	軽井沢中学校
柳原 靖	6月12日	中体連夏季佐久女子バスケット	佐久穂中学校
	11月6日	中体連新人戦男子バスケット	御代田中学校
弓田 和輝	6月20日	中体連夏季上小女子バレー	東御ふれあい体育館
	7月23日	全日本リトルリーグ野球選手権大会	日置電機グラウンド
	11月7日	中体連新人戦女子バレー	芦原中学校
横井 秀就	6月12日	中体連夏季佐久サッカー	中込中学校
	11月6日	中体連新人戦男子バスケット	軽井沢中学校
横関 康寿	6月12日	中体連夏季上小ソフトテニス男	東御市中央公園
	6月13日	中体連夏季上小ソフトテニス女	丸子テニスコート
	6月19日	上小テーピング講習会	上田城跡公園体育館
	6月20日	中体連夏季上小ソフトテニス男	丸子テニスコート
	6月26日	中体連夏季東信ソフトテニス男	丸子テニスコート
	6月27日	中体連夏季東信ソフトテニス男	丸子テニスコート
	10月2日	中体連新人戦ソフトテニス男	丸子テニスコート
	10月23日	中体連新人戦ソフトテニス男	丸子テニスコート

北信支部 中体連活動報告 令和3年度活動分

氏名	活動日	大会名	場所
<b>中体連夏季大会</b>			
高原 義勝	6月6日	卓球（中高・飯水予選）	中野市民体育館
山岸 大心	6月13日	卓球（長水予選）	南長野運動公園体育館
久井 真	6月13日	バスケットボール	ことぶきアリーナ千曲

三木 一晃	6月13日	〃	相森中 (男)
大口 友久	6月13日	〃	墨坂中 (女)
丸山 桂	6月13日	〃	トピアホール (男)
廣川 さつき	6月13日	〃	城南中 (女)
佐藤 晃次	6月13日	〃	豊野体育館 (男)
小林 秀樹	6月13日	〃	豊野中 (女)
柳澤 卓三	6月13日	サッカー	千曲川リバーフロント (4面)
柳澤 英翔	6月13日	〃	千曲川リバーフロント (4面)
牧野 紘大	6月13日	〃	千曲川リバーフロント (4面)
西澤 嶺	6月13日	〃	千曲市サッカー場
小林 克徳	6月13日	〃	中野市サッカー場
堀内健太郎	6月13日	ソフトテニス 女子	更埴 東部庭球場 (女)
淵田 高章	6月13日	ソフトテニス 男子	長野運動公園庭球場 (男)
赤沼 将充	6月13日	ソフトテニス 女子	南長野運動公園庭球場 (女)
小島 弘光	6月20日	水 泳	アクアウイング
石田 拓未	6月20日	軟式野球	長野オリンピックスタジアム
岡田 大河	6月20日	〃	須坂市営球場
石田 拓未	6月27日	〃	長野オリンピックスタジアム
松田 和也	6月27日	バスケットボール	高山中
野本 綾子	6月27日	〃	高山中
藤森 哲也	6月27日	サッカー	千曲川リバーフロント (4面)
西澤 亘	6月27日	バレーボール (男子)	篠ノ井西中
小林 秀樹	6月27日	バレーボール (女子)	東北中
古岩井裕之	6月27日	ソフトテニス	南長野運動公園庭球場
小林 克徳	6月27日	卓球	南長野運動公園体育館
堀内健太郎	6月27日	バドミントン	長野運動公園総合体育館
丸山 桂	6月27日	ソフトボール	若穂中央公園運動場
松林 豊	6月27日	ハンドボール	ことぶきアリーナ千曲
西條 雅貴	6月27日	柔道	ことぶきアリーナ千曲柔道場
三澤 勇斗	6月27日	剣道	松代中
高原 義勝	7月4日	新体操	ホワイトリング
<b>中体連県大会</b>			
小島 弘光	7月4日	水 泳	アクアウイング
松林 豊	7月11日	ハンドボール	ことぶきアリーナ千曲
小林 秀樹	7月18日	バレーボール	篠ノ井西中学校体育館
高原 義勝	7月18日	バレーボール	戸倉上山田中学校体育館
三澤 勇斗	7月18日	剣道	千曲市 戸倉体育館
<b>インターハイ柔道</b>			
西條 雅貴	8月8日	インターハイ柔道	ホワイトリング
小林 修	8月9日	インターハイ柔道	ホワイトリング
高原 義勝	8月10日	インターハイ柔道	ホワイトリング
田中 健一	8月11日	インターハイ柔道	ホワイトリング
布施谷貴博	8月12日	インターハイ柔道	ホワイトリング
<b>高体連新人大会</b>			
高原 義勝	10月16日	高体連北信新人大会柔道	ことぶきアリーナ千曲
西條 雅貴	10月17日	高体連北信新人大会柔道	ことぶきアリーナ千曲

スポーツ支援部の活動報告

高体連北信予選			
高原 義勝	12月11日	北信予選会 柔道	ことぶきアリーナ千曲
中体連新人大会			
柳澤 英翔	10月10日	サッカー	千曲川リバーフロント (3面)
牧野 鉦大	10月10日	サッカー	千曲川リバーフロント (3面)
石田 拓未	10月10日	軟式野球	長野県営球場
大口 友久	10月10日	軟式野球	須坂市営球場
廣川さつき	10月10日	軟式野球	飯山市営球場
堀内健太郎	10月10日	ソフトテニス	長野運動公園庭球場
石田 拓未	10月17日	軟式野球	オリンピックスタジアム
三澤 勇斗	10月17日	剣道	松代中
塚田 剛	10月17日	バスケットボール	戸倉体育館
山岸 大心	10月17日	バスケットボール	相森中 (男)
久井 真	10月17日	バスケットボール	墨坂中 (女)
田中 翔太	10月17日	バスケットボール	飯山市民体育館 (男)
廣川さつき	10月17日	バスケットボール	城南中 (女)
野本 綾子	10月17日	バスケットボール	城南中 (女)
西條美由紀	10月17日	バスケットボール	屋代中 会場追加
吉澤 賢治	10月31日	卓球	中野市民体育館
小林 克徳	10月24日	バスケットボール	豊野体育館 (男)
西條美由紀	10月24日	バスケットボール	櫻ヶ岡中 (男)
小林 秀樹	10月24日	バスケットボール	豊野中 (男)
久井 真	10月24日	バスケットボール	川中島中 (女)
小林 秀樹	11月7日	バスケットボール	豊野中 (女)
高原 義勝	11月21日	卓球	南長野運動公園体育館
小林 廣幸	11月21日	バドミントン	長野運動公園総合体育館
布施谷貴博	11月21日	柔道	ことぶきアリーナ千曲柔道場
古岩井裕之	11月21日	バレーボール男子	篠ノ井西中
松田 和也	11月21日	バレーボール女子	東部中
野本 綾子	11月21日	バレーボール女子	東部中
山内 明	5月23日	安茂里松ヶ丘ジュニアカップ少年野球大会	更北運動場
	11月7日	千信杯少年野球大会	若穂中央公園運動場
	12月12日	長野市紅白柔道大会	長野運動公園総合体育館柔道場
原 和正	5月29日	体操 国体予選	ホワイトリング
	5月30日	体操 国体予選	ホワイトリング
	7月25日	体操 国体予選	ホワイトリング
	7月3日	北信越国体トランポリン	松本市総合体育館
	7月4日	北信越国体トランポリン	松本市総合体育館
	7/16~18	北信越国体ボウリング	諏訪市ココレーン諏訪店
	5月30日	マルチサポート ボウリング	諏訪市ココレーン諏訪店
	6月6日	マルチサポート ボウリング	諏訪市ココレーン諏訪店
	6月13日	マルチサポート ボウリング	諏訪市ココレーン諏訪店
	6月20日	マルチサポート ボウリング	諏訪市ココレーン諏訪店
	7月10日	マルチサポート ボウリング	諏訪市ココレーン諏訪店
	11月14日	アメフト東海信越秋季リーグ	リバーフロント
	12月12日	アメフト東海信越秋季リーグ	Uスタジアム

窪田 勝	11/12～15	東日本女子駅伝	福島市信夫ヶ丘競技場
野竹 康之	11/12～15	東日本女子駅伝	福島市信夫ヶ丘競技場
窪田 勝	11月28日	マルチサポート陸上	松本平広域公園陸上競技場
野竹 康之	11月28日	マルチサポート陸上	松本平広域公園陸上競技場

中信支部 中体連活動報告 令和3年活動分

中信地区（担当部員 関崎 直樹）

氏名	活動日	競技名	会場
今村 勇治	7月4日	長野県中学校大会相撲	木曾町民相撲場
	9月23日	新人戦中信大会相撲	木曾町民相撲場
太田 遵	6月13日	中信大会サッカー	豊科南中学校
荻上 敦志	6月27日	中信大会バスケットボール	ユメックスアリーナ
	8月5日	インターハイテニス	やまびこドーム
荻上 良尚	6月13日	中信大会バスケットボール	塩尻中学校体育館
小澤 成幸	6月13日	中信大会バスケットボール	筑摩野中学校体育館
	6月20日	中信大会軟式野球	松本四賀球場
	6月27日	中信大会軟式野球	
忍田 行憲	6月20日	中信大会軟式野球	塩尻市営球場
折口 裕史	6月13日	中信大会サッカー	旭町中学校グラウンド
	6月20日	中信大会サッカー	かりがねサッカー場
	6月27日	中信大会バスケットボール	筑摩野中学校体育館
	7月18日	県大会バドミントン	松本広域公園体育館
	8月6日	インターハイテニス	浅間温泉庭球場
	10月17日	新人戦中信大会新体操	三郷文化公園体育館
	10月24日	新人戦中信大会バスケットボール	筑摩野中学校体育館
倉科 正	8月2日	インターハイテニス	浅間温泉庭球場
	10月24日	新人戦中信大会軟式野球	松川球場
郷津 純	8月5日	インターハイテニス	信州スカイパーク庭球場
下里 遼	6月13日	中信大会バスケットボール	穂高東中学校体育館
	10月24日	新人戦中信大会バスケットボール	穂高東中学校体育館
下里 泰伸	6月27日	中信大会ソフトテニス	豊科南部公園テニスコート
関崎 直樹	6月20日	中信大会水泳	松本市今井市民プール
	7月18日	県大会バスケットボール	ユメックスアリーナ
	8月5日	インターハイテニス	浅間温泉庭球場
	10月10日	新人戦中信大会卓球	穂高総合体育館
曾根 直紀	6月13日	中信大会サッカー	信明中学校
	10月24日	新人戦中信大会軟式野球	松本四賀球場
征矢野勝利	6月13日	中信大会バスケットボール	旭町中学校体育館
	6月20日	中信大会サッカー	旭町中学校グラウンド
	10月24日	新人戦中信大会バスケットボール	旭町中学校体育館
高原 祐樹	6月13日	中信大会バスケットボール	仁科台中学校体育館
	11月23日	新人戦中信大会柔道	三郷文化公園柔剣道場
竹島 萌	6月13日	中信大会サッカー	塩尻西部中学校
	8月6日	インターハイテニス	信州スカイパーク庭球場

スポーツ支援部の活動報告

竹内 泰二	6月13日	中信大会ソフトテニス	浅間温泉庭球場
	6月20日	中信大会バドミントン	松本広域公園体育館
	6月27日	中信大会ソフトテニス	波田扇子田庭球場
	8月2日	インターハイテニス	やまびこドーム
	8月7日	インターハイテニス	浅間温泉庭球場
	8月8日		
11月14日	新人戦中信大会卓球	松本広域公園体育館	
中島 孝之	6月13日	中信大会卓球	松本広域公園体育館
中條 昌信	6月27日	中信大会バレーボール	梓川中学校体育館
	11月21日	新人戦中信大会バレーボール	梓川中学校体育館
中村 吉孝	6月13日	中信大会サッカー	梓川中学校
	8月2日	インターハイテニス	信州スカイパーク庭球場
	8月6日	インターハイテニス	やまびこドーム
	10月24日	新人戦中信大会軟式野球	塩尻市営球場
根橋 隼人	6月20日	中信大会軟式野球	松本市野球場
	6月27日	中信大会卓球	松本広域公園体育館
	8月3日	インターハイテニス	浅間温泉庭球場
	11月14日	新人戦中信大会バドミントン	ユメックスアリーナ
	11月21日	新人戦中信大会バレーボール	三郷文化公園体育館
降旗 秀徳	6月13日	中信大会バスケットボール	穂高西中学校体育館
	6月27日	中信大会バレーボール	穂高東中学校体育館・講堂
	8月4日	インターハイテニス	浅間温泉庭球場
	10月24日	新人戦中信大会バスケットボール	穂高西中学校体育館
	11月7日	新人戦中信大会バスケットボール	穂高東中学校体育館
松尾 雄太	6月13日	中信大会サッカー (兼)	塩尻中央スポーツ公園
	6月13日	中信大会ソフトテニス (兼)	塩尻中央スポーツ公園
	6月20日	中信大会サッカー	松本市サッカー場
	8月5日	インターハイテニス	信州スカイパーク庭球場
	10月24日	新人戦中信大会バスケットボール	鉢盛中学校体育館
三澤 駿	6月13日	中信大会バスケットボール	丸ノ内中学校体育館
吉澤 貴史	6月13日	中信大会バスケットボール	菅野中学校体育館
鷺沢 亮	6月13日	中信大会バスケットボール	広陵中学校体育館
	10月24日	新人戦中信大会バスケットボール	塩尻中学校体育館

南信支部 中体連活動報告 令和3年度活動分

氏名	活動日	大会名	場所
諏訪地区			
伊藤 篤	5月23日	長野県少年少女柔道チャンピオン南信予選	飯田市武道館
	6月13日	中体連夏季南信大会 バレーボール男子	長峰中体育館
	7月18日	中体連夏季県大会 軟式野球	市営岡谷球場
	7月22日	中体連夏季県大会 卓球	岡谷市民体育館
	7月23日	中体連夏季県大会 卓球	岡谷市民体育館
	10月17日	中体連新人南信大会 卓球	岡谷市民総合体育館
	10月24日	中体連新人南信大会 バレーボール男子	岡谷南部中体育館
阿部 光典	10月24日	中体連新人南信大会 軟式野球	諏訪湖スタジアム

野口 邦治	6月13日	中体連夏季南信大会 軟式野球	諏訪湖スタジアム
	6月20日	中体連夏季南信大会 サッカー	茅野北部中グラウンド
	10月24日	中体連新人南信大会 バスケットボール男子	茅野市運動公園体育館
藤田 良輔	6月13日	中体連夏季南信大会 バスケットボール男子	茅野東部中体育館
	10月24日	中体連新人南信大会 バレーボール男子	長峰中体育館
	11月14日	中体連新人県大会 ハンドボール	茅野市運動公園体育館
矢嶋 大輔	6月13日	中体連夏季南信大会 軟式野球	茅野市営球場
	11月21日	中体連新人南信大会 卓球	茅野市運動公園体育館
赤羽 翔	6月13日	中体連夏季南信大会 バレーボール女子	諏訪中体育館
	10月24日	中体連新人南信大会 バレーボール女子	諏訪中体育館
丸山 敬士	6月13日	中体連夏季南信大会 バレーボール女子	岡谷北部中体育館
木村 浩士	6月13日	中体連夏季南信大会 ソフトテニス女子	茅野市運動公園テニスコート
増澤 孝信	6月14日	中体連夏季南信大会 卓球	スワンドーム
	10月24日	中体連新人南信大会 バレーボール女子	岡谷北部中体育館
中村 友紀	6月13日	中体連夏季南信大会 ソフトテニス男子	岡谷市庭球場
上伊那地区			
吉原 賢一	6月6日	中体連夏季南信大会 卓球	伊那東部中体育館
	6月27日	中体連夏季南信大会 バレーボール男子	中川村社会体育館
	10月24日	中体連新人南信大会 バレーボール女子	飯島中体育館
	11月7日	中体連新人南信大会 バレーボール男子	中川中・中川村社会体育館
清水 仁美	6月13日	中体連夏季南信大会 バスケットボール女子	伊那東部中体育館
宮下 翔	6月13日	中体連夏季南信大会 軟式野球	伊那スタジアム
北村 豊	6月13日	中体連夏季南信大会 軟式野球	駒ヶ根アルプス球場
	10月24日	中体連新人南信大会 軟式野球	伊那スタジアム
小口 幸一	6月13日	中体連夏季南信大会 バレーボール男子	中川中・中川村社会体育館
渡邊 尋	6月13日	中体連夏季南信大会 バレーボール女子	春富中体育館
	10月24日	中体連新人南信大会 バレーボール男子	中川中・中川村社会体育館
	11月27日	長野県U12ミニバスケットボール選手権	伊那エレコムアリーナ
酒井 肇	6月13日	中体連夏季南信大会 ソフトテニス	伊那センターテニスコート
	6月20日	中体連夏季南信大会 サッカー	赤穂中グラウンド
	11月3日	中体連新人南信大会 サッカー	赤穂中グラウンド
	10月24日	中体連新人南信大会 軟式野球	伊那市営球場
飯塚 康弘	6月13日	中体連夏季南信大会 ソフトテニス	荒神山テニスコート
	6月20日	中体連夏季南信大会 バドミントン	赤穂中・社会体育館
福沢 茂典	10月24日	中体連新人南信大会 卓球	サンビレッジ体育館
	6月20日	中体連夏季南信大会 サッカー	宮田中グラウンド
伊東 功一	10月24日	中体連新人南信大会 バスケットボール女子	伊那東部中体育館
	11月7日	中体連新人南信大会 バレーボール女子	飯島中体育館
	11月27日	長野県U12ミニバスケットボール選手権	箕輪町社会体育館
	6月27日	中体連夏季南信大会 軟式野球	宮田球場
平沢 俊秀	11月3日	中体連新人南信大会 サッカー	宮田中グラウンド
	6月27日	中体連夏季南信大会 軟式野球	駒ヶ根アルプス球場
櫻井 良輔	6月27日	中体連夏季南信大会 軟式野球	駒ヶ根アルプス球場
小野真理恵	6月27日	中体連夏季南信大会 バレーボール女子	春富中体育館
尾曾 共春	6月27日	中体連夏季南信大会 ソフトテニス	伊那センターテニスコート
	7月18日	中体連夏季県大会 ソフトボール	富士塚スポーツ公園運動場
	10月24日	中体連新人南信大会 バレーボール女子	春富中体育館

スポーツ支援部の活動報告

牛丸 定孝	11月21日	中体連新人南信大会 柔道	辰野中体育館
藤澤 望	11月7日	中体連新人南信大会 バレーボール女子	春富中体育館
飯伊地区			
伊藤 睦	6月13日	中体連夏季南信大会バスケットボール男子	豊丘中体育館
原 翔一郎	5月2日	中学校バスケットボールカムイ大会	高森中・高森町民体育館
	5月3日	中学校バスケットボールカムイ大会	高森中・高森町民体育館
	6月13日	中体連夏季南信大会バスケットボール女子	高森中体育館
	6月27日	中体連夏季南信大会バスケットボール男子	豊丘村民体育館
	10月24日	中体連新人南信大会バスケットボール女子	高森中体育館
	11月7日	中体連新人南信大会バスケットボール女子	高森中体育館
	12月19日	飯伊ミニバスケットボール選手権大会	飯田市上郷体育館
伊藤 浩兼	6月13日	中体連夏季南信大会 バレーボール女子	緑ヶ丘中体育館
	10月24日	中体連新人南信大会 バレーボール男子	飯田西中体育館
後藤 安成	6月13日	中体連夏季南信大会 ソフトテニス	松川町営テニスコート
松村 秀樹	6月13日	中体連夏季南信大会 バレーボール男子	飯田西中体育館
肥後 和樹	6月13日	中体連夏季南信大会バスケットボール男子	豊丘中体育館
	10月24日	中体連新人南信大会バスケットボール男子	豊丘中体育館
土岐 一生	6月13日	中体連夏季南信大会バスケットボール女子	高森中体育館
	11月7日	中体連新人南信大会バスケットボール男子	豊丘村民体育館
古賀 修平	6月13日	中体連夏季南信大会 軟式野球	綿半県営飯田球場
	6月27日	中体連夏季南信大会バスケットボール男子	豊丘村民体育館
	10月24日	中体連新人南信大会 軟式野球	綿半県営飯田球場
	11月7日	長野県U12ミニバスケットボール選手権中南信予選 女子	高森中体育館
石原 尚幸	6月13日	中体連夏季南信大会 バレーボール女子	緑ヶ丘中体育館
高木 観志	6月13日	中体連夏季南信大会 軟式野球	今宮球場
原 友仁	6月13日	中体連夏季南信大会 ソフトテニス	天竜峡テニスコート
	10月24日	中体連新人南信大会 卓球個人男子	豊丘村民体育館
羽生 優	6月6日	南信柔道飯伊大会	飯田市武道館
	6月27日	中体連夏季南信大会 柔道	飯田市武道館
	10月24日	中体連新人南信大会 卓球個人女子	飯田市上郷体育館
	6月13日	第22回南信柔道飯田大会	飯田市武道館
土屋 隆恆	6月13日	中体連夏季南信大会 軟式野球	綿半県営飯田球場
小池 輝宗	6月13日	中体連夏季南信大会 卓球	豊丘村民体育館
奥村 幸志	6月27日	中体連夏季南信大会バスケットボール女子	高森中体育館
	10月24日	中体連新人南信大会 バレーボール女子	緑ヶ丘中体育館
丸山 申介	6月20日	中体連夏季南信大会 サッカー	旭ヶ丘中グラウンド
奥村明日美	6月27日	中体連夏季南信大会バスケットボール女子	高森中体育館
矢澤 克浩	6月13日	中体連夏季南信大会 軟式野球	今宮球場
	11月7日	長野県U12ミニバスケットボール選手権中南信予選 男子	飯田市上郷体育館
	12月19日	飯伊ミニバスケットボール選手権大会	飯田市鼎体育館
木下甲太郎	6月20日	中体連夏季南信大会 サッカー	旭ヶ丘中グラウンド
	10月24日	中体連新人南信大会 バレーボール女子	阿智中体育館



# 介護予防事業報告

介護支援部長 降旗 秀徳

日頃は介護支援部の事業にご理解ご協力を頂き心より感謝申し上げます。

介護支援部は令和3年4月13日の令和3年度第1回理事会におきまして、保険部介護班より独立し介護支援部としてスタートしました。介護班での介護予防事業を継続し、更なる事業の拡大と教室内容の充実を目指し活動を推進して参ります。この介護予防事業は公益性が非常に高い事業であり、機能訓練指導員である柔道整復師という資格を、各市町村の介護保険課や自治体の社会福祉協議会担当者に骨・筋・関節など運動器の専門家であることを、教室での運動体操指導を通じてPRできる絶好の機会となっています。

是非会員皆様に興味を持っていただき、一人でも多くの参加をお願い申し上げます。

以下に前年度後期から今年度の実施事業を報告致します。

	実施教室数	担当会員数	教室開催数	利用者延人数	実施市町村数
全 県	23教室	47名	384回	3,479名	14市町村
東 信	2教室	2名	44回	204名	2市町村
北 信	4教室	10名	24回	217名	3市町村
中 信	8教室	5名	89回	626名	4市町村
南 信	9教室	30名	222回	2,429名	5市町村

前年度の実績と報告期間も異なるため単純に比較できませんが、新型コロナウイルス感染症の影響により教室の中止や縮小が相次ぎ、実施教室数は1教室減、教室開催数は57%減、そして利用者の参加延べ人数は42%減となっています。加えて感染対策も徹底されマスク、フェイスシールドの着用での指導はもちろんの事、検温と手指消毒、椅子・テーブル、使用道具などの消毒の手間、寒さが厳しい中でも換気を強られるなど、教室運営が見直されました。

このような状況でコロナ禍の中、単発の教室を含めてですが、新規参入の市町村は6自治体となり、実施市町村数は3増となりました。この結果についてはこれまでに積み上げてきた実績を、介護予防の担当者が聞きつけ、自治体の垣根を越えて事業内容を共有していることが推測できます。これもひとえにここまで継続してそれぞれの地域において、運動指導の講師として教室を展開していただいた担当会員努力の結果です。

今後も公益社団法人長野県柔道整復師会の取り組みを県や各市町村へ発信し、新規参入ができるようにアピールして参ります。

●東信支部 介護支援部長 金児 充（令和2年12月～令和3年11月）

会員氏名	年月日	教室名・会場	人数	市町村
金児 充	R2.12/4	からだにやさしい転倒予防ひろば (かねこ接骨院)	4	東御市
〃	12/10	〃	4	〃
〃	12/18	〃	4	〃
〃	12/25	〃	4	〃
〃	2/5	〃	5	〃
〃	2/12	〃	5	〃
〃	2/19	〃	4	〃
〃	2/26	〃	5	〃
〃	3/5	〃	5	〃
〃	3/12	〃	5	〃
〃	3/19	〃	5	〃
〃	3/26	〃	5	〃
〃	4/7	〃	5	〃
〃	4/14	〃	5	〃
〃	4/21	〃	5	〃
〃	4/28	〃	4	〃
〃	5/6	〃	4	〃
〃	5/12	〃	4	〃
〃	5/19	〃	4	〃
〃	5/26	〃	4	〃
〃	6/2	〃	4	〃
〃	6/9	〃	4	〃
〃	6/23	〃	4	〃
〃	6/30	〃	4	〃
〃	7/7	〃	4	〃
〃	7/15	〃	3	〃
〃	7/22	〃	4	〃
〃	7/29	〃	4	〃
〃	8/4	〃	4	〃
〃	8/11	〃	4	〃
〃	8/18	〃	4	〃
〃	8/25	〃	4	〃
〃	9/1	〃	4	〃
〃	9/8	〃	2	〃
〃	9/22	〃	3	〃
〃	9/29	〃	3	〃
〃	10/6	〃	5	〃
〃	10/15	〃	5	〃
〃	10/20	〃	5	〃
〃	10/27	〃	5	〃
〃	11/3	〃	5	〃
〃	11/10	〃	5	〃
〃	11/17	〃	5	〃

〃	11/24	〃	5	〃
田中敏浩	R3.6/24	小諸市 地区介護予防教室 (大久保区寝たきり予防センター)	15	小諸市

●北信支部 介護支援部長 宮本 義豊（令和2年12月～令和3年11月）

会員氏名	年月日	教室名・会場	人数	市町村
布施谷 貴博	R2.12/2	中野市 ひざ腰らくらく教室 (中野市公民館) 高橋文彦・松本毅・鶴田隆・大塚祥司 布施谷貴博・丸山桂・松田和也・小林修 高橋和也・樋口知宏	6	中野市
丸山 桂	12/3	〃	7	〃
樋口、布施谷	12/9	〃	5	〃
高橋(和)、丸山	12/10	〃	7	〃
松本 他8名	12/16	〃	6	〃
丸山 他6名	12/24	〃	5	〃
松本 他7名	R3.7/7	〃	74	〃
鶴田 他2名	7/14	〃	7	〃
小林 他2名	7/21	〃	5	〃
布施谷 他2名	7/28	〃	4	〃
小林 他8名	9/24	〃	8	〃
布施谷 他3名	10/1	〃	6	〃
樋口、小林	10/8	〃	7	〃
松本、小林	10/15	〃	7	〃
鶴田、小林	10/22	〃	7	〃
小林	10/29	〃	6	〃
布施谷	11/5	〃	7	〃
樋口、布施谷	11/12	〃	7	〃
松本、布施谷	11/19	〃	7	〃
鶴田、布施谷	11/26	〃	7	〃
樋口知宏	R3.4/28	みんなでなっちょ!体操出前講座 (中野市高齢者センター)	10	〃
松本 毅	6/22	介護者のケア教室 (豊野公民館)	12	長野市
窪田 勝	6/17	千曲市健康づくり応援団 (戸倉創造館大ホール)	20	千曲市
〃	6/17	〃	20	〃

●中信支部 介護支援部長 森本 健雅（令和2年12月～令和3年11月）

会員氏名	年月日	教室名・会場	人数	市町村
高田 保	R2.12/1	運動機能向上事業 (高田整骨院)	7	上松町
〃	12/8	〃	6	〃
〃	12/15	〃	5	〃
〃	12/22	〃	5	〃
〃	R3.1/5	〃	4	〃
〃	1/12	〃	3	〃
〃	2/9	〃	6	〃
〃	2/16	〃	6	〃

介護予防事業報告

〃	2/24	〃	5	〃
〃	3/2	〃	5	〃
〃	3/9	〃	6	〃
〃	3/16	〃	6	〃
〃	3/23	〃	6	〃
高田 保	4/6	介護予防・日常生活支援総合事業 通所型サービスC事業(高田整骨院)	5	上松町
〃	4/14	〃	5	〃
〃	4/19	〃	4	〃
〃	4/27	〃	5	〃
〃	5/6	〃	4	〃
〃	5/11	〃	3	〃
〃	5/18	〃	4	〃
〃	5/24	〃	3	〃
〃	6/1	〃	4	〃
〃	6/8	〃	4	〃
〃	6/15	〃	4	〃
〃	6/22	〃	5	〃
〃	6/29	〃	4	〃
〃	7/6	〃	5	〃
〃	7/13	〃	4	〃
〃	7/20	〃	5	〃
〃	7/27	〃	3	〃
〃	8/3	〃	4	〃
〃	8/10	〃	5	〃
〃	8/24	〃	4	〃
〃	8/31	〃	4	〃
〃	9/7	〃	5	〃
〃	9/15	〃	4	〃
〃	9/21	〃	3	〃
〃	10/5	〃	6	〃
〃	10/12	〃	6	〃
〃	10/19	〃	6	〃
〃	10/26	〃	4	〃
〃	11/2	〃	5	〃
〃	11/9+	〃	6	〃
〃	11/16	〃	5	〃
〃	11/24	〃	4	〃
〃	11/30	〃	6	〃
高田 保	R2.12/16	地域支援事業・健康教室事業 (いきいき広場こまくさ)	6	上松町
〃	R3.2/22	〃	8	〃
〃	3/31	〃	9	〃
〃	4/22	〃	9	〃
〃	5/27	〃	8	〃
〃	6/24	〃	10	〃
〃	7/29	〃	9	〃

〃	8/26	〃	10	〃
〃	9/29	〃	10	〃
〃	10/28	〃	9	〃
〃	11/29	〃	8	〃
今村勇治		いきいき運動教室 (木曾町4会場)		木曾町
〃	4/19	開田高原末川研修センター	6	〃
〃	5/10	日義農村環境改善センター	5	〃
〃	6/7	木曾福島保健センター	17	〃
〃	6/21	御岳交流促進センター	9	〃
〃	7/12	開田高原末川研修センター	7	〃
〃	8/13	日義農村環境改善センター	3	〃
〃	9/27	御岳交流促進センター	11	〃
〃	10/18	開田高原末川研修センター	8	〃
〃	11/15	日義農村環境改善センター	1	〃
森本健雅 降旗秀徳	R2.12/17	足腰らくらく体操教室後期 (豊科ふれあいホール)	16	安曇野市
〃	12/24	〃	14	〃
〃	R3.2/10	〃	2	〃
森本健雅	2/25	〃	1	〃
森本・降旗	3/3	〃	15	〃
〃	3/4	〃	11	〃
〃	3/11	〃	12	〃
〃	3/18	〃	11	〃
森本健雅	7/7	足腰らくらく体操教室前期 (明科公民館)	8	〃
〃	7/14	〃	10	〃
〃	7/28	〃	9	〃
〃	8/4	〃	8	〃
〃	8/11	〃	10	〃
〃	8/25	〃	2	〃
〃	9/1	〃	2	〃
〃	9/15	〃	9	〃
〃	9/29	〃	10	〃
〃	10/13	〃	10	〃
〃	10/20	〃	10	〃
〃	10/27	〃	10	〃
降旗秀徳 森本健雅	11/10	足腰らくらく体操教室後期 (豊科ふれあいホール)	23	〃
降旗秀徳	11/24	〃	22	〃
河西 伸 降旗・森本	10/12	お元気づくり講座 (塩尻市社会福祉協議会)	17	塩尻市

●南信支部 介護支援部長 阿部 光典 (令和2年12月～令和3年10月)

会員氏名	年月日	教室名・会場	人数	市町村
原 隆・野口邦治	R2.12/1	健康柔ら体操教室(市内各施設)	7	諏訪市
阿部光典・秋山友彦	12/8	〃	1	〃

介護予防事業報告

野口邦治・木村浩士	12/11	〃	10	〃
秋山友彦・阿部光典	12/15	〃	6	〃
木村浩士・野口・濱	12/18	〃	18	〃
濱ひろみ・原 隆	12/22	〃	3	〃
木村浩士・野口邦治	12/24	〃	6	〃
阿部光典・木村浩士	R3.1/12	〃	6	〃
濱ひろみ・原・阿部	1/19	〃	16	〃
濱ひろみ・阿部光典	1/22	〃	8	〃
木村浩士・秋山友彦	1/26	〃	6	〃
原 隆・野口邦治	1/28	〃	8	〃
秋山友彦・阿部光典	2/2	〃	7	〃
濱ひろみ・原 隆	2/9	〃	12	〃
秋山友彦・木村浩士	2/12	〃	10	〃
野口邦治・秋山友彦	2/16	〃	7	〃
原 隆・濱ひろみ	2/18	〃	14	〃
濱ひろみ・野口・木村	3/2	〃	23	〃
野口邦治・原 隆	3/9	〃	8	〃
秋山友彦・阿部光典	3/12	〃	9	〃
濱ひろみ・野口邦治	5/11	〃	8	〃
阿部光典・木村浩士	5/14	〃	7	〃
濱ひろみ・原 隆	5/20	〃	8	〃
秋山友彦・阿部・木村	5/25	〃	18	〃
野口邦治・原 隆	5/28	〃	4	〃
濱ひろみ・原 隆	6/3	〃	7	〃
阿部光典・原 隆	6/11	〃	8	〃
木村浩士・野口邦治	6/15	〃	5	〃
秋山友彦・原 隆	6/17	〃	12	〃
野口邦治・阿部・濱	6/22	〃	18	〃
木村浩士・原 隆	7/1	〃	5	〃
阿部光典・野口邦治	7/6	〃	3	〃
野口邦治・濱ひろみ	7/9	〃	7	〃
濱ひろみ・阿部光典	7/13	〃	7	〃
原 隆・木村浩士	7/15	〃	8	〃
濱ひろみ・阿部・木村	7/20	〃	22	〃
野口邦治・原・秋山	8/6	〃	13	〃
木村浩士・原 隆	9/16	〃	8	〃
牛丸定孝	R3.10/7	燃やそう脂肪つけよう筋肉男の運動教室 (辰野町保険福祉センター 2階機能訓練室)	11	辰野町
飯塚康弘	10/14	〃	10	〃
小野真理恵	10/21	〃	10	〃
小嶋静人	R2.12/5	飯田市総合事業通所型サービスA (いいだデイサービスセンター)	9	飯田市
原翔一郎	12/12	〃	11	〃
村松文次	12/19	〃	10	〃
馬場修平	12/26	〃	14	〃
木下芳郎	R3.1/9	〃	17	〃
村松文次	2/13	〃	18	〃

馬場修平	2/20	〃	17	〃
木下芳郎	3/6	〃	19	〃
木下甲太郎	3/13	〃	18	〃
小島 誠	3/27	〃	17	〃
小嶋静人	4/3	〃	17	〃
原翔一郎	4/10	〃	17	〃
村松文次	4/17	〃	16	〃
木下芳郎	4/24	〃	15	〃
木下甲太郎	5/8	〃	15	〃
小島 誠	5/15	〃	15	〃
小嶋静人	5/22	〃	16	〃
原翔一郎	5/29	〃	16	〃
村松文次	6/5	〃	15	〃
木下芳郎	6/12	〃	12	〃
木下甲太郎	6/19	〃	15	〃
小島 誠	6/26	〃	16	〃
小嶋静人	7/3	〃	14	〃
原翔一郎	7/10	〃	16	〃
村松文次	7/17	〃	14	〃
木下芳郎	7/24	〃	16	〃
木下甲太郎	8/7	〃	14	〃
村松文次	9/18	〃	11	〃
木下芳郎	9/25	〃	15	〃
東垣外 竜	R2.12/5	ほいほい呼ぼういいだデイ教室(通所型A) (いいだデイサービス)	6	飯田市
伊藤浩兼	12/12	〃	6	〃
伊藤 睦	12/19	〃	6	〃
羽生 優	12/6	〃	6	〃
関島康道	R2.12/5	竜東デイ(竜東デイサービスセンター)	13	飯田市
肥後和樹	12/2	〃	13	〃
木下陽子	12/9	〃	10	〃
丸山申介	R3.1/9	〃	10	〃
木下陽子	2/3	〃	10	〃
石原尚幸	2/20	〃	13	〃
関島康道	3/6	〃	9	〃
肥後和樹	3/13	〃	11	〃
松村秀樹	3/20	〃	9	〃
丸山申介	3/27	〃	10	〃
木下陽子	4/3	〃	10	〃
石原尚幸	4/10	〃	10	〃
木下陽子	4/17	〃	10	〃
肥後和樹	4/24	〃	9	〃
松村秀樹	5/8	〃	11	〃
丸山申介	5/15	〃	8	〃
木下陽子	5/22	〃	10	〃
石原尚幸	5/29	〃	11	〃

介護予防事業報告

肥後和樹	6/5	〃	9	〃
松村秀樹	6/12	〃	10	〃
丸山申介	6/19	〃	9	〃
木下陽子	6/26	〃	11	〃
松村秀樹	7/3	〃	10	〃
肥後和樹	7/10	〃	9	〃
木下陽子	7/17	〃	11	〃
丸山申介	7/24	〃	10	〃
木下陽子	8/7	〃	7	〃
石原尚幸	9/18	〃	11	〃
肥後和樹	9/25	〃	12	〃
木下甲太郎	R3.5/12	日常生活支援総合事業通所型サービスA (社会福祉法人JA長野会)	11	飯田市
木下芳郎	5/13	〃	10	〃
小嶋静人	5/19	〃	10	〃
奥村幸志	5/20	〃	11	〃
木下甲太郎	6/9	〃	16	〃
木下芳郎	6/10	〃	9	〃
小嶋静人	6/16	〃	13	〃
奥村幸志	6/17	〃	9	〃
木下甲太郎	7/7	〃	14	〃
木下芳郎	7/8	〃	8	〃
小嶋静人	7/14	〃	12	〃
奥村幸志	7/15	〃	9	〃
古賀修平	R2.12/3	下條村フレイル予防事業「こけん塾」 午前班(いきいきランド)	5	下條村
〃	12/10	〃	8	〃
〃	12/17	〃	6	〃
〃	12/24	〃	5	〃
〃	R3.1/7	〃	6	〃
〃	3/4	〃	9	〃
〃	3/11	〃	10	〃
〃	3/18	〃	7	〃
〃	3/25	〃	9	〃
〃	4/1	〃	5	〃
〃	4/8	〃	7	〃
〃	4/15	〃	10	〃
〃	4/22	〃	7	〃
〃	5/6	〃	6	〃
〃	5/13	〃	7	〃
〃	5/20	〃	7	〃
〃	5/27	〃	4	〃
〃	6/3	〃	5	〃
〃	6/10	〃	5	〃
〃	6/17	〃	6	〃
〃	6/24	〃	6	〃
〃	7/1	〃	5	〃



〃	7/8	〃	7	〃
〃	7/15	〃	7	〃
〃	7/29	〃	8	〃
〃	8/5	〃	7	〃
〃	8/12	〃	5	〃
〃	8/19	〃	6	〃
〃	8/26	〃	7	〃
〃	9/2	〃	8	〃
〃	9/9	〃	7	〃
〃	9/30	〃	7	〃
田中兼次	R2.12/3	下條村フレイル予防事業「こけん塾」 午後班(いきいきランド)	18	下條村
〃	12/10	〃	11	〃
〃	12/17	〃	14	〃
〃	12/24	〃	12	〃
〃	R3.1/7	〃	13	〃
〃	3/4	〃	17	〃
〃	3/18	〃	15	〃
〃	3/25	〃	13	〃
〃	4/1	〃	16	〃
〃	4/8	〃	15	〃
〃	4/15	〃	17	〃
〃	4/22	〃	18	〃
〃	5/6	〃	17	〃
〃	5/13	〃	13	〃
〃	5/20	〃	16	〃
〃	5/27	〃	14	〃
〃	6/3	〃	13	〃
〃	6/17	〃	17	〃
〃	6/24	〃	18	〃
〃	7/1	〃	10	〃
〃	7/8	〃	10	〃
〃	7/15	〃	12	〃
〃	7/29	〃	16	〃
〃	8/5	〃	12	〃
〃	8/12	〃	11	〃
〃	8/19	〃	11	〃
〃	8/26	〃	12	〃
〃	9/2	〃	11	〃
〃	9/30	〃	12	〃
伊藤 睦	R3.2/9	豊丘村地域ミニデイ教室(豊丘村各所)	10	豊丘村
東垣外竜	4/5	〃	12	〃
伊藤 睦	5/19	〃	4	〃
〃	6/24	〃	18	〃
〃	6/29	〃	15	〃
〃	8/19	〃	7	〃

伊藤 睦	R2.12/4	豊丘村はつらつクラブころぼん塾 (豊丘村介護予防拠点施設はつらつ)	11	豊丘村
東垣外竜	12/11	〃	11	〃
伊藤 睦	12/18	〃	12	〃
東垣外竜	12/25	〃	9	〃
伊藤 睦	R3.1/8	〃	12	〃
東垣外竜	1/15	〃	13	〃
伊藤 睦	1/22	〃	10	〃
東垣外竜	1/29	〃	14	〃
伊藤 睦	2/5	〃	12	〃
東垣外竜	2/12	〃	12	〃
伊藤 睦	2/19	〃	11	〃
東垣外竜	2/26	〃	11	〃
伊藤 睦	3/5	〃	13	〃
東垣外竜	3/12	〃	15	〃
伊藤 睦	3/19	〃	16	〃
東垣外竜	3/26	〃	16	〃
伊藤 睦	4/2	〃	11	〃
東垣外竜	4/9	〃	14	〃
伊藤 睦	4/16	〃	12	〃
東垣外竜	4/23	〃	14	〃
伊藤 睦	4/30	〃	12	〃
伊藤 睦	5/7	〃	15	〃
矢澤克浩	5/14	〃	15	〃
丸山申介	5/21	〃	12	〃
伊藤 睦	5/28	〃	14	〃
矢澤克浩	6/4	〃	12	〃
丸山申介	6/11	〃	11	〃
伊藤 睦	6/18	〃	12	〃
矢澤克浩	6/25	〃	10	〃
丸山申介	7/2	〃	11	〃
伊藤 睦	7/9	〃	11	〃
矢澤克浩	7/16	〃	12	〃
丸山申介	7/30	〃	9	〃
伊藤 睦	8/6	〃	7	〃
矢澤克浩	8/20	〃	6	〃
丸山申介	8/27	〃	8	〃
伊藤 睦	9/3	〃	12	〃
矢澤克浩	9/10	〃	13	〃
丸山申介	9/17	〃	12	〃
伊藤 睦	9/24	〃	11	〃

# 会 務 報 告

## 新入会員

令和3年1月～令和3年12月31日現在

地区	氏 名	郵便番号	住 所	会員種別	入会年月日	備考
東信	矢ヶ崎優太	385-0051	佐久市中込2777-2	正会員	R3. 5.22	
東信	河島 広輔	389-0515	東御市常田200-2	賛助会員	R3. 7.13	
北信	宮川 莉緒	383-0015	中野市大字吉田42-3	賛助会員	R3. 4. 1	
北信	池田 剛	388-8011	長野市篠ノ井布施五明296-1	賛助会員	R3. 4. 6	
北信	土屋 幸華	381-1226	長野市松代温泉240	賛助会員	R3. 4. 6	
北信	大川 良菜	381-0044	長野市中越1-9-35	賛助会員	R3. 5.17	
北信	柳瀬 了	381-0024	長野市大字南長池440-9	賛助会員	R3. 6.14	
南信	奥村 崇宏	395-0804	飯田市鼎名古熊2381-13	賛助会員	R3. 7. 1	

## 会員の異動

地区	氏 名	郵便番号	住 所	会員種別	入退会年月日	備考
東信	弓田 和輝	386-0005	上田市古里29-1	正会員	R3. 2. 1	移転
東信	柏木 英明	385-0061	佐久市判野1820-6	正会員	R3. 3.31	退会
東信	依田 篤志	384-0808	小諸市御影新田2457-25	正会員	R3. 4. 9	退会
東信	松尾 享	385-0051	佐久市中込214-7	正会員	R3. 6.25	死亡
東信	佐藤 映治	384-0012	小諸市南町2-5-20	正会員	R3. 7.18	賛→正
東信	森角 礼子	385-0022	佐久市岩村田3179-15	正会員	R3. 9. 1	賛→正
東信	田中 敏浩	389-0515	東御市常田316-1	正会員	R3.10.20	賛→正
東信	中曾根道子	386-0005	上田市古里174-20	賛助会員	R3. 7. 9	退会
東信	佐藤 武	385-0022	佐久市岩村田3179-15	賛助会員	R3. 9. 1	正→賛
北信	西條 雅貴	380-0911	長野市大字稲葉625	正会員	R3. 2. 1	賛→正
北信	大滝 陽子	380-0802	長野市上松2-7-7	正会員	R3. 4. 1	移転
北信	西澤 大介	382-0091	須坂市立町1445-8	正会員	R3. 6. 1	賛→正

北信	神田 郁実	381-0024	長野市戸隠豊岡2734-4	正会員	R3. 6.10	賛→正
北信	丸山 紀幸	381-0015	長野市石渡359-3	正会員	R3. 7.21	退会
北信	野竹富士雄	383-0013	中野市大字中野331-7	正会員	R3. 8.14	死亡
北信	野竹 康之	383-0013	中野市大字中野331-7	正会員	R3. 8.20	賛→正
北信	西條 春雄	380-0911	長野市大字稲葉625	賛助会員	R3. 2. 1	正→賛
北信	辻 竜也	387-0011	千曲市杭瀬下505-1	賛助会員	R3. 2.28	退会
北信	坂口 梨沙	381-0034	長野市高田380	賛助会員	R3. 3. 1	退会
北信	宮崎 直	380-0802	長野市上松2-21-22	賛助会員	R3. 3.16	死亡
北信	関 真莉奈	388-8011	長野市三輪1313-13	賛助会員	R3. 3.31	退会
北信	真柳 亜美	388-8011	長野市篠ノ井布施五明	賛助会員	R3. 3.31	退会
北信	樋口 結衣	381-0044	長野市中越1-9-35	賛助会員	R3. 3.31	退会
北信	古旗 賢史	381-0024	長野市大字南長野440-9	賛助会員	R3. 7.14	退会
北信	牧野 紘大	380-0816	長野市三輪田町1338-6	賛助会員	R3. 9. 8	退会
中信	永澤 健志	399-0036	松本市村井町南1-25-28	正会員	R3. 2. 1	賛→正
中信	中田 武夫	399-8103	安曇野市三郷小倉2174-3	正会員	R3. 2.15	退会
中信	渡辺 展猛	399-8205	安曇野市豊科4932	正会員	R3. 5.27	死亡
中信	渡辺 武彦	399-8205	安曇野市豊科4932	正会員	R3. 6.21	賛→正
中信	降旗 幸治	399-7401	松本市五常6657	正会員	R3. 6.30	退会
中信	高藤 優	399-8101	安曇野市三郷明盛2897-10	賛助会員	R3. 1.31	退会
中信	永澤 清志	399-0036	松本市村井町南1-25-28	賛助会員	R3. 2. 1	継承
中信	竹島 萌	399-0744	塩尻市大門1080-1	賛助会員	R3. 2.28	退会
中信	竹島 萌	390-0874	松本市大手4-8-13	賛助会員	R3. 3. 1	新規
中信	柴田 弘海	390-0874	松本市大手4-8-13	賛助会員	R3. 3. 1	退会
中信	栗林 隆治	398-0002	大町市大町3995	賛助会員	R3. 3.31	退会
中信	三澤 駿	390-0805	松本市清水2-6-29	賛助会員	R3. 4. 1	新規
中信	石川 朋樹	399-0745	塩尻市桔梗町2-3	賛助会員	R3. 6.30	退会
中信	古旗 賢史	399-8204	安曇野市豊科高家5186-6	賛助会員	R3. 9. 1	新規
中信	中島 紫帆	399-8204	安曇野市豊科高家5266-8	賛助会員	R3. 9.25	退会
南信	丸山 申介	395-1100	下伊那郡喬木村16000	正会員	R3. 1. 1	賛→正

南信	竹内 敏弘	399-3103	下伊那郡高森町下市田2311-10	正会員	R3. 3.31	退会
南信	関島 康道	395-0804	飯田市鼎名古熊2018-1	正会員	R3. 4. 5	退会
南信	東垣外 竜	399-3202	下伊那郡豊丘村大字神稲12370-3	正会員	R3. 4. 9	退会
南信	山本 陽介	391-0003	茅野市本町東5-23	正会員	R3. 6.30	退会
南信	佐藤 勝義	399-4432	伊那市東春近1643-2	正会員	R3. 8.13	死亡
南信	丸山 武彦	395-1100	下伊那郡喬木村16000	賛助会員	R3. 1. 1	正→賛助
中信	三澤 駿	392-0004	松本市清水2-6-29	賛助会員	R3. 4. 1	異動

アスリートをサポートする『酸素ルーム』

# O<sub>2</sub>Room®



**自社開発、  
自社生産  
自信と誇り**

**もっとも売れている  
本物、を選ぶ。**

2つの酸素でパフォーマンスアップをアシスト

**高気圧酸素**で疲労回復&リフレッシュ

**低気圧酸素**で高地トレーニング環境を実現

日本体力医学会加盟。※一般社団法人日本体力医学会

日本で唯一、数多くの研究データが取れている酸素ルーム。

NK細胞が増加する事が認められているのは「O<sub>2</sub>Room」だけです！

！デモカーにて体験できます。

**☎090-4158-3456**

お気軽にお電話ください！



企業、大学、病院と  
共同研究・共同開発を  
しています。

- 京都大学  
人間・環境学研究所
- 神戸大学大学院保健学研究科  
藤野英己研究室
- 愛知医科大学  
生命健康科学部・気象病研究
- 環太平洋大学第一キャンパス  
クラブハウス ビクトリー
- トヨタ自動車株式会社陸上長距離部
- 中京大学  
スポーツ科学部
- 諏訪マタニティークリニック  
研究・教育部
- 北海道大野記念病院  
札幌高機能放射線治療センター
- のもとデンタルクリニック  
高気圧酸素と歯周病研究
- 名古屋大学  
環境医学研究所
- アルバクル東京・B.LEAGUE  
プロバスケットボールリーグ
- 株式会社木下グループ  
木下マイスター東京(男子)  
木下アビエル神奈川(女子)  
T.LEAGUE・プロ卓球リーグ

## MATRIX WAVE-HV マトリクスウェーブHV 次世代型直流電気刺激装置

神経・筋肉・関節の深部までケア。  
低温やけどがなくなった  
直流電流の威力をご体感下さい！

粘着パッド



手を使った直接通電



Y字プローブ



ショットプローブ



デモ依頼、詳しいお問い合わせはこちらまで！！



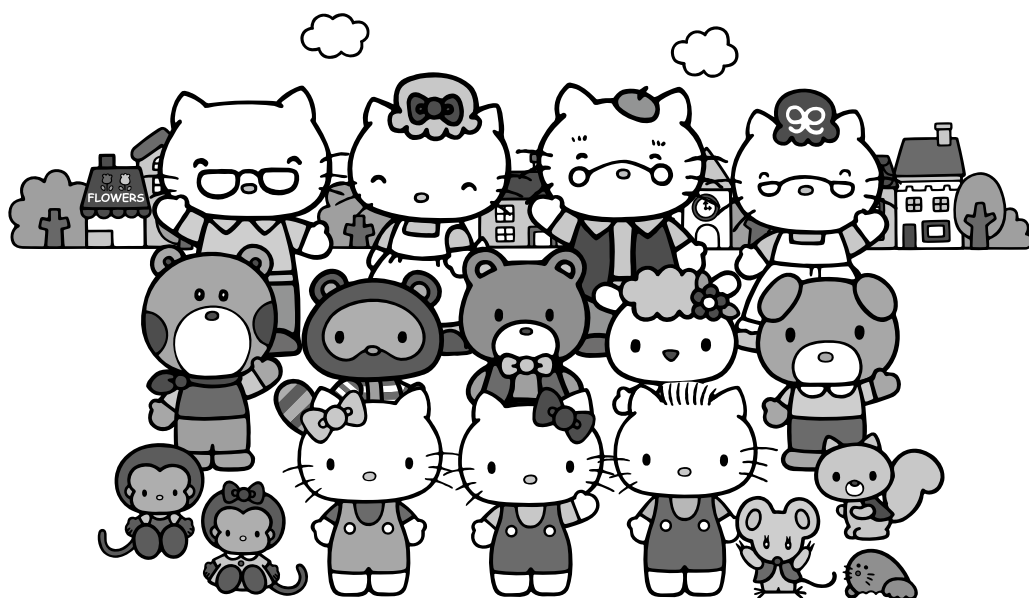
JCM (旧マキシー代理店)

TEL : 090-4158-3456 (代表 立川)

Mail : n.tachikawa@ngn.janis.or.jp



フコク生命は、  
「ハローキティ」とともに  
夢と安心をあなたにお届けします!!



**HelloKitty**

© 2021 SANRIO CO., LTD. APPROVAL No. L617186  
「ハローキティ」は、フコク生命のイメージキャラクターです。

富国生命保険相互会社 松本支社

〒390-0874 松本市大手 2-3-18 松本フコク生命ビル 6F TEL：0263-32-1963

すてきな未来応援します

☎広-045-0099 (2021.12.10)

**フコク生命**

# 長野県接骨師協同組合 福利厚生プラン

ハイパー任意労災(業務災害総合保険 疾病入院医療費用補償特約(拡張型) 等セット)

経営者の皆さま、必見!

## 福利厚生の充実に役立ちます!

社長、役員、全従業員の病気による入院を補償

お一人  
あたり

病気の入院  
疾病入院医療費用保険金

それぞれ最高 日帰り入院OK

実費  
補償

病気の先進医療など  
疾病先進医療等費用保険金

200万円限度



### 疾病入院補償「疾病入院医療費用補償特約(拡張型)」4つの特長

**1** 個別告知は不要で、従業員の方を無記名で補償します。

【ご注意】保険期間の開始前に発病していた病気の治療を目的とする入院は、保険金のお支払いの対象とはなりません。

**2** 保険料は年齢・性別に関わりなく、貴社の事業内容  
および売上高により決定します。

**3** 法人が契約者の場合、保険料は全額損金扱いとなります。

※法人が契約者として、従業員全員(役員を含みます。)のために負担する保険料は、全額損金扱いとなります。

(法人税基本通達9-3-5.9-3-6の2を準用 2021年11月現在)

**4** 役員・従業員等の方々が充実したサービスを  
ご利用いただけます。

24時間電話健康相談

セカンドオピニオンアレンジサービス

生活習慣病サポートサービス

がん治療と仕事の両立支援サービス

※これらのサービスは引受保険会社がティーベック株式会社に委託してご提供します。また、サービスは  
今後予告なく変更または中止する場合があります。

この広告は保険商品の概要をご説明したものです。また、疾病入院医療費用補償特約(拡張型)のみのご契約はできません。詳細につきましては、  
パンフレット等をご覧いただくか、取扱代理店・扱者または引受保険会社にお問い合わせください。

#### 【引受保険会社】

AIG損害保険株式会社 長野支店  
〒380-0813  
長野市鶴賀緑町1393-3富士火災長野ビル  
TEL 026-224-4110  
午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)  
<https://www.aig.co.jp/sonpo>

#### 【お問い合わせ・申し込みは】

取扱代理店 ベストライフ株式会社  
〒381-0012 長野市柳原1459-11  
TEL 0120-122-589

2021年12月現在の内容です。  
D-005557 有効期限2023-4

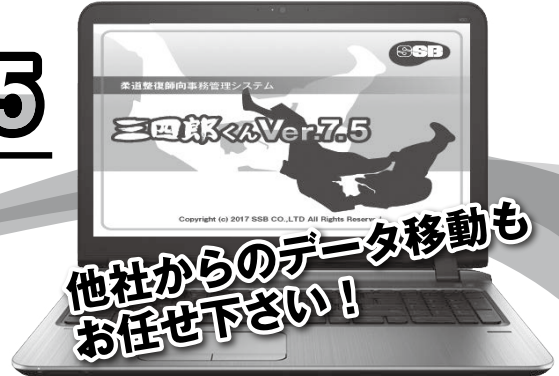


# 『三四郎くん』は、日本全国で最も多く使われている 接骨院・整骨院専用のレセコンです!

柔道整復師向 事務管理システム

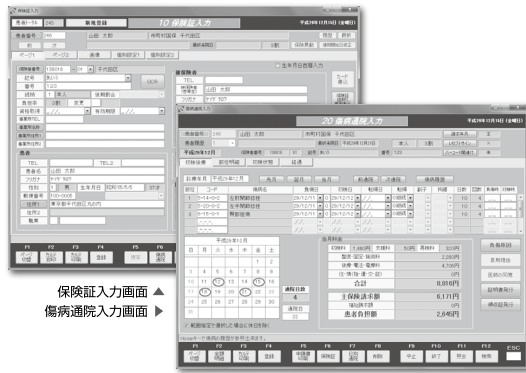
## 三四郎くんVer.7.5

使い勝手の良い操作性はもちろん、療養費改正等の  
保険改正にすばやく対応。迅速サポートでご好評を  
頂いている『三四郎くん』は、常に進化を続ける信頼  
と実績の事務管理ソフトです。



他社からのデータ移動も  
お任せ下さい!

※一部ご希望に添えない場合があります。

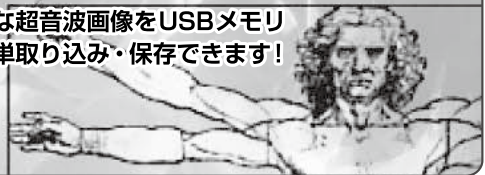


保険証入力画面 ▶  
傷病通院入力画面 ▶

超音波画像ファイリングシステム

## ウルトラ三四郎 Next

大切な超音波画像をUSBメモリ  
で簡単取り込み・保存できます!



### 超音波観察装置 ラインナップ

骨・軟骨・筋・腱・靭帯などがリアルタイムに観察できます。



#### Viamo sv7

医療機器認証番号：  
229ACBZX00025000  
製造販売元：  
キヤノンメディカルシステムズ株式会社

#### HS-2200

医療機器認証番号：  
225AHBZX00034  
製造販売元：本多電子株式会社



#### ARIETTA Prologue SE

医療機器認証番号：  
227ABBZX00109000  
製造販売元：  
富士アイルムヘルステック株式会社



#### Viamo c100

医療機器認証番号：  
228ACBZX00020000  
製造販売元：  
キヤノンメディカルシステムズ株式会社

柔道整復師  
限定

SSB 株式会社 エス・エス・ビー

<https://www.sanshiro-net.co.jp/>

【北信越営業所】〒381-0037  
長野市西和田1-13-6 レジデンス西和田102号  
TEL 026-256-9020 / FAX 026-256-9021

最新柔整情報が読める!! 柔整ホットニュース  
▶▶ <https://www.jusei-news.com/>

詳しくはこちら



私たちが育てられたもの

いつまでも「本」の明和でありたい

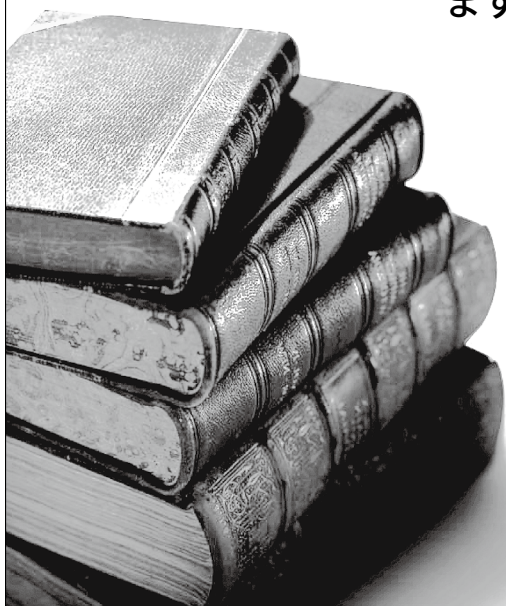
**出版・印刷のご相談はお気軽に当社へ！**

本づくり一筋に！

100%まかせられるプロ集団が

あなたの本づくりを強力にバックアップ！

まずはご相談ください。



 **明和印刷株式会社**

本 社 〒381-0037 長野県長野市西和田 1-30-3  
TEL.026-219-3026 FAX.026-219-3027

E-mail info@meiwa-ms.co.jp

URL <http://www.meiwa-ms.co.jp>

東京支社 〒175-0081 東京都板橋区新河岸 2-9-12  
TEL.03-3976-1801 FAX.03-3976-1802

## ほねつぎ第112号（夏季号）発行予定日と締切予定日

### ▶ 投稿される方へのお願い ◀

1. Wordで作成された原稿・写真はUSBメモリーに書き込みお送りいただくか、E-mailの貼付ファイルで送信してください。
2. 原稿にテーマ・タイトル・支部名・氏名など記載していただき、指示書と共に提出してください。
3. 寄稿者の顔写真も貼付してください。
4. 投稿用写真には必ず説明文を記載してください。

業界の年鑑となるよう様々な情報・事業報告・ご提言等多くお寄せください。

原稿締切	◆2022年6月10日◆
宛先	(公社)長野県柔道整復師会 広報部宛
電話	026-224-6800      ファックス      026-224-7575
Mail address	chousei@orion.ocn.ne.jp
発行予定日	2022年7月

### ▶ 編 集 後 記 ◀

2022年1月8日（土）広報誌の最終チェックを行うため広報部員は本会に集まっています。手指消毒、マスク、換気はもちろんの事無駄口をたたかず短時間で済むように配慮し、事前にZoom会議や送られてきた原稿は広報部員へメールで配り、部員が校正をかけ、練られたものからあらぶりへ回していきましました（新型コロナ発生前から取りいれ、今回非常に役に立つ）。

2021年、問題の新型コロナウイルスは関東圏から始まり新年早々2回目の緊急事態宣言発出（第3波）、2月17日より医療従事者からワクチン接種がスタート。4月25日関西圏から始まる3回目の緊急事態宣言発出（第4波）。6月「職場接種」が始まり1日の接種回数が100万回を超える。7月8日4回目の緊急事態宣言発出（第5波・デルタ株）、オリンピックの無観客開催決定。11月1日東京都の新規感染者が約1年半ぶりに1桁へ落ち着くも「オミクロン株」が世界的に流行り出し岸田総理は外国人の入国を原則禁止。12月22日大阪で初の市中感染が確認されるや否や感染者が爆発的に増えていく状態（2022年1月8日）が続いておりウイルスに振り回された1年でした。

新型コロナウイルス蔓延のため様々な行事が中止となり、年2回の発行を1回へと減らした「広報誌」が出来上がりました、ご覧ください。

東信支部広報部員 内堀泰明



### 表紙写真説明

#### 「長野市信更町のそば畑」

朝霧に包まれるそば畑の様子を撮影しました。このような環境が良質なそばを生み出します。

公益社団法人長野県柔道整復師会機関誌  
広報 ほねつぎ (第111号) 冬季号

発行所 長野市大字安茂里伊勢宮2167-9  
公益社団法人 長野県柔道整復師会

発行 令和 4 年 1 月 末日

発行人 酒 井 正 彦

編集責任者 三 澤 茂 明

印刷所 明 和 印 刷 株 式 会 社



